

新型コロナウイルス感染症  
防止対策から見えた  
これからの図書館サービス

報告書附録  
参考データ集

2021(令和3)年1月4日  
図書館機構業務改善推進会議  
新型コロナウイルス感染症対応状況調査チーム



# 参考データ集

## 目次

1. 第1回意見交換会(2020年7月30日)レジュメ	4
2. 第2回意見交換会(2020年9月28日)レジュメ	6
3. 「新型コロナウイルス感染症対応状況調査」	9
3-1 調査実施概要	9
3-2 質問一覧	10
3-3 調査結果集計	11
3-3-1 調査票1) 図書業務全般	11
3-3-2 調査票2) サービス系業務関連	62
3-3-3 調査票3) リテラシー・レファレンス系業務関連	69
3-3-4 調査票4) 収書・目録系業務関連	78
3-3-5 回答図書館・室一覧	84
4. 図書館機構ウェブサイトのアーカイブ	85
4-1 【図書館機構】新型コロナウイルス感染症対策に伴う各図書館・室の サービス変更等について(4/3,5/1,7/1)	85
4-2 【新型コロナウイルス感染症対策】自宅学習のための電子リソースの活用について	88
4-3 【図書館機構】「臨時自習室」を設置します(お知らせ)	90
4-4 !受付延長! [教員向け]学生用電子ブックの緊急整備について	92
4-5 【図書館機構:教員向け】学生用電子ブックの緊急整備(後期)について	93

# 1. 第1回意見交換会(2020年7月30日)レジュメ

業務改善推進会議 2020年7月意見交換会

## 新型コロナウイルス感染症防止対策から見えた

### これからの図書館サービス

ー サンプル調査結果を評価し、総括の方向性を探る ー

担当：リテラシー・レファレンス部会

図書館サービス部会

情報資源管理部会

#### テーマ

新型コロナウイルス感染症対策の中で、図書館機構全体でのサービス提供状況、業務実施状況について総括を行うとともに、今後の「新しい生活様式」の下での図書館サービスの在り方を考え、その実現のために必要な図書系職員の業務の在り方、全学的な図書系職員の連携の在り方を考える。そのうえで、図書館の提供すべきサービスとは何か、最後まで堅持すべきものは何か、根幹となるものについて議論したい。

#### 7月、9月の意見交換会について

2020年当初から始まった新型コロナウイルス感染症対策により、京都大学内の各図書館・室では感染拡大防止のためさまざまな対策を取り、またサービス提供の休止、変更等の対応を行ってきた。この状況は、7月末時点でいまだ継続中である。7月、および9月の意見交換会では、コロナ状況下で図書館機構の各図書館・室が取ってきた対応、対策を収集、共有、評価することにより、今後の「新しい生活様式」の下での図書館サービスの在り方を考えた

い。

また、先行事例を参考にすることにより、新型コロナウイルス感染症の第2波など、冊子体の利用や学習の場の提供、対面での利用者対応やサポートなど、多くの図書館・室で行ってきたサービスの提供が困難になる状況が再来した時に、少しでも提供可能なサービスを維持、向上させるための契機とし、あわせて図書館機構として、図書系職員の全学的な連携や協力がどのように図れるのかを模索したい。

## タイムスケジュール

本テーマについては、7月から9月にかけて以下のスケジュールで検討を進める。

### ■ 7月

- ・ サンプル調査の実施（担当部会関係部局のみ対象、7月20日から22日）
- ・ 意見交換会において、サンプル調査を評価、総括の方向性を探る  
（業務改善推進会議構成員、7月30日）

### ■ 8月

- ・ 新型コロナウイルス感染症対応状況調査（全学図書館・室対象、8月中に実施予定）

### ■ 9月

- ・ 新型コロナウイルス感染症対応状況調査の集計（担当部会）
- ・ 集計結果の確認と分析（担当部会・総括部会）
- ・ 意見交換会にて、集計結果の評価と総括（業務改善推進会議とは別途開催）

以下、各月に行う内容について詳しく述べる。

#### 7月の意見交換会について

今回担当となっている3部会では、学内事例収集のための状況調査を計画しており、意見交換会に先立ち各部会員の所属図書館・室を対象に、数件のサンプル調査を実施した。

このサンプル回答結果を基に「これらの質問項目で図書館機構が実施してきたコロナ対応の総括ができるかどうか」という観点で、意見をお聞きしたい。

あわせて、今回の担当3部会以外（情報処理部会、人材育成部会、広報部会）からも、簡単にコロナ状況下での取り組みや課題を報告いただき、今後の課題や今後活かすべき対策について、担当3部会以外の観点を提供いただきたい。

#### 8月のコロナ対応状況調査について

7月の意見交換会での意見を反映させ、担当3部会を中心に状況調査を実施する。回答はできるだけ選択式とし、回答、集計の両方が楽になるものを考える。

集計は担当3部会が中心になって行い、総括部会において取りまとめる予定。

#### 9月の意見交換会について

全学の対応状況を俯瞰し、実現できていること、できていないこと、その理由などを考察することで、冒頭に掲げたテーマについて、広く全学の図書系職員とともに議論したい。

(以上)

## 2. 第2回意見交換会(2020年9月28日)レジュメ

業務改善推進会議 2020年9月意見交換会(2020年9月28日)

### 新型コロナウイルス感染症防止対策から見えた

### これからの図書館サービス

—新型コロナウイルス感染症対応状況調査を評価し、総括の方向性を探る—

担当：リテラシー・レファレンス部会

図書館サービス部会

情報資源管理部会

日時：2020年9月28日(月) 15:00～16:30

場所：附属図書館3F ライブラリーホール (Web会議+集合会議)

対象者：図書系職員

#### テーマ

新型コロナウイルス感染症対策の中で、図書館機構全体でのサービス提供状況、業務実施状況について総括を行うとともに、今後の「新しい生活様式」の下での図書館サービスの在り方を考え、その実現のために必要な図書系職員の業務の在り方、全学的な図書系職員の連携の在り方を考える。そのうえで、図書館の提供すべきサービスとは何か、最後まで堅持すべきものは何か、根幹となるものについて議論したい。

#### 9月の意見交換会について

前回の意見交換会(7月)以降、8月には再び全国的に感染者数が増加したことを受け、本学の活動制限対応レベルが「レベル2」に引き上げられ、現在も「レベル2(-)」として引き続き感染拡大防止に最大限取り組むことが求められている状況である。

このようなコロナ状況下の中、図書館機構の各図書館・室が取ってきた対応、対策を収集、共有、評価するため、7月の意見交換会で評価を行った「サンプル調査」を踏まえ、8月に以下のとおり、本調査を実施した。

---

#### 「新型コロナウイルス感染症対応状況調査」調査概要

---

回答対象	全学の図書館・室、共通事務部図書担当	
調査期間	2020年8月19日～9月7日	
調査方法	ウェブフォーム(調査票4種)による回答方式	
有効回答数	調査票1) 図書業務全般	41件
(調査票別)	調査票2) サービス系業務関連	39件
	調査票3) リテラシー・レファレンス系業務関連	39件
	調査票4) 収書・目録系業務関連	40件

---

9月の意見交換会では、上記調査の結果から各図書館・室の対応状況を事例とともに共有し、全学的な傾向や特徴を確認・共有するとともに、今後、図書系職員の全学的な連携や協力がどのように図れるのかを模索したい。

また、調査結果及び意見交換会での議論については、別途報告書として取りまとめ、広く公開する。

なお、今回の意見交換会では、幅広く図書系職員間で意見交換を行うため、業務改善推進会議とは別の日程で開催し、図書系職員なら誰でも参加可能とした。

#### タイムスケジュール

1. 調査結果概要の報告と、担当部会からのコメント	15:00-15:10 (10分)
2. 意見交換会のテーマに即し、以下の観点から意見交換を行う。 - 今後の「新しい生活様式」の下での図書館サービスの在り方 - その実現のために必要な図書系職員の業務の在り方 - 全学的な図書系職員の連携の在り方 そのうえで、図書館の提供すべきサービスとは何か、最後まで堅持すべきものは何か、根幹となるものについて議論する。	15:10-16:20 (70分)
3. 全体を通してのまとめ	16:20-16:30 (10分)

#### 進行に際しての留意事項

- ・ 事前に調査結果概要等の資料を配布し、事前の意見や質問を受け付けます。ただし、単純な質問に対する回答は意見交換会では行わず、集約のうえメール等により共有します。
- ・ 1. の時点で生じた意見や疑問等は、報告に並行してチャットで投稿してください。寄せられた意見・質問は司会者が確認し、検討事項として取り上げる等、適宜対応します。具体的な意見交換は、音声により行いますが、音声による参加が困難な参加者については、チャット等での発言も可能です。

## 配付資料

- 資料 1 新型コロナウイルス感染症対応状況調査 質問事項一覧
- 資料 2 新型コロナウイルス感染症対応状況調査結果（速報版）  
調査票 1：図書業務全般（3 部会共通質問）
- 資料 3 新型コロナウイルス感染症対応状況調査結果（速報版）  
調査票 2：サービス系業務関連
- 資料 4 新型コロナウイルス感染症対応状況調査結果（速報版）  
調査票 3：リテラシー・レファレンス系業務関連
- 資料 5 新型コロナウイルス感染症対応状況調査結果（速報版）  
調査票 4：収書・目録系業務関連
- 資料 6 新型コロナウイルス感染症対応状況調査結果（速報版）  
回答全データ（Excel ファイル）
- 資料 7 新型コロナウイルス感染症対応状況調査 調査結果のポイント
- 参考資料 1 <https://ku1.cybozu.com/g/cabinet/view.csp?hid=27760&fid=114428>  
京都大学危機対策本部「感染拡大予防マニュアル - 令和 2 年度前期授業の実施における  
配慮について（第 2 版）」（令和 2 年 8 月 7 日）
- 参考資料 2 <https://www.jla.or.jp/Portals/0/data/content/information/corona0526.pdf>  
公益社団法人日本図書館協会  
「図書館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」  
2020（令和 2）年 5 月 26 日更新
- 参考資料 3 2020 年度第 4 回図書館業務改善推進会議(2020 年 7 月)意見交換会 資料  
<https://ku1.cybozu.com/g/cabinet/view.csp?hid=28770&fid=113915>



## 3. 「新型コロナウイルス感染症対応状況調査」

### 3-1 調査実施概要

#### (1) 本調査の回答対象

全学の図書館・室、共通事務部図書担当

※部局内に複数の図書室がある場合は、個別に回答(部局内の取りまとめは不要)

#### (2) 調査期間

2020年8月19日(水)～2020年9月7日(月)

#### (3) 回答方法

調査票は以下の4種類。それぞれのウェブフォーム(4画面)から回答する

- 1) 図書業務全般
- 2) サービス系業務関連
- 3) リテラシー・レファレンス系業務関連
- 4) 収書・目録系業務関連

- ・回答フォーム(Googleフォーム)は、一時保存機能はないが、送信後に回答を編集することを可能とした。
- ・調査票(Excelファイル:確認用)を調査項目の確認・回答準備用に用意した。

#### (4) 調査基準日

「調査基準日」は2020年8月19日(水)とする。調査基準日での状況を問う設問の場合、8月19日時点の状況を回答する。

#### (5) 実施主体

本調査は、リテラシー・レファレンス部会、図書館サービス部会、情報資源管理部会の合同で実施した。

#### (6) 調査票別有効回答数

- |                         |      |
|-------------------------|------|
| 調査票1) 図書業務全般            | 41 件 |
| 調査票2) サービス系業務関連         | 39 件 |
| 調査票3) リテラシー・レファレンス系業務関連 | 39 件 |
| 調査票4) 収書・目録系業務関連        | 40 件 |

※部署により担当しない業務系があるため、回答数は一致しないが、該当するすべての部署から回答が得られた。

## 3-2 新型コロナウイルス感染症対応状況調査質問事項一覧

### 1) 図書業務全般

- K1. 京都に緊急事態宣言が発令されていた時期（概ね 2020 年 4 月 16 日から 5 月 21 日）の各サービス(業務)の実施状況は、4 つの選択肢(実施／縮小／休止／サービス対象外)のどれに当てはまりますか？
- K2. 現時点（2020 年 8 月 19 日時点）での各サービス(業務)の実施状況は、4 つの選択肢(実施／縮小／休止／サービス対象外)のどれに当てはまりますか？
- K3. 休館・一部休館への対策として行ったサービスはありますか
- K4. テレワーク中の図書館内・掛内のコミュニケーション・ツールは何ですか
- K5. コロナ対策として新たな費用が発生しましたか。その場合、どのような予算措置を行いましたか。
- K6. 「3密」（密接・密集・密閉）による感染リスクを回避する取り組みとして何を行っていますか
- K7. 年度当初に雇用予定だった OA,TA の勤務に変更はありましたか？(4 月から調査基準日までの間で)
- K8. 京都に緊急事態宣言が発令されていた時期（概ね 2020 年 4 月 16 日から 5 月 21 日）のテレワーク、交代勤務についてお答えください
- K9. コロナ対策で生じた問題点や不安、困難、サービスを維持・提供するうえで苦慮したこと、こうなっていると良いと思われた環境・制度があれば、ご回答ください。
- K10. コロナ対策として実施したことのうち、成果があった工夫、やってみて良かったこと、これは使えると思ったこと、業務の合理化・効率化につながったことなどあれば、ご回答ください。
- K11. コロナ対策に関する広報についてお聞かせください

### 2) サービス系業務関連

- S1. 今回のコロナ感染症拡大防止のためにいつから休館しましたか？
- S2. 完全休館（取置資料の受取なし・所属者へのサービスなし・予約制の来館なし）は何日間ありましたか？ また、その期間はいつからいつまでですか？
- S3. 図書館・室内の消毒清掃はどのように行っていますか？

### 3) リテラシー・レファレンス系業務関連

- R1. （昨年度と比べ）新たに利用者に向けたオンラインリソース（EJ、EB、DB）活用のための広報活動や利用指導を行いましたか
- R2. 昨年度と比べ、今年度のリテラシー・レファレンスに関するサービス・企画についてどのような変化がありましたか

### 4) 収書・目録系業務関連

- J1. 在宅勤務（テレワーク）時に収書業務等を行いましたか？
- J2. 在宅勤務（テレワーク）時に目録業務等を行いましたか？
- J3. 「学生用電子ブックの緊急整備」の広報にあたっての部局の対応について
- J4. オンライン購入依頼サービスの導入・活用状況について

### 3-3 調査結果集計

以下に、調査結果集計グラフを記載する。なお、自由記述については回答原文のままとし、表記ゆれがあっても統一していない。

#### 3-3-1 調査票1) 図書業務全般

**K1. 京都に緊急事態宣言が発令されていた時期（概ね2020年4月16日から5月21日）の各サービス(業務)の実施状況は、4つの選択肢(実施(○)／縮小(△)／休止(x)／サービス対象外(-))のどれに当てはまりますか？**

**K2. 現時点（2020年8月19日時点）での各サービス(業務)の実施状況は、4つの選択肢(実施(○)／縮小(△)／休止(x)／サービス対象外(-))のどれに当てはまりますか？**

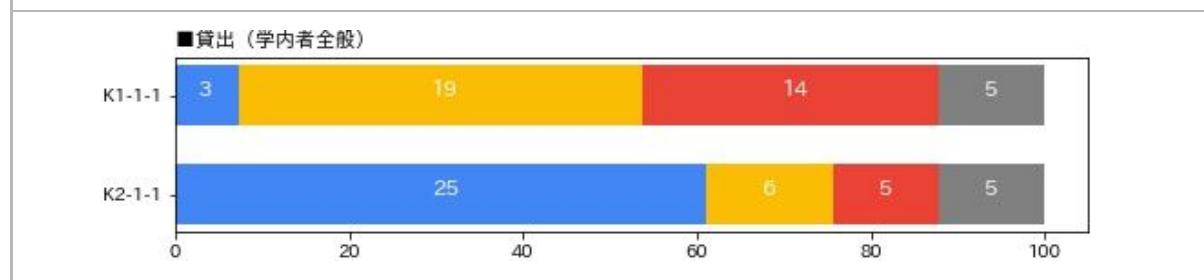
#### 1：資料提供

上段：京都に緊急事態宣言が発令されていた時期（概ね2020年4月16日から5月21日）

下段：調査基準日（2020年8月19日）

■ 実施    ■ 昨年度より縮小    ■ 休止    ■ サービス対象外（もともと提供していない）

#### 1-1：貸出（学内者全般）

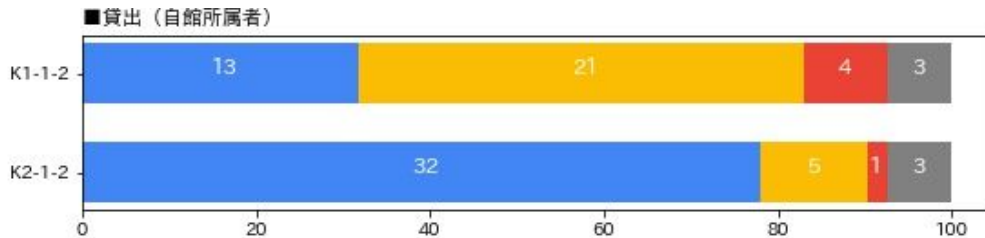


K1-1-1\_附図：メールによる予約貸出（4/9-4/24）、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353>  
 K1-1-1\_宇治：一時休止後、急ぎの場合のみ対応  
 K1-1-1\_吉田南：事前予約の取置貸出と郵送貸出を実施、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-10>  
 K1-1-1\_文：コロナ関連お知らせ、  
<https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/lib/2020>  
 K1-1-1\_教育：事前予約の取置貸出  
 K1-1-1\_経済：貸出、  
<http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/library/blog/2020/04/08/6805>  
 K1-1-1・K1-1-2\_医学・医人健：急を要する場合のみメールで受け付けた上で貸出  
 K1-1-1\_薬：薬学研究科行動指針レベル3に基づい

K2-1-1\_吉田南：郵送貸出を実施、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-17>  
 K2-1-1\_理中央：通常では予約本の受取は所蔵館であるが、他の図書館での受取希望があったのでデリバリーで配送した

て、校舎の出入がICカード認証に移行、他部局者の校舎立入が実質禁止となったため、4/21-5/31まで臨時休室せざるを得ない状況となった。  
 K1-1-1\_農図～K1-1-7\_農図：4/20-5/22  
 K1-1-1\_人文研：～4/24までは予約貸出。以降は貸出中止  
 K1-1-1\_情報学：事前予約の取置貸出  
 K1-1-1\_基礎研：事前予約の取置貸出、郵送による返却。  
<http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~library.oj/wp/index.php/2020/04/16/1081/>、  
<http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~library.oj/wp/index.php/2020/04/20/1090/>  
 K1-1-1\_AAアジア：当研究科と東南研の所属者と教員から指示のあった他学部の学生  
 K1-1-1\_東南ア：webform予約貸出・返却方法変更等により実施  
 K1-1-1\_複合研：研究所所属者以外は入構できなかった。

## 1-2：貸出（自館所属者）



K1-1-2\_附図：メールによる予約貸出（4/9-4/24）、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353>  
 K1-1-2\_宇治：一時休止後、急ぎの場合のみ対応  
 K1-1-2\_吉田南：事前予約の取置貸出と郵送貸出を実施。  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-10>  
 K1-1-2\_吉田南：新聞閲覧室の閉鎖（新聞はカウンターで請求）、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-10>  
 K1-1-2\_教育：貸出票に記入して貸出、  
[https://www.educ.kyoto-u.ac.jp/towards\\_students/library/](https://www.educ.kyoto-u.ac.jp/towards_students/library/)  
 K1-1-2\_理数学：自館所属者（一部、他部局、学部学生含む）に対してメールでの事前予約貸出対応  
 K1-1-2\_理物理：専攻構成員向け予約貸出を実施、  
<http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/news/topics.html#20200424>  
 K1-1-1・K1-1-2\_医学・医人健：急を要する場合のみメールで受け付けた上で貸出  
 K1-1-2\_薬：図書委に諮り、薬学部対象者の閉室時利用は可能となったため、臨時休室はしているものの閉室利用可能者のセルフ貸出が可能であった。ただし、学生の来学自体が各教員・研究室により制限されていたため、利用自体はごく少数にとどまった。  
 K1-1-1\_農図～K1-1-7\_農図：4/20-5/22  
 K1-1-2\_情報学：事前予約の取置貸出  
 K1-1-2\_数研：4/3-5/23まで建物出入口が閉鎖され、研究員、大学院生は建物出入り禁止、教員（名誉教授、特任教員も含む）もやむを得ない事情がない限り出入りを控えることになっていたため、所属教員

K2-1-2\_吉田南：郵送貸出を実施、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-1>  
 K2-1-2\_吉田南：新聞閲覧室の閉鎖（新聞はカウンターで請求）、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-17>  
 K2-1-2\_理数学：自館所属者（一部、他部局、学部学生含む）に対してメールでの事前予約貸出対応  
 K2-1-2\_理物理：専攻構成員限定開室、  
<http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/news/topics.html#2020063>  
 K2-1-2\_霊長研：従来より所員は時間外貸出可のため通常通り。但し、現時点の研究所立入自体には独自条件あり。

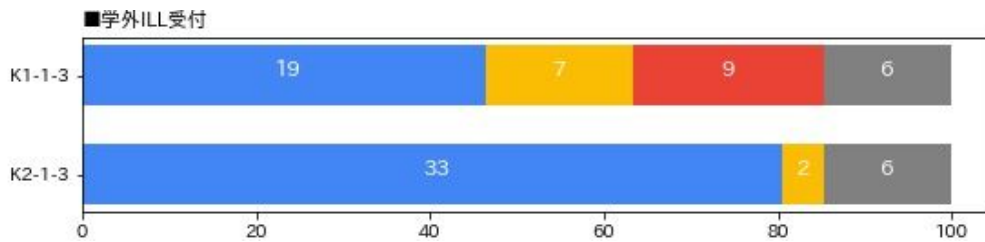
の図書室利用は制限していなかったが事実上、利用できなかった。学外者は6月末まで立入禁止（4/1教授会）

K1-1-2\_AA研アフリカ：アフリカ専攻・アフリカセンター構成員のみメールで事前予約で受付。受け渡しは臨時に設置した貸出ボックスを利用。返却に関してはアフリカ専攻図書室の返却ボックスまたは、東南研図書室の返却ボックスを利用。

K1-1-2\_複合研：通常の職員不在時と同じ対応(平日日中は入室できるので、利用者自身で貸出票に記入する)。

K1-1-2\_霊長研：従来より所員は時間外貸出可のため、休室中も通常通りの方法で貸出を継続。但し、この期間の研究室内への立入自体は許可制。

### 1-3：学外ILL受付



K1-1-3\_附図：4/16から6/21まで休止

K1-1-3\_宇治：休止時期あり

K1-1-3\_法図：従来から、学外ILLは附属図書館を通じて受付

K1-1-3\_経済：窓口である附属図書館は休止していたが、学外からの要望に応じて都度相談し対応した。公共図書館からの貸借受付は対応に変更なし。

K1-1-3\_薬：4/14-5/31まで出勤・在宅勤務の1日交代制であったが、ILL参加組織コメントにその旨断った上で常時Aにしていた。去年度より受付件数は若干増。

K1-1-1\_農図～K1-1-7\_農図：4/20-5/22

K1-1-3\_人文研：自館所属者以外休止

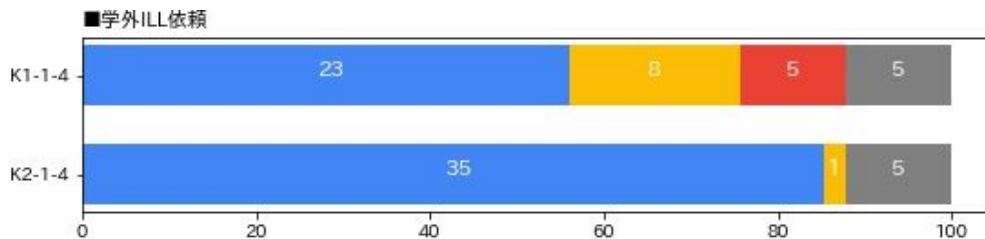
K1-1-3\_複合研：NACSIS-ILLの参加組織情報で、サービスステータスを"N"にした。

K2-1-3\_附図：通常1機関あたり複写依頼上限10件のところ、3件にして受付

K2-1-3\_法図：従来から、学外ILLは附属図書館を通じて受付

K2-1-3～6\_霊長研：在宅勤務継続のため、職員出勤日にのみ対応。

### 1-4：学外ILL依頼



K1-1-4\_附図：4/20-5/7休止。再開後も他大学図書館等の図書の取り寄せは、館外帯出が可能な場合のみ対応、

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353>

K1-1-4\_宇治：一時休止後、急ぎの場合のみ対応

K1-1-4\_薬：4/14-5/31まで出勤・在宅勤務の1日交代制であったが、特に中止することはなかった。

K1-1-1\_農図～K1-1-7\_農図：4/20-5/22

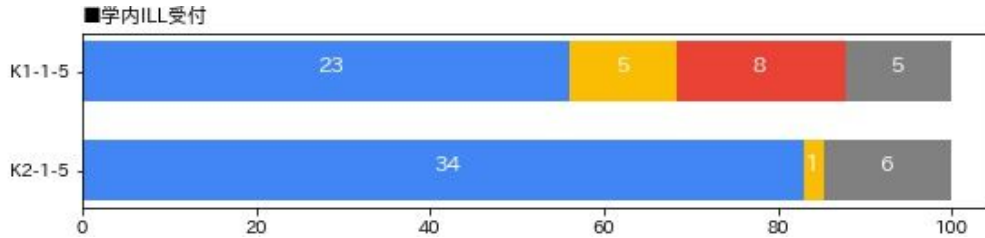
K1-1-4\_人文研：自館所属者以外休止

K1-1-4\_複合研：職員が一時出勤した際に依頼処理を

K2-1-3～6\_霊長研：在宅勤務継続のため、職員出勤日にのみ対応。

行った(NDL, JAEA図書館については在宅勤務時にも処理)。  
 K1-1-4\_霊長研：複写依頼のみ実施。貸借依頼は休止。

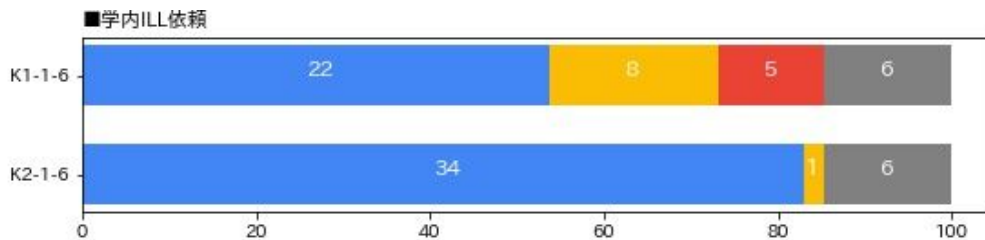
### 1-5：学内ILL受付



K1-1-5\_附図：完全休館となった、4/27-5/7は休止  
 K1-1-5\_宇治：休止時期あり  
 K1-1-5\_理中央：通常では返却期限日は3週間後にしておりますが、倍の6週間にした。  
 K1-1-5\_理生物：閉室とともに対面でのサービスを専攻内所属者に限定し、その他については遠隔地(宇治・桂等)と同じくシステムで受け付けて学内デリバリーで貸借、複写物を送付した。  
 K1-1-5\_薬：4/14-5/31まで出勤・在宅勤務の交代制となったが、ILL参加組織コメントにその旨断った上で常時Aにしていた。ILL担当者でない出勤者には電話・メールでやり方を指示して、行った。  
 K1-1-1\_農図～K1-1-7\_農図：4/20-5/22  
 K1-1-5\_工図：制限付きEDDS複写無料提供  
<https://www.t.kyotou.ac.jp/lib/ja/news/topics/20200403#etsuran>  
 K1-1-5\_桂図：制限付きEDDS複写無料提供  
<https://www.t.kyotou.ac.jp/lib/ja/news/topics/20200403#etsuran>  
 K1-1-5\_人文研：自館所属者以外休止  
 K1-1-5\_複合研：ローカルの参加組織情報で、サービスステータスを"N"にした。

K2-1-5\_理中央：通常では更新は1回のみであるが希望があれば2回した。  
 K2-1-5\_桂：制限付きEDDS複写無料提供  
<https://www.t.kyotou.ac.jp/lib/ja/news/topics/20200403#etsuran>  
 K2-1-3～6\_霊長研：在宅勤務継続のため、職員出勤日にのみ対応。

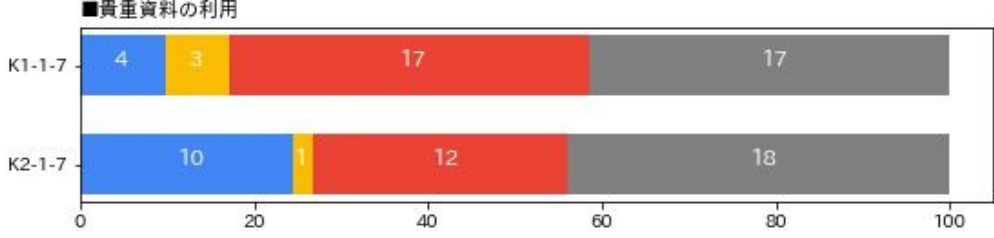
### 1-6：学内ILL依頼



K1-1-6\_附図：4/20-5/7休止  
 K1-1-6\_宇治：一時休止後、急ぎの場合のみ対応  
 K1-1-6\_薬：4/14-5/31まで出勤・在宅勤務の交代制となったが、特に中止することはなかった。  
 K1-1-1\_農図～K1-1-7\_農図：4/20-5/22  
 K1-1-6\_人文研：自館所属者以外休止  
 K1-1-6\_複合研：職員が一時出勤した際に依頼処理を行った。  
 K1-1-6\_霊長研：複写依頼のみ実施。貸借依頼は休止。

K2-1-6\_理中央：通常では取寄せ依頼した図書の受取は所属の図書館であるが、利用者が自宅の最寄りの図書館で受取希望されたのでデリバリーで配送した。  
 K2-1-3～6\_霊長研：在宅勤務継続のため、職員出勤日にのみ対応。

### 1-7：貴重資料の利用

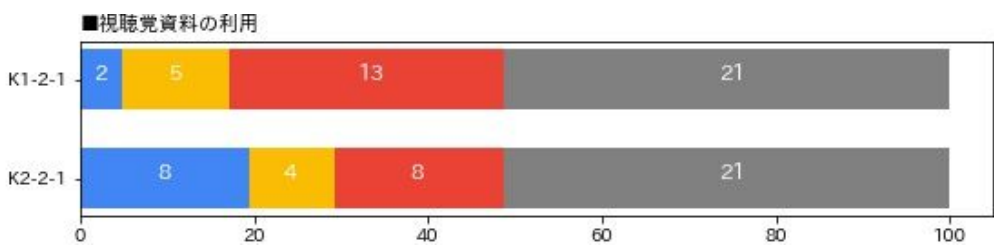
■貴重資料の利用	
	<p>K1-1-7_附図：3/18から休止、  <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353</a></p> <p>K1-1-7_教育：特に案内していないが閲覧室を使用禁止にしているため利用できない            K1-1-7_経済：貴重書の利用停止について、  <a href="http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/library/blog/2020/03/19/6787">http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/library/blog/2020/03/19/6787</a>            K1-1-1_農図～K1-1-7_農図：4/20-5/22</p>
<p>1-8：資料提供：その他</p>	
<p>K1-1-8_教育：博士論文はカウンター横の机で短時間閲覧可            K1-1-8_経研：郵送返却</p>	<p>K2-1-8_教育：博士論文はカウンター横の机で短時間閲覧可            K2-1-8_人文研：参考図書の利用停止            K2-1-8_経研：郵送返却</p>

## 2：機器・端末の提供

上段：京都に緊急事態宣言が発令されていた時期（概ね2020年4月16日から5月21日）

下段：調査基準日（2020年8月19日）

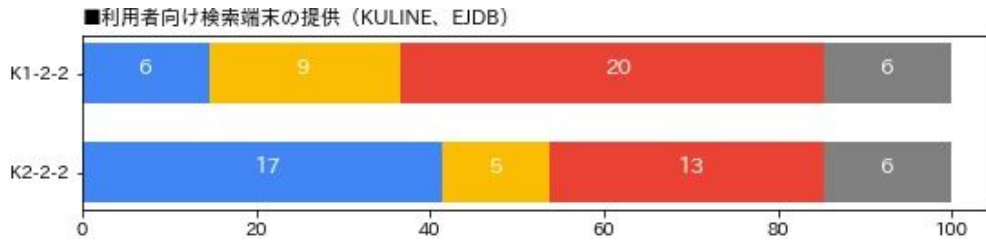
■ 実施   
 ■ 昨年度より縮小   
 ■ 休止   
 ■ サービス対象外（もともと提供していない）

■視聴覚資料の利用	
	<p>K1-2-1_附図：3月4日から休止、  <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353</a>            K1-2-1_吉田南：視聴覚室閉鎖、  <a href="http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-13">http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-13</a>            K1-2-1_AA研アフリカ：視聴覚資料の貸出を事前予約のうえ郵送貸出を実施            K1-2-1,2,5_霊長研：職員の出勤日のみ実施。もともと</p>
<p>K2-2-1_吉田南：グループ視聴覚室閉鎖（個人ブースは利用可）、  <a href="http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-17">http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-17</a>            K2-2-1_吉田南：OSL閉鎖、  <a href="http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-17">http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-17</a>            K2-2-1,2,5_霊長研：在宅勤務継続のため、出勤日に</p>	

と利用が少ないため、この期間の実際の利用はなし。

のみ対応。但し、もともとの利用数が少ないため、実数に変化無し。

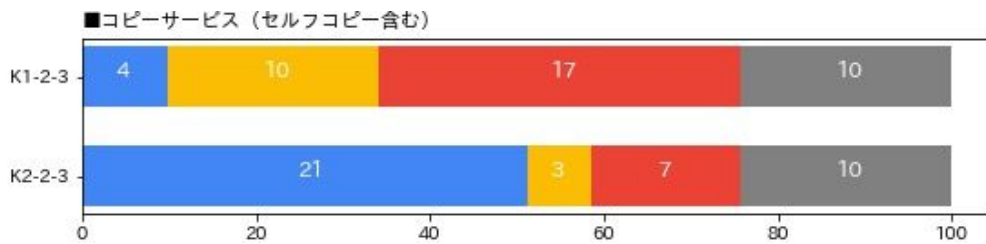
### 2-2：利用者向け検索端末の提供（KULINE、EJDB）



K1-2-2\_附図：4月9日から休止、1Fの検索用端末のみ5/8再開。  
 K1-2-2\_教育：カウンター横のKULINE端末のみ利用可、書庫設置端末は利用不可  
 K1-2-2\_経済：PC一台使用可  
 K1-2-2,K1-2-3\_理数学：入室不可なのですべて休止  
 K1-2-2\_薬：元々利用は極少数。臨時休室期間中はPC電源OFFにしていた。閉室時利用可能者は利用できる状態であったが、利用痕跡なし。  
 K1-2-2\_複合研：通常の職員不在時と同じ対応(平日日中は入室できるので、利用できる)。  
 K1-2-1,2,5\_霊長研：職員の出勤日のみ実施。もともと利用が少ないため、この期間の実際の利用はなし。

K2-2-2\_附図：KULINE端末の台数を減らして提供  
 K2-2-2\_教育：カウンター横のKULINE端末のみ利用可、書庫設置端末は利用不可  
 K2-2-2\_経済：PC一台使用可  
 K2-2-2,K2-2-3\_理数学：入室不可なのですべて休止  
 K2-2-1,2,5\_霊長研：在宅勤務継続のため、出勤日にのみ対応。但し、もともとの利用数が少ないため、実数に変化無し。

### 2-3：コピーサービス（セルフコピー含む）



K1-2-3\_附図：4/9から休止、1Fのコピー機は5/25から、B3書庫のコピー機は8/24から再開  
 K1-2-3\_経済：経済教員（代理含む）のみ使用可  
 K1-2-2,K1-2-3\_理数学：入室不可なのですべて休止。  
 K1-2-3\_薬：閉室時利用可能者は利用できる状態であったが、ログを見てもほぼ利用なし。  
 K1-2-3~K1-2-4\_東南ア：利用者人員数制限のもと提供  
 K1-2-3\_複合研：通常の職員不在時と同じ対応(平日日中は入室できるので、セルフコピーする)。  
 K1-2-3\_霊長研：従来より、所員は時間外のコピー機利用可能。但し、この期間の研究所内への立入自体は許可制。

K2-2-3\_附図：地下書庫のセルフコピー機の利用を休止、それ以外は再開  
 K2-2-3\_経済：経済教員（代理含む）のみ使用可  
 K2-2-2,K2-2-3\_理数学：入室不可なのですべて休止  
 K2-2-3\_霊長研：従来より、所員は時間外のコピー機利用可能。但し、現時点の研究所立入自体に独自条件あり。

### 2-4：マイクロ資料（マイクロリーダー）の利用



■マイクロ資料（マイクロリーダー）の利用	
<p>K1-2-4</p>	<p>K2-2-4</p>
<p>K1-2-4_附図：4/9から6/30まで休止 K1-2-3～K1-2-4_東南ア：利用者人員数制限のもと提供</p>	<p>K2-2-4_附図：1回の利用時間を2時間に制限、 <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384512">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384512</a> K2-2-4_東南ア：マイクロリーダー：1日1名につき利用可能</p>
2-5：NDLデジタル化資料送信サービス・歴史的音源の提供	
<p>K1-2-5</p>	<p>K2-2-5</p>
<p>K1-2-1,2,5_霊長研：職員の出勤日のみ実施。もともと利用が少ないため、この期間の実際の利用はなし。</p>	<p>K2-2-5_附図：1回の利用時間を2時間に制限、歴史的音源利用時のヘッドホンは貸与せず、利用者自身が持参、 <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384512#micro">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384512#micro</a> K2-2-1,2,5_霊長研：在宅勤務継続のため、出勤日に対応。但し、もともとの利用数が少ないため、実数に変化無し。</p>
2-6：機器・端末の提供：その他	
<p>K1-2-6_附図：3/4からメディア・commonsとメディア・シアターのAV機器の利用を停止、4/9からOSLのPCとプリンターの利用を休止 K1-2-6_吉田南：OSL閉鎖、 <a href="http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-13">http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-13</a></p>	<p>K2-2-6_附図：3/4からメディア・commonsとメディア・シアターのAV機器の利用を停止、4/9からOSLのPCとプリンターの利用を休止</p>

### 3：館内スペースの提供

上段：京都に緊急事態宣言が発令されていた時期（概ね2020年4月16日から5月21日）

下段：調査基準日（2020年8月19日）

■ 実施   
 ■ 昨年度より縮小   
 ■ 休止   
 ■ サービス対象外（もともと提供していない）

#### 3-1：グループ利用のためのスペース（ラーニング・commons、グループ学習室等）

■グループ利用のためのスペース（ラーニング・commons、グループ学習室等）																
<p>K1-3-1 附図：3/4から休止（ラーニング・commons、共同研究室）、  <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353</a>            K1-3-1_吉田南：環on閉室（分散事務室として提供）、  <a href="http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-08">http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-08</a>            K1-3-1_医図：小閲覧室1~2、グループ学習室1~3、セミナー室の利用停止            K1-3-1_東南ア：利用者人員数制限のもと提供</p>	<p>K2-3-1 附図：3/4から休止（ラーニング・commons、共同研究室）、  <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353</a>            K2-3-1_吉田南：環on閉室（分散勤務の事務室として提供）、  <a href="http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-08">http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-08</a>            K2-3-1_医図：小閲覧室1~2、グループ学習室1~3、セミナー室の利用停止            K2-3-1_桂図：リサーチcommons、オープンラボ：講義形式に什器配置変更の上で運用。自習スペースとして運用、グループ学習室：オンライン講義、オンライン会議での個人利用に用途変更の上で運用。            K2-3-1_東南ア：閲覧室同時利用人数制限のもと提供</p>															
<p>3-2：個人利用のためのスペース（研究個室等）</p>																
<p>■個人利用のためのスペース（研究個室等）</p> <table border="1"> <caption>個人利用のためのスペース（研究個室等）のデータ</caption> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>Blue</th> <th>Yellow</th> <th>Red</th> <th>Grey</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>K1-3-2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>9</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>K2-3-2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table>		施設	Blue	Yellow	Red	Grey	K1-3-2	1	0	9	31	K2-3-2	2	1	7	31
施設	Blue	Yellow	Red	Grey												
K1-3-2	1	0	9	31												
K2-3-2	2	1	7	31												
<p>K1-3-2 附図：3/4から休止（研究個室）。  <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353</a>            K1-3-2_理数学：専攻で研究室（教員除く）、計算機室等共有スペースはすべて使用不可（閉鎖）。            K1-3-2_霊長研：従来より、所員は時間外の閲覧席利用可能。但し、この期間の研究室内への立入自体は許可制。</p>	<p>K2-3-2 附図：3/4から休止（研究個室）。  <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353</a>            K2-3-2_宇治：閲覧席数を約2分の1、対面授業受講者のみに制限            K2-3-2_理数学：専攻で研究室（教員除く）、計算機室等共有スペースはすべて使用不可（閉鎖）            K2-3-2_霊長研：従来より、所員は時間外の閲覧席利用可能。但し、現時点の研究室内立入自体に独自条件あり。</p>															
<p>3-3：館内スペースの提供：その他</p>																
<p>K1-3-3 附図：その他エリア：4/4から休止（学習室24、なごみ）、4/9から休止（OSL、メディア・commons、メディア・シアター）、4/9から6/30まで、閲覧席の利用を休止、  <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353</a>            K1-3-3_薬：閉室時利用可能者は閲覧席が利用できる状態であったが、来学が制限されていたため、利用は極わずかに留まった。            K1-3-3_情報学：閲覧席の利用停止</p>	<p>K2-3-3 附図：1階2階閲覧席の利用は7/1から再開、4/4から休止のまま（学習室24、なごみ）、4/9から休止のまま（OSL、メディア・commons、メディア・シアター）、  <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353</a>            K2-3-3_文：本館閲覧室は部局所属者のみ利用可、  <a href="https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/lib/news20200703">https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/lib/news20200703</a>            K2-3-3_薬：閲覧席は間隔をあけて、従来の半分に減席。試験はオンラインで行うと聞いていたが、試験期は満席となっていた。その後、夏季休業中にも関わらず、帰省が制限されている（帰省する場合は担任に要相談となっている模様）ためか、いつもの夏（=0人であることも少なくない）に比べ、想定して</p>															

	<p>いたよりも、貸出・閲覧席利用は多めである。          K2-3-3_人文研：閲覧室の利用停止          K2-3-3_情報学：閲覧席          K2-3-3_生態研：閲覧室での長時間の自習禁止。</p>
--	--

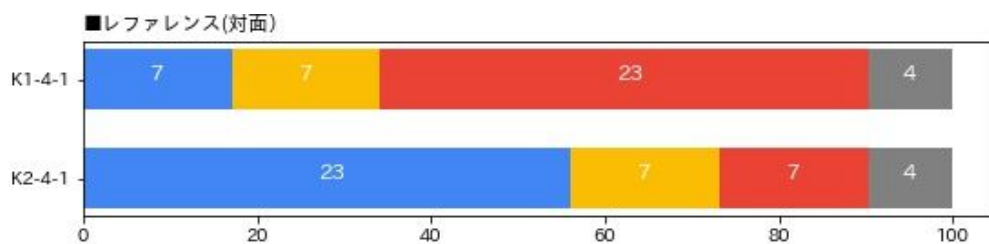
#### 4：参考調査、利用指導、学外者へのサービス

上段：京都に緊急事態宣言が発令されていた時期（概ね2020年4月16日から5月21日）

下段：調査基準日（2020年8月19日）



##### 4-1：レファレンス(対面)

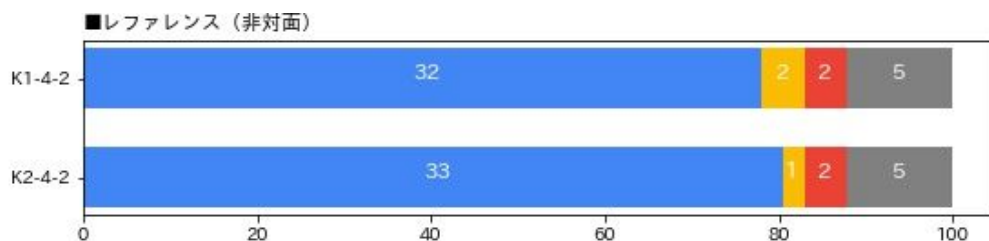


K1-4-1\_ 附図：4/9から休止、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353>

K1-4-1\_理生物：名誉教授の利用のみ対面で行った。  
 K1-4-1\_AAアジア：所属者のみ対応  
 K1-4-1\_霊長研：職員の出勤日のみ実施。

K2-4-1\_理物理：マスク着用が必須となっているので、特に制限は設けていません。  
 K2-4-1\_霊長研：在宅勤務継続のため、出勤日にのみ対応。

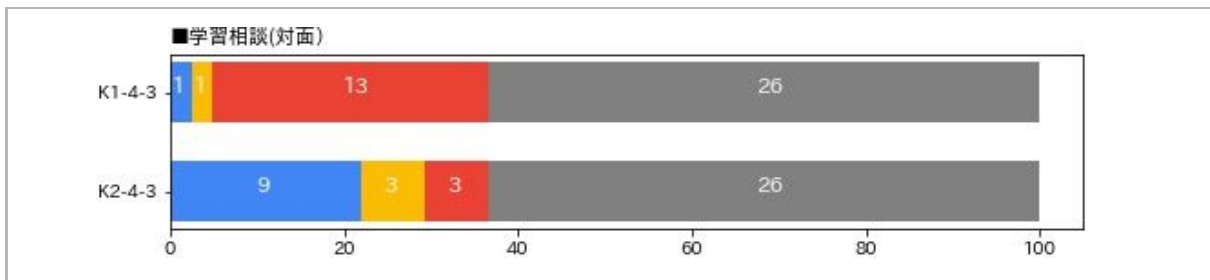
##### 4-2：レファレンス（非対面）



K1-4-2\_ 附図：申込フォーム「参考調査の申込み」を案内。7/13からはZoom対応も可とした、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/form/14176>  
 K1-4-2\_吉田南：レファレンス専用フォームを設置、  
<https://forms.gle/XtZ8NwfnVds7xnLj6>  
 K1-4-2\_理中央：問合せはメールで対応  
 K1-4-2\_理数学：可能な範囲で対応（実際には依頼なし）。  
 K1-4-2\_複合研：メールで対応を行った。  
 K1-4-2\_霊長研：メールによる問い合わせ受付を継続。

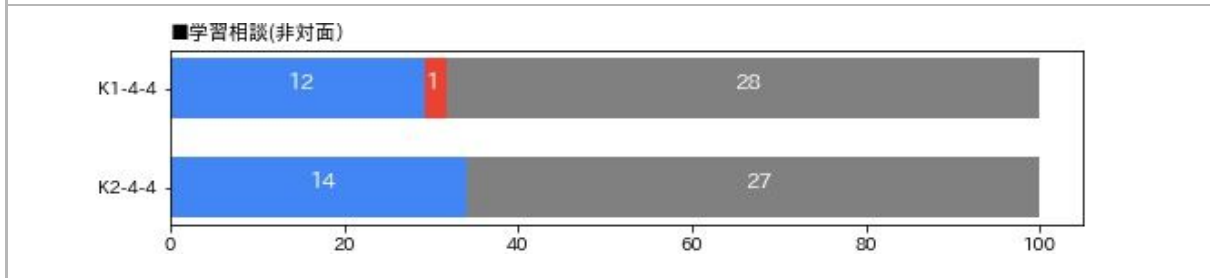
K2-4-2\_ 附図：メール対応を基本とするが、7/19より、zoomでの相談も可能とした、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/form/14176>  
 K2-4-2\_吉田南：レファレンス専用フォームを設置、  
<https://forms.gle/XtZ8NwfnVds7xnLj6>  
 K2-4-2\_理数学：可能な範囲で対応（実際には依頼なし）  
 K2-4-2\_霊長研：メールにより対応。

##### 4-3：学習相談(対面)



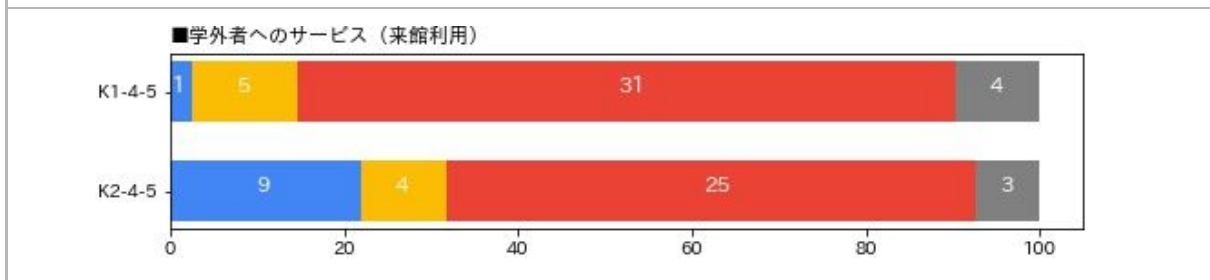
K1-4-3\_附図：4/6から休止、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353>

4-4：学習相談(非対面)



K2-4-4\_附図：6/8からオンライン学習相談を開始、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385921>

4-5：学外者へのサービス（来館利用）



K1-4-5\_附図：3/4から休止、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353>

K1-4-5\_経済：経済許可の図書館利用証保持者のみ利用可  
 K1-4-5\_理物理：3月上旬以降学外者の来館利用を停止、電話での問い合わせは可としている  
 K1-4-5\_基礎研：この時期は学内者・学外者で利用制限に差をつけていない、  
<http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~library.oj/wp/index.php/2020/04/20/1090/>  
 K1-4-5\_複合研：学外者は研究所自体に入構できなかった。  
 K1-4-5\_霊長研：学外者は敷地内への立入禁止。

K2-4-5\_経済：経済許可の図書館利用証保持者のみ利用可  
 K2-4-5\_基礎研：上記K1-4-7回答の通りとしていたが、8月初旬に、基礎物理学研究所の対応方針を図書室運用へも適用することとなり、（対応レベル2、2(-)の間）学外からの来館利用は原則不可、緊急の場合は所長の許可が必要、に変更した、  
<http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~library.oj/wp/index.php/2020/08/05/1151/>  
 K2-4-5\_霊長研：共同利用研究員等、所員と同等の扱いをしている学外者のみ実施。但し、現時点の所内立入には独自条件あり。

4-6：学外者へのサービス（来館以外の利用：電話、メール、FAX等）

■学外者へのサービス（来館以外の利用：電話、メール、FAX等）	
<p>K1-4-6</p>	<p>K1-4-6_附図：受け付けるが、学内者のサービスに支障のない範囲で対応            K1-4-6_吉田南：大学院入試過去問のコピーをスキャンデータで提供、  <a href="http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-12">http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-12</a>            K1-4-6_複合研：学外者からは特に問い合わせはなかった。            K1-4-6_霊長研：メールによる問い合わせのみ対応。</p>
<p>K2-4-6</p>	<p>K2-4-6_吉田南：大学院入試過去問のコピーをスキャンデータで提供、  <a href="http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-12">http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-12</a>            K2-4-6_霊長研：出勤日には各種対応。在宅勤務時にはメールのみにて対応。</p>
4-7：参考調査、利用指導、学外者へのサービス：その他	
<p>K1-4-7_葉：教員2名から学生に特定の電子リソースを使わせたい等問い合わせがあった。学生へメールで通知できるよう、プラグイン導入から始まるフォーマットを作成した。</p>	<p>K2-4-7_葉：教員1名から図書館が使用できないため、資料収集に対する不安を持つ学生がいる、との相談を受けた。各図書館室の開館状況ウェブサイトを案内するとともに、試験やレポート課題への不安解消のため、講義中にノート交換や友人雑談に代わる情報収集の時間を設ける提案してみた。</p>

## 5：利用者登録

上段：京都に緊急事態宣言が発令されていた時期（概ね2020年4月16日から5月21日）

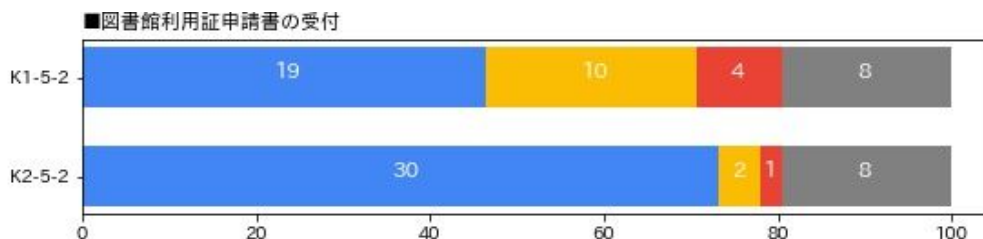
下段：調査基準日（2020年8月19日）

■ 実施 ■ 昨年度より縮小 ■ 休止 ■ サービス対象外（もともと提供していない）

■利用者データの修正、更新	
<p>K1-5-1</p>	<p>K1-5-1_附図：学外者へのサービスを休止（K1-5-4にて後述）            K1-5-1_葉：特に受付中止は行わなかったが、この期間実績なし            K1-5-1_複合研：当該処理はなかった。            K1-5-1, K1-5-3_理数学：もともと件数は少なく、あればできる範囲内で対応。            K1-5-1~K1-5-3_医図・医人健：基本的に停止していたが、学内便等で送付されてきたものについては受付            K1-5-1 ~K1-5-3_AA研アフリカ：対面対応を変更</p>
<p>K2-5-1</p>	<p>K2-5-1_附図：学外者へのサービスを休止。（K1-5-4にて後述）            K2-5-1_吉田南：申請のあった卒業生の利用期限を更新            K2-5-1, K2-5-3_理数学：もともと件数は少なく、あればできる範囲内で対応</p>

し、メールでの対応を実施  
 K1-5-1～3 霊長研：例年通り実施はしているが、もともとの件数が極めて少ないため、この期間の申請自体が無かった。

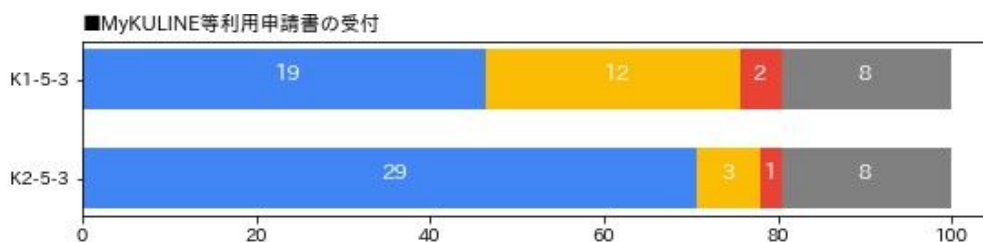
### 5-2：図書館利用証申請書の受付



K1-5-2\_附図：原則として紙ベースによる申請受付を休止し、メールによる問い合わせと申請書類の電子ファイルによる提出に限定。  
 K1-5-2\_吉田南：電子メールによる図書館利用証の発行申請を受付、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-12>  
 K1-5-1～K1-5-3\_医図・医人健：基本的に停止していたが、学内便等で送付されてきたものについては受付  
 K1-5-2\_薬：特に受付中止は行わなかったが、この期間実績なし  
 K1-5-1～K1-5-3\_AA研アフリカ：対面対応を変更し、メールでの対応を実施  
 K1-5-2\_複合研：当該処理はなかった。  
 K1-5-1～3 霊長研：例年通り実施はしているが、もともとの件数が極めて少ないため、この期間の申請自体が無かった。

K2-5-2\_附図：原則として紙ベースによる申請受付を休止し、メールによる問い合わせと申請書類の電子ファイルによる提出に限定。  
 K2-5-2\_吉田南：電子メールによる図書館利用証の発行申請を受付、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-12>  
 K2-5-2～K2-5-3\_医図・医人健：学内便またはKumailストレージサービスで受付

### 5-3：MyKULINE等利用申請書の受付



K1-5-3\_附図：原則として紙ベースによる申請受付を休止し、メールによる問い合わせと申請書類の電子ファイルによる提出に限定。  
 K1-5-3\_吉田南：電子メールによるMyKULINE等利用申請書を受付  
 K1-5-1, K1-5-3 理数学：もともと件数は少なく、あればできる範囲内で対応。  
 K1-5-1～K1-5-3\_医図・医人健：基本的に停止していたが、学内便等で送付されてきたものについては受付  
 K1-5-3\_薬：特に受付中止は行わなかったが、この期間実績なし  
 K1-5-3\_人文研：自館所屬者以外は休止  
 K1-5-1～K1-5-3\_AA研アフリカ：対面対応を変更し、メールでの対応を実施  
 K1-5-3\_複合研：当該処理はなかった。  
 K1-5-1～3 霊長研：例年通り実施はしているが、も

K2-5-3\_附図：原則として紙ベースによる申請受付を休止し、メールによる問い合わせと申請書類の電子ファイルによる提出に限定。  
 K2-5-3\_吉田南：電子メールによるMyKULINE等利用申請書を受付  
 K2-5-1, K2-5-3 理数学：もともと件数は少なく、あればできる範囲内で対応  
 K2-5-2～K2-5-3\_医図・医人健：学内便またはKumailストレージサービスで受付

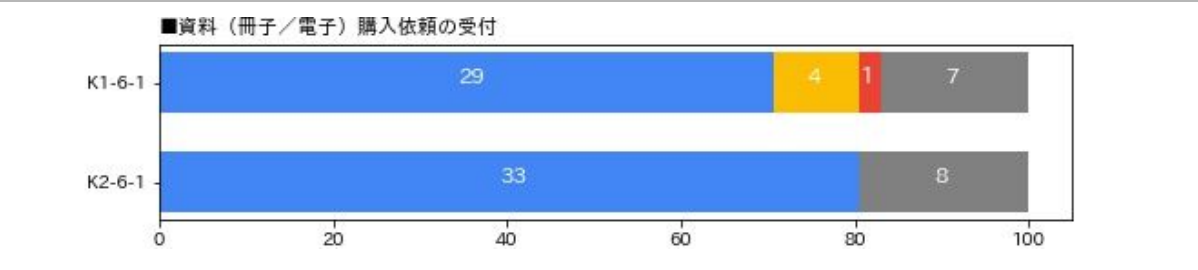
ともとの件数が極めて少ないため、この期間の申請自体が無かった。	
<b>5-4：利用者登録：その他</b>	
<p>K1-5-4_附図：3/4から学外者の入館利用を休止（卒業生は3/31から休止）したため、利用者登録・更新も休止。具体的には、卒業生と放送大学学生の利用者登録・更新を休止した。</p> <p>K1-5-4_宇治：ECS-ID受付・情報環境支援センターへ送付</p> <p>K1-5-4_人文研：オンライン購入依頼</p>	<p>K2-5-4_附図：学外者については入館利用の休止にともない、利用者登録・更新も休止。具体的には、卒業生と放送大学学生の利用者登録・更新を休止。</p> <p>K2-5-4_宇治：ECS-ID受付・情報環境支援センターへ送付</p> <p>K2-5-4_文：附図が申請受付・発行停止したため、文卒業生の図書館利用証申請受付・発行</p> <p>K2-5-4_人文研：オンライン購入依頼</p>

**6：収書・整理業務**

上段：京都に緊急事態宣言が発令されていた時期（概ね2020年4月16日から5月21日）  
 下段：調査基準日（2020年8月19日）



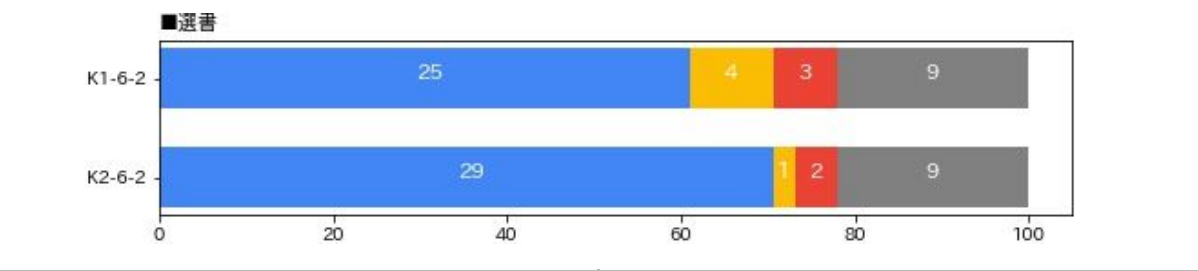
**6-1：資料（冊子/電子）購入依頼の受付**



K1-6-1\_附図：分担出勤の出勤時に実施  
 K1-6-1\_理数学：メールで受付。  
 K1-6-1\_工図：吉田物理系図書室のみ実施  
 K1-6-1\_複合研：一部メールでの依頼があったが、処理は出勤時に行った。  
 K1-6-1\_霊長研：例年通り実施しているが、もともとの件数が極めて少ないため、この期間の依頼自体が無かった。

K2-6-1\_理数学：メールで受付。  
 K2-6-1\_工図：吉田物理系図書室のみ実施  
 K2-6-1\_農図：購入依頼に関する案内は実施

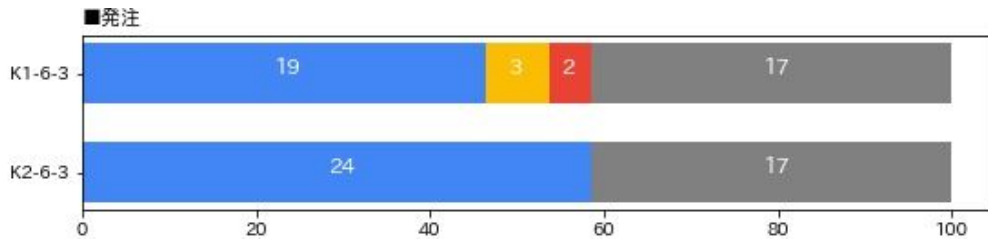
**6-2：選書**



K1-6-2\_附図：分担出勤の出勤時に実施  
 K1-6-2\_理数学：メールで選書担当者に依頼し、メール、またはWeb選書。  
 K1-6-2\_霊長研：テレワーク時に集中して作業でき、図書委員会用選書リスト作成が例年以上に捗った。

K2-6-2\_理数学：メールで選書担当者に依頼し、メール、またはWeb選書。  
 K2-6-2\_基礎研：従来冊子のカタログを選書委員で閲覧していたが、改め、カタログをすべて電子化しウェブにアップしたものを見ていただく形とした。

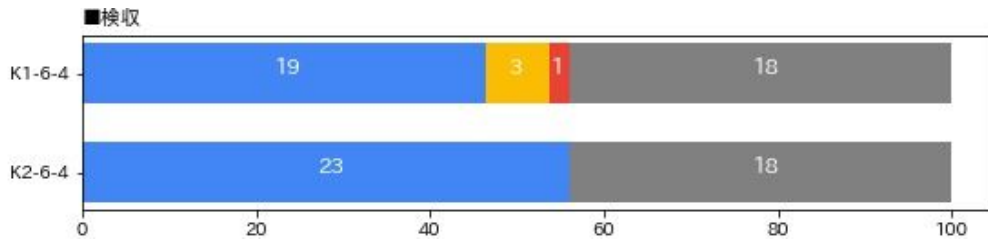
### 6-3：発注



K1-6-3\_附図：分担出勤の出勤時に実施  
 K1-6-3\_経済：購入依頼書作成、送付  
 K1-6-3\_理数学：図書発注書誌は担当者出勤日に作成しておき、書店へはメールで在宅勤務日に発注。  
 K1-6-3\_複合研：発注書の出力は出勤時に行った。  
 K1-6-3～7\_霊長研：この期間はもともと取り扱い冊数が少ない時期のため、出勤日のみで支障なく実施。

K2-6-3\_経済：購入依頼書作成、送付  
 K2-6-3\_理数学：図書発注書誌は担当者出勤日に作成しておき、書店へはメールで在宅勤務日に発注。

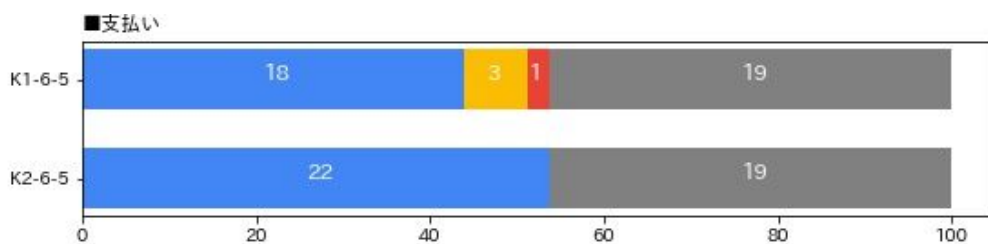
### 6-4：検収



K1-6-4\_附図：分担出勤の出勤時に実施  
 K1-6-4\_理数学：収書担当者の出勤日に検収。  
 K1-6-3～7\_霊長研：この期間はもともと取り扱い冊数が少ない時期のため、出勤日のみで支障なく実施。

K2-6-4\_理数学：収書担当者の出勤日に検収。  
 K2-6-4～7\_霊長研：納品日に合わせて出勤日程を組むことで支障なく実施。

### 6-5：支払い

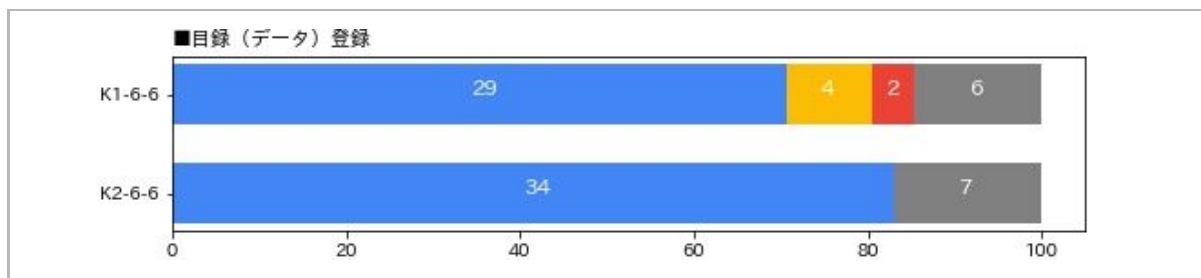


K1-6-5\_附図：分担出勤の出勤時に実施  
 K1-6-5\_理数学：収書担当者の出勤日に支払い。  
 K1-6-3～7\_霊長研：この期間はもともと取り扱い冊数が少ない時期のため、出勤日のみで支障なく実施。

K2-6-5\_理数学：収書担当者の出勤日に支払い。  
 K2-6-4～7\_霊長研：納品日に合わせて出勤日程を組むことで支障なく実施。

### 6-6：目録（データ）登録

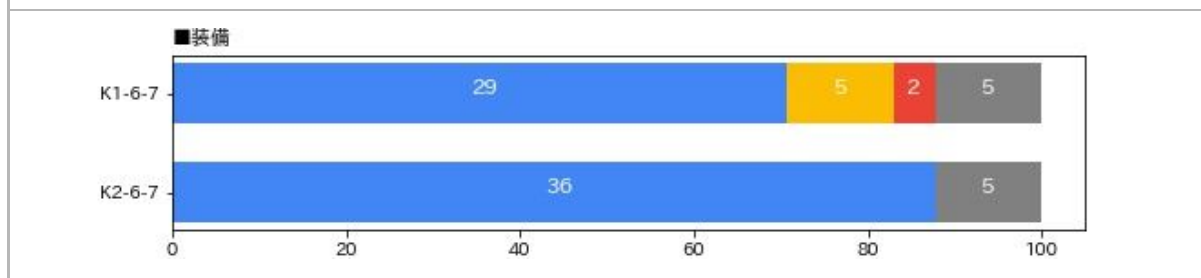




K1-6-6\_附図：分担出勤の出勤時に実施  
 K1-6-6\_理数学：テキストで作成しておいたデータを、目録担当者出勤日に実登録。  
 K1-6-3～7\_霊長研：この期間はもともと取り扱い冊数が少ない時期のため、出勤日のみで支障なく実施。

K2-6-6\_理数学：テキストで作成しておいたデータを、目録担当者出勤日に実登録。  
 K2-6-4～7\_霊長研：納品日に合わせて出勤日程を組むことで支障なく実施。

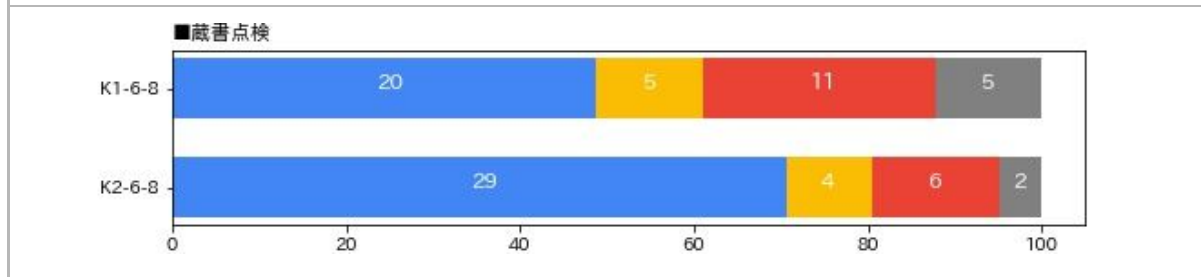
### 6-7：装備



K1-6-7\_附図：分担出勤の出勤時に実施  
 K1-6-7\_理数学：請求記号ラベル作成は担当者の出勤日に行い、他は在宅勤務日に装備する。  
 K1-6-3～7\_霊長研：この期間はもともと取り扱い冊数が少ない時期のため、出勤日のみで支障なく実施。

K2-6-7\_理数学：請求記号ラベル作成は担当者の出勤日に行い、他は在宅勤務日に装備する。  
 K2-6-4～7\_霊長研：納品日に合わせて出勤日程を組むことで支障なく実施。

### 6-8：蔵書点検



K1-6-8\_宇治：時期的に行っていない  
 K1-6-8\_理地球惑星：今年度蔵書点検は、予定していません  
 K1-6-8\_AAアジア：期間外  
 K1-6-8\_複合研：当該期間中に蔵書点検を行う予定はなかった。  
 K1-6-8\_霊長研：事前準備について、テレワーク時に集中的に作業でき例年よりも捗った。  
 K1-6-8\_北部共通図：今年度は共通図書掛が業者に一括委託して実施する点検作業の予定なし。

K2-6-8\_宇治：研究室訪問は控え、冊数が少ない研究室にリストを送付して点検を依頼している。  
 K2-6-8\_薬：業者委託できるかどうかかわからないので、今回は図書掛員で行った。今年度の蔵書点検範囲を10日間程度で終えた。  
 K2-6-8\_霊長研：テレワーク推奨のため来所者が少なく、点検作業を妨げられないため、例年より速やかに完了。  
 K2-6-8\_北部共通図：今年度は共通図書掛が業者に一括委託して実施する点検作業の予定なし。

### 6-9：収書・整理業務：その他

K1-6-9\_理宇宙：書庫整理  
 K1-6-9\_薬：在宅・出勤交代制の中、それぞれできる

K2-6-9\_理宇宙：書庫整理  
 K2-6-9\_理地球惑星：今年度蔵書点検は、予定してい

業務を行っていた。

ません

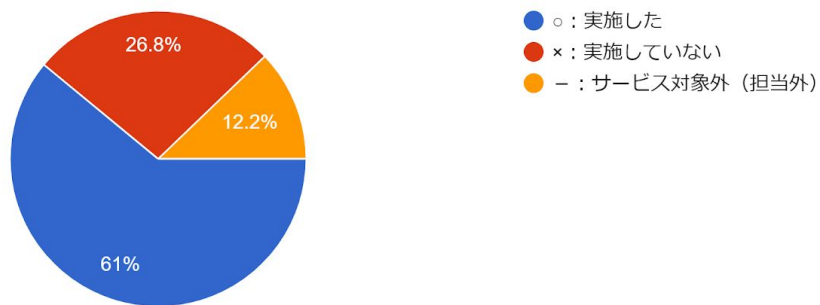
### K3. 休館・一部休館への対策として行ったサービスはありますか

#### K3-1. 事前予約の取置貸出

##### K3-1-a. 事前予約の取置貸出：実施状況

K3-1-a. 事前予約の取置貸出：実施状況

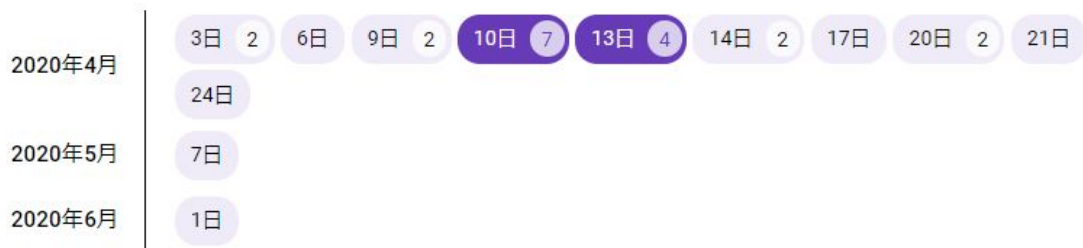
41 件の回答



##### K3-1-b. 事前予約の取置貸出：サービス開始日

K3-1-b. 事前予約の取置貸出：サービス開始日

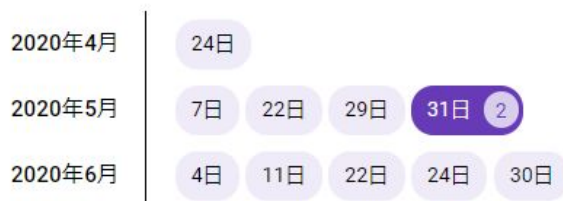
26 件の回答



##### K3-1-c. 事前予約の取置貸出：サービス終了日（調査基準日(2020/8/19)時点で継続中の場合は空白)

K3-1-c. 事前予約の取置貸出：サービス終了日（調査基準日(2020/8/19)時点で継続中の場合は空白)

11 件の回答



K3-1-d. 郵送貸出：利用人数（サービス開始から調査基準日(2020/8/19)時点までの実績)

K3-1-e. 事前予約の取置貸出：貸出冊数（サービス開始から調査基準日(2020/8/19)時点までの実績)

図書館・室名	K3-1-d. 事前予約の取置貸出：利用人数（サービス開始から調査基準日(2020/8/19)時点までの実績) 単位(人)	K3-1-e. 事前予約の取置貸出：貸出冊数（サービス開始から調査基準日(2020/8/19)時点までの実績) 単位(冊)
附属図書館	不明	3326
文学研究科図書館	不明	2531
吉田南総合図書館	1038	1553
法学部図書室	502	884
経済学研究科・経済学部図書室	242	539
工学部・工学研究科図書室（吉田）	355	418
理学部中央図書室	197	330
教育学研究科・教育学部図書室	99	307
情報学研究科図書室	106	200
附属図書館宇治分館	不明	137
人文研図書室	74	134
農学部図書室	68	111
数学教室図書室	70	105
大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 アフリカ地域研究専攻図書室	32	56
経済研究所図書室	16	49
桂図書館	30	35
基礎物理学研究所図書室	9	14
理・化学教室図書室	7	10
理学研究科地球惑星科学専攻図書室	不明	9
数理解析研究所図書室	2	5
理学研究科 物理学教室図書室	5	5
地球環境学堂図書室	3	3
エネルギー科学研究科図書室	2	2
東南アジア地域研究研究所図書室	不明	不明
経済学研究科・経済学部経済資料センター	不明	不明

K3-1-f. 事前予約の取置貸出：特記事項、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL）例K3-1-a\_附図：○○を限定した、https:XXXXX

K3-1\_人文研：4月27日から5月27日までは休止  
K3-1\_複合研：取置貸出は行わなかったが、通常の職員不在時と同じ対応をした(平日日中は入室できるので、利用者自身で貸出票に記入する)。

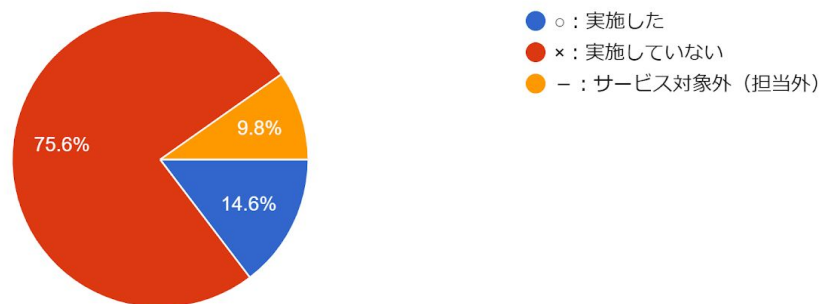
K3-1\_霊長研：休室中も通常の貸出（非対面）を継続したため、措置不要。  
 K3-1-a\_附図：<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353>  
 K3-1-a\_吉田南：Googleフォームで申込受付、前日までの申込で3日間の取置、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-10>  
 K3-1-a\_法図：方法はメールで開始しその後Googleフォームで行った、  
[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeueug6V\\_5RJXSLgkcTgU2-Fx3\\_mhrxFS5Na1m6U-I5KBcZWwv/iewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeueug6V_5RJXSLgkcTgU2-Fx3_mhrxFS5Na1m6U-I5KBcZWwv/iewform)  
 K3-1-a\_理中央：4/14-22学内者対象に実施、4/23-5/14休止(レベル3対応)、5/15-理学研究科・理学部所属者限定で実施、<http://www2.sci.kyoto-u.ac.jp/lib/> お昼休み(12時台)に受取りが集中する傾向があったため、12時台は受取時間の指定を行い来室者を分散させた。また、原則は事前予約制だが、閉室と知らずに来室した利用者にはその場で貸出対応を行った。書架に入室制限を行っているため、KULINE検索の代替策として、図書室の所蔵一覧(請求記号順の配架リスト)の提示を検討中。  
 K3-1-a\_理数学：利用者を限定した（一部、他部局、学部生含む主に自館所属者）。  
 K3-1-a\_工図：事前取り置き申し込み方法をメール、Googleフォーム、配架予約システムへ移行して、現在に至る。来館した他部局所属利用者の希望により、他館からの図書取り寄せをシステムを使用せずに実施している。  
 K3-1-a\_桂図：事前取り置き申し込み方法をメール、Googleフォーム、配架予約システムへ移行して、現在に至る。来館した他部局所属利用者の希望により、他館からの図書取り寄せをシステムを使用せずに実施している。  
 K3-1-a\_東南ア：webform/tel/fax/e-mailで受付したため実数不明  
 K3-1-b\_AA研アフリカ：4/20から開始、アフリカ専攻・アフリカセンター構成員のみ。6/1からAA研全部局構成員、東南研構成員にサービス範囲を広げる。  
 K3-1-c\_農図：貸出休止の時期あり  
 K3-1-d\_附図：利用人数は確認が困難  
 K3-1-d\_数研：建物が閉鎖されているため、利用者からの電話を受けて、職員が取り置き図書を入口まで持って行った。  
 K3-1-e\_文：iLisより抽出した参考数値。人数は不明  
 K3-1-f\_農生経：休館・一部休館への対策ではなく通常業務として事前予約の取置貸出をしている

## K3-2. 郵送貸出

### K3-2-a. 郵送貸出：実施状況

K3-2-a. 郵送貸出：実施状況

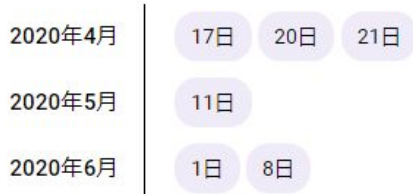
41 件の回答



### K3-2-b. 郵送貸出：サービス開始日

K3-2-b. 郵送貸出：サービス開始日

6件の回答



K3-2-c. 郵送貸出：サービス終了日（調査基準日(2020/8/19)時点で継続中の場合は空白）

K3-2-c. 郵送貸出：サービス終了日（調査基準日(2020/8/19)時点で継続中の場合は空白）

1件の回答



K3-2-d. 郵送貸出：利用人数（サービス開始から調査基準日(2020/8/19)時点までの実績）

K3-2-e. 郵送貸出：貸出冊数（サービス開始から調査基準日(2020/8/19)時点までの実績）

図書館・室名	K3-2-d. 郵送貸出：利用人数（サービス開始から調査基準日(2020/8/19)時点までの実績） 単位(人)	K3-2-e. 郵送貸出：貸出冊数（サービス開始から調査基準日(2020/8/19)時点までの実績） 単位(冊)
吉田南総合図書館	312	715
附属図書館	137	283
大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻図書室	2	2
薬学研究科・薬学部図書室	1	1
附属図書館宇治分館	0	0
東南アジア地域研究研究所図書室	不明	不明

K3-2-f. 郵送貸出：特記事項、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL）例K3-1-a\_附図：○○を限定した、https:XXXXX

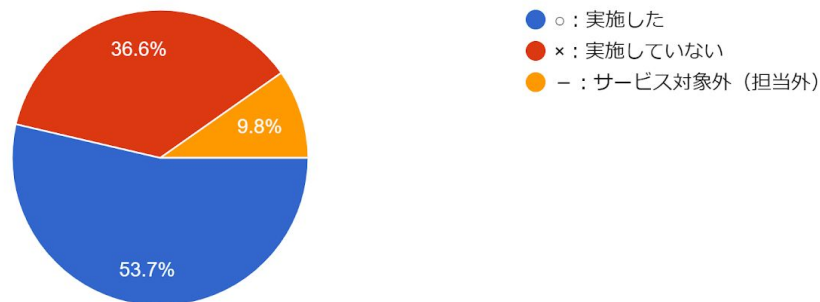
K3-2\_霊長研：休室中も通常の貸出（非対面）を継続したため措置無し。また、図書委員会にて郵送貸出は不要との決定あり。  
 K3-2-a\_附図：対象者を京都市外在住の学内者に限定した、<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385946>  
 K3-2-a\_吉田南：Googleフォーム→6/1からMyKULINEで申込受付、申込から発送まで1週間程度の目安と広報、<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-13>  
 K3-2-a\_AA研アフリカ：アフリカ専攻・アフリカセンター構成員のみ対応  
 K3-2-a\_東南ア：webform/tel/fax/e-mailで受付したため実数不明  
 K3-2-d\_薬：一度目受取人不在で返送されてきたため、利用者に連絡の上、再度送付した。

K3-3. 貸出冊数・期間の拡大

K3-3-a. 貸出冊数・期間の拡大：実施状況

K3-3-a. 貸出冊数・期間の拡大：実施状況

41 件の回答



K3-3-b. 貸出冊数・期間の拡大：サービス開始日

K3-3-b. 貸出冊数・期間の拡大：サービス開始日

21 件の回答



K3-3-c. 貸出冊数・期間の拡大：サービス終了日（調査基準日(2020/8/19)時点で継続中の場合は空白）

K3-3-c. 貸出冊数・期間の拡大：サービス終了日（調査基準日(2020/8/19)時点で継続中の場合は空白）

9 件の回答



※K3-3-d、K3-3-eは欠番（該当設問なし）

K3-3-f. 貸出冊数・期間の拡大：特記事項、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_ 図書館・室略称：事例、URL）例K3-1-a\_附図：○○を限定した、https:XXXXX

K3-3-a\_附図：開架図書の貸出冊数を5冊から10冊に拡大した。雑誌の貸出期間を2日から2週間に拡大した。  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353>  
 K3-3-a\_吉田南：学部学生の開架図書の貸出冊数の上限を5冊から10冊に増やした、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-08>  
 K3-3-a\_理中央：貸出冊数を2倍に増加(5冊→10冊)、返却期限日を一括延長(春季長期貸出2020/4/7→5/20、その後約1ヶ月単位で再延長(5/20→6/17→7/15→10/14\*夏季長期貸出適用)。期限日一括延長の通知には、「督

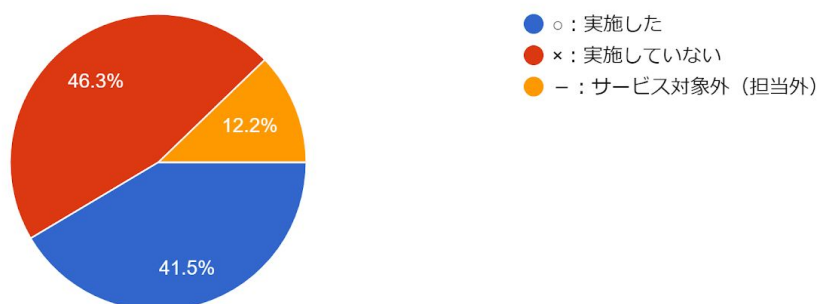
促」画面の定型メール文面を編集(メールフォーマット管理機能)し、送信した(対象者:約400名)  
 K3-3-a\_理物理：返却期限の一律延長。実施時点で返却期限日が4/24～5/6に該当する方の貸出中図書を、一律で「5/29」に延長。その後建物の施設継続に伴い、更に「7/3」まで再延長した。  
<http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/news/topics.html#20200424>  
 K3-3-a\_医図・医人健：図書・雑誌の貸出冊数上限：5→10冊・図書の貸出期限：2週間→1か月  
 K3-3-a\_基礎研：返却期限日を超過しても「延滞」とは扱わない、  
[www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~library.oj/wp/index.php?c/2020/04/20/1090/](http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~library.oj/wp/index.php?c/2020/04/20/1090/)  
 K3-3-a\_数研：貸出中の図書について、返却期間を延長した  
 K3-3-a\_AAアジア：返却期限日が非常事態宣言期間だったものを延長した  
 K3-3-c\_農図：通常の貸出冊数にした時期あり  
 K3-3-c\_人文研：貸出冊数5冊の学部生・院生等の貸出冊数を10冊に増やし、返却期限については適宜延長した  
 K3-3-c\_東南ア：今年度中は継続予定  
 K3-3-c\_霊長研：冊数制限はもともと無し。期間について拡大（休室期間中の返却不要、返却期限は一律、開室初日の一ヶ月後に変更）および特例の付与（期限後もテレワーク継続の利用者については、最初の来所日まで返却不要とする）。  
 K3-3\_複合研：ある程度の延滞については、予約がなければ督促していない。

## K3-4. 更新回数拡大

### K3-4-a. 更新回数拡大：実施状況

#### K3-4-a. 更新回数拡大：実施状況

41件の回答



### K3-4-b. 更新回数拡大：サービス開始日

#### K3-4-b. 更新回数拡大：サービス開始日

16件の回答



### K3-4-c. 更新回数拡大：サービス終了日（調査基準日(2020/8/19)時点で継続中の場合は空白）

K3-4-c. 更新回数の拡大：サービス終了日（調査基準日(2020/8/19)時点で継続中の場合は空白）

6件の回答

2020年4月	13日	20日	22日
2020年5月	22日		
2020年6月	8日	30日	

※K3-4-d、K3-4-eは欠番（該当設問なし）

K3-4-f. 更新回数の拡大：特記事項、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL）例K3-1-a\_附図：○○を限定した、https:XXXXX

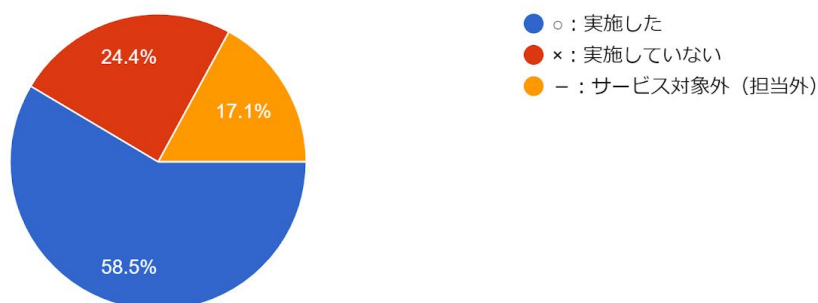
K3-4\_霊長研：更新回数はもともと無制限。  
K3-4-a\_附図：開架図書と雑誌の更新回数を1回から5回に、書庫内図書の更新回数を1回から2回に拡大した。  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353>  
K3-3-a\_吉田南：MyKULINEを使用した貸出期限更新（延長）回数を1回から2～5回に増やし、約3ヶ月間借りられるようにした、<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-08>  
K3-4-a\_文：身分・所属によって回数を変更 <https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/lib/news20200508>  
K3-4-a\_理中央：更新回数の増加措置は行っていないが、返却期限日を一括延長(春季長期貸出2020/4/7→5/20、その後約1ヶ月単位で再延長(5/20→6/17→7/15→10/14\*夏季長期貸出適用)  
K3-4-a\_基礎研：従来1回→5回までとした、  
<http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~library.oj/wp/index.php/2020/04/16/1081/>  
K3-4-c\_法図：更新回数の拡大終了後も、閉室期間の継続決定毎に、返却期限日の変更（後ろ倒し）を2回程度実施した。  
K3-4-c\_薬：図書委諮り、レベルごとに対応を定めている。現在レベル2のため、更新回数拡大継続中。  
K3-4-c\_農図：通常の更新回数にした時期あり  
K3-4-f\_教育：返却期限を超過しても「延滞」とは扱わず、返却時に貸出禁止期間を解除する  
K3-4\_複合研：元々、更新回数の制限はない。



### K3-5. 電子リソース利用拡大の広報

#### K3-5-a. 電子リソース利用拡大の広報：実施状況

K3-5-a. 電子リソース利用拡大の広報：実施状況  
41件の回答



#### K3-5-b. 電子リソース利用拡大の広報：サービス開始日

K3-5-b. 電子リソース利用拡大の広報：サービス開始日  
18件の回答



#### K3-5-c. 電子リソース利用拡大の広報：サービス終了日（調査基準日(2020/8/19)時点で継続中の場合は空白）

K3-5-c. 電子リソース利用拡大の広報：サービス終了日（調査基準日(2020/8/19)時点で継続中の場合は空白）  
0件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

※K3-5-d、K3-5-eは欠番（該当設問なし）

K3-5-f. 電子リソース利用拡大の広報：特記事項、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL）例K3-1-a\_附図：○○を限定した、  
https:XXXXX

K3-5\_吉田南：Twitterでほぼ毎日オンラインリソースを紹介した、

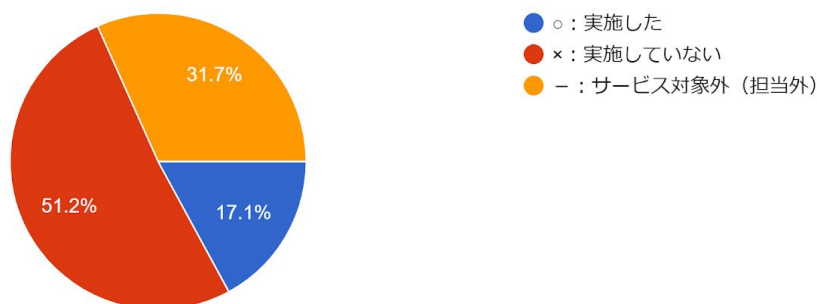
<https://twitter.com/yoshidasouthlib/status/1264744598619869189>  
 K3-5-a\_ 附図：図書館機構ニュース（3/24）、<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384876>、ウェブサイト「【新型コロナウイルス対策】自宅学習のための電子リソースの活用について」を作成(4/10)、<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/service/1385204>  
 K3-5-a\_ 理中央：HPのニュースで機構の記事を案内  
 K3-5-a\_ 理数学：電子リソース掛からのメールを構成員にメールやHPで広報。  
 K3-5-a\_ 医図・医人健：HPのニュースで機構の記事を案内  
 K3-5-a\_ 桂図：図書館WEBサイトや部局MLで広報した。  
 K3-5-a\_ 基礎研：電子リソース利用全般についてまとめて案内、  
<http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~library.oj/wp/index.php/2020/04/09/1062/>、閲覧範囲拡大について、4/27に所内MLにて広報  
 K3-5-a\_ 東南ア：地域研究系へのアナウンス、ウェブサイト上への掲示  
 K3-5-b\_ 薬：研究科MLに投稿し、研究室所属の教職員・学生に周知をお願いした。  
 K3-5-f\_ 教育：教育学部学生向けHP(オンラインによるICTを用いた学習・研究のために)に掲載

## K3-6. オンライン購入依頼の導入・推奨

### K3-6-a. オンライン購入依頼の導入・推奨：実施状況

K3-6-a. オンライン購入依頼の導入・推奨：実施状況

41 件の回答



### K3-6-b. オンライン購入依頼の導入・推奨：サービス開始日

K3-6-b. オンライン購入依頼の導入・推奨：サービス開始日

5 件の回答



### K3-6-c. オンライン購入依頼の導入・推奨：サービス終了日（調査基準日(2020/8/19)時点で継続中の場合は空白）

K3-6-c. オンライン購入依頼の導入・推奨：サービス終了日（調査基準日(2020/8/19)時点で継続中の場合は空白）

0 件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

K3-6-d. オンライン購入依頼：利用人数（サービス開始から調査基準日(2020/8/19)時点までの実績）※単位(人)は記入不要

北部構内事務部教務・図書課 共通図書掛	11
桂図書館	6
地球環境学堂図書室	1

※K3-6-eは欠番（該当設問なし）

K3-6-f. オンライン購入依頼の導入・推奨：特記事項、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL）例K3-1-a\_附図：○○を限定した、  
https:XXXXX

K3-6\_ 霊長研：購入依頼自体が数年に1件程度のため不要。  
 K3-6-a\_ 理中央：部局図書室職員が共通事務部図書担当への購入依頼に使用している(2018.4-)。紙ベースの決裁印が省略できる点は、在宅勤務時に有用だった。  
 K3-6-a\_ 工図：部局内MLへ通知をし、教職員サイトに案内ページを設定している。  
<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/adm/bc/guide/tosho/kounyuu>  
 K3-6-a\_ 桂図：部局内MLへ通知をし、教職員サイトに案内ページを設定している。なお、現在の登録者数は19名で、うち今年度4月以降の新規登録者数は6名である。  
<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/adm/bc/guide/tosho/kounyuu>

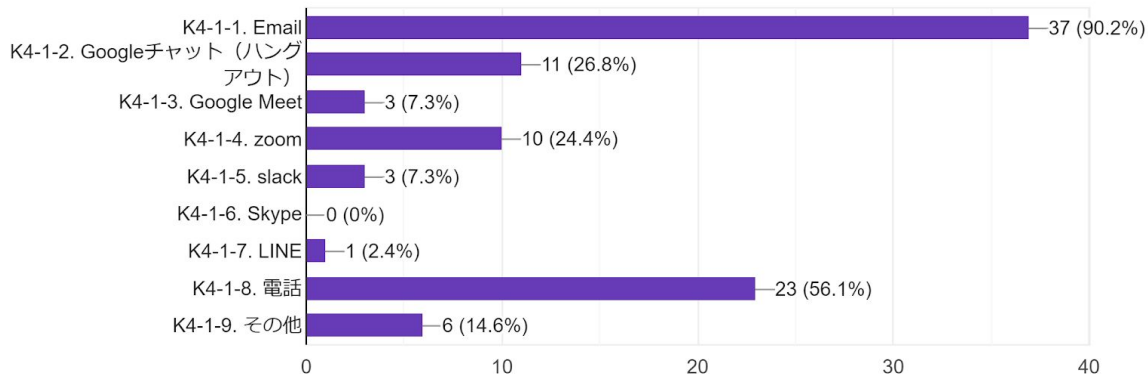
### K3-7. その他

K3-7\_教育：教育学部・教育学研究科所属者に限定した貸出  
 ○  
 サービス開始日：2020/05/11  
 サービス終了日：2020/05/29  
 利用人数：109  
 貸出冊数：282  
 K3-7\_教育：教育学部・教育学研究科所属者に限定した貸出  
[https://www.educ.kyoto-u.ac.jp/towards\\_students/library\\_](https://www.educ.kyoto-u.ac.jp/towards_students/library_)

### K4. テレワーク中の図書館内・掛内のコミュニケーション・ツールは何ですか

K4-1. テレワーク中の図書館内・掛内のコミュニケーション・ツールは何ですか  
 （複数回答可）

K4-1. テレワーク中の図書館内・掛内のコミュニケーション・ツールは何ですか（複数回答可）  
41件の回答



K4-2. 上記K4-1-1～K4-1-9の具体事例、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL） 例. K4-1-7\_附図：○○に○○を作って使用、https:XXXXX

- K4-1-2\_附図：掛ごと、課ごとなど必要に応じグループを作り、メールでの連絡以外の簡易な連絡等に使用。  
K4-1-2\_葉：会話形式で簡単な遣り取りができる。手書きメモの代わりとした。Gmail画面でも着信がすぐわかる仕様となっている。
- K4-1-2\_農図：Hangouts Chat にチャットルームを作って使用  
K4-1-3\_附図：掛内の打ち合わせに使用  
K4-1-4\_附図：会議に使用  
K4-1-4\_吉田南：オンライン講習会と掛会議にzoomを使用、講習会前はほぼ毎日ホストを交代しながら、練習を行った  
K4-1-4\_理数学：会議で使用。  
K4-1-4\_葉：お互い画面共有ができるため、操作教示側が画面で操作方法の手順を見せたあと、操作習得側に実際操作をやってもらいリアルタイムで確認することができる。レコーディングも可能であるため、簡易的な動画マニュアルとすることもできる。  
K4-1-4\_工図：出勤者、在宅勤務者全員参加でのZoom会議を定期的で開催し、情報共有をした。  
K4-1-4\_桂図：出勤者、在宅勤務者全員参加でのZoom会議を定期的で開催し、情報共有をした。  
K4-1-5\_吉田南：掛や掛内業務担当ごとにワークスペースを作成して、プロジェクトごとにスレッドを作成  
K4-1-7\_吉田南：掛でグループを作成し、簡易な連絡網として使用  
K4-1-8\_附図：急を要する案件の連絡時に使用  
K4-1-8\_農図：ネットワーク回線に不備が出た際に使用  
K4-1-8\_フィ瀬戸：自宅のWi-Fiからインターネットに接続し、教職員ポータルでのGmailを使用  
K4-1-9\_理物理：テレワークは実施していません  
K4-1-9\_理地球惑星：テレワークは実施していない  
K4-1-9\_葉：GoogleKeep：手書きメモと違って、全文検索できることも魅力であるが、チェックリスト仕様にも変更でき、例えば掛員と「共有」設定し、引継事項に完了チェック入れてもらうことにより、リアルタイムで共有者へ完了したことがわかるといったこともできると思った。  
K4-1-9\_東南ア：chatworks  
K4-1-9\_複合研：一人職場であるため、図書室内のコミュニケーションはない。図書室担当教員および事務部内他掛とのコミュニケーションについては、Email, zoomを利用した。  
K4-1-9\_生態研：一人職場のため回答に該当しません。  
K4-1-9\_北部共通図：Googleドライブ

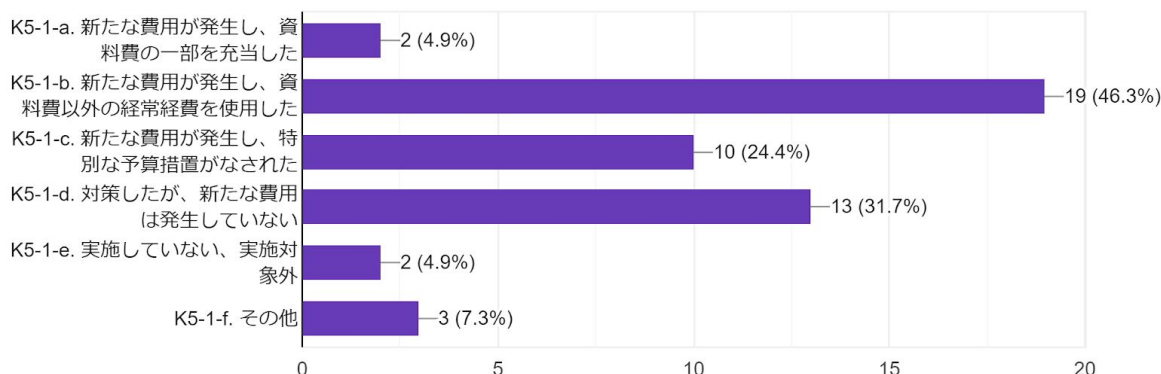
K5.コロナ対策として新たな費用が発生しましたか。その場合、どのような予算措置を行いましたか。

K5-1. 感染対策用物品、消耗品の購入（マスク、消毒液、清掃用具、飛沫防止用パーティション等）

K5-1.

感染対策用物品、消耗品の購入（マスク、消毒液、清掃用具、飛沫防止用パーティション等）

41件の回答



K5-1-g. 上記K5-1-a～K5-1-fの具体事例、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL） 例. K5-1-a\_附図：○○を購入、https:XXXXX

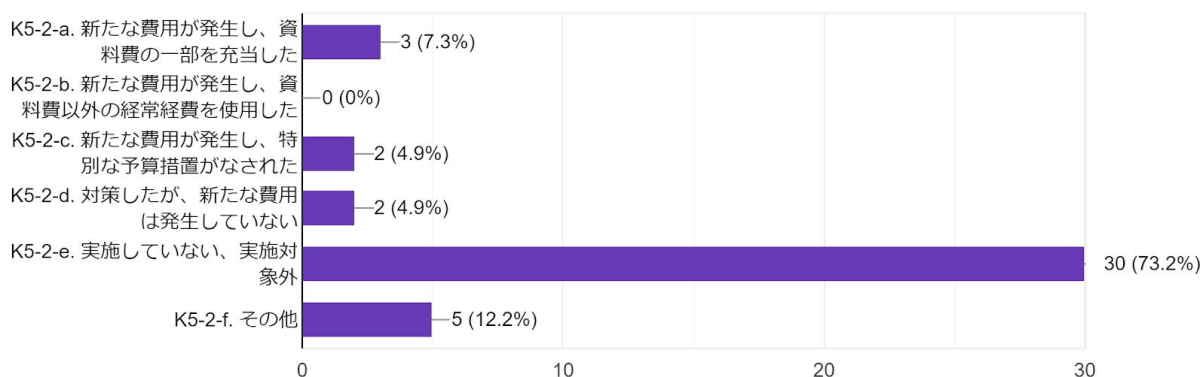
- K5-1-b\_附図：閲覧席の間仕切り設置（予定）  
 K5-1-b\_宇治：消毒用アルコールおよびスプレーボトルを購入。  
 K5-1-b\_法図：消毒液等を購入  
 K5-1-b\_医図・医人健：飛沫防止用パーティション、消毒液を購入  
 K5-1-b\_情報学：消毒液、ペーパータオルの購入  
 K5-1-b\_複合研：飛沫防止パーティションを自作するための突っ張り棒を購入。  
 K5-1-c\_宇治：事務部予算で卓上間仕切り1個を購入。  
 K5-1-c\_吉田南：コロナ所要額として申請中、配当の有無は不明  
 K5-1-c\_薬：飛沫防止用透明間仕切りを購入、研究科共通経費で購入してもらった。  
 K5-1-c\_工図：カウンターのアクリルパーティション、消毒清掃用品を購入  
 K5-1-c\_桂図：カウンターのアクリルパーティション、消毒清掃用品、非接触型体温計を購入  
 K5-1-c\_農図：飛沫防止用ビニールカーテンをカウンターに設置  
 K5-1-c\_地環：消毒液、ペーパータオル、飛沫防止用パーティションを部局事務室と共同で購入  
 K5-1-c\_AA研アフリカ：マスク、消毒液、飛沫防止用パーティションを購入  
 K5-1-c\_AAアジア：フェイスシールド・消毒液が配布された。サーキュレーターを購入。  
 K5-1-c\_霊長研：図書室入口用の消毒液と容器を中央経費にて購入。図書室経費からは負担無し。  
 K5-1-d\_理数学：平時より物品、消耗品は教室経費で経理担当者（高額の場合は専攻長にも）と相談し、購入することになっているので、図書費からの支出はほぼない。  
 K5-1-d\_理物理：消毒液は専攻内で一律に支給されています。マスクは、もともと書架清掃用として大量にストックがあったので入手困難な時期はそれらを使用していました。  
 K5-1-d\_理生物：除菌剤スプレー、消毒液スタンド購入  
 K5-1-d\_桂図：サーモグラフィカメラを研究室より借用（現在は撤去）  
 K5-1-d\_エネ科：消毒液、ゴム手袋、ペーパータオルは事務室から分けて頂いた  
 K5-1-d\_数研：入口に消毒液を設置  
 K5-1-d\_経研：部局の経常経費による購入。飛沫防止用パーティションは注文品。  
 K5-1-d\_フィ瀬戸：共用の物を使用したので、新たな費用は発生していない  
 K5-1-f\_附図：今後コロナ対策用に予算措置を要求することも検討  
 K5-1-f\_経済：コロナ対応策の所要額調査に回答した  
 K5-1-f\_理中央：ICカードリーダー用のUSB延長ケーブル(事前予約の取置貸出図書を受け渡す際、職員と利用者の距離を保つため、図書室外にICカードリーダーを設置した)  
 K5-1-f\_北部共通図：2020年7月に共通図書掛と農学部閲覧室との扉付近に吸音パーティションを設置。共通事務部は独自予算を持たないため経理担当掛へ承認を得た上で発注した。  
 K5-1-g\_教育：マスク、清掃用具を購入（消毒液、飛沫防止用パーティションは部局経費で購入）

K5-2. 電子リソース(EJ、EB、DB)の導入や拡大(学生の自宅学習のために新たに契約・購入した、同時アクセス数を追加した、利用対象者数を増加させた、等)

K5-2.

電子リソース(EJ、EB、DB)の導入や拡大(学...セス数を追加した、利用対象者数を増加させた、等)

41件の回答



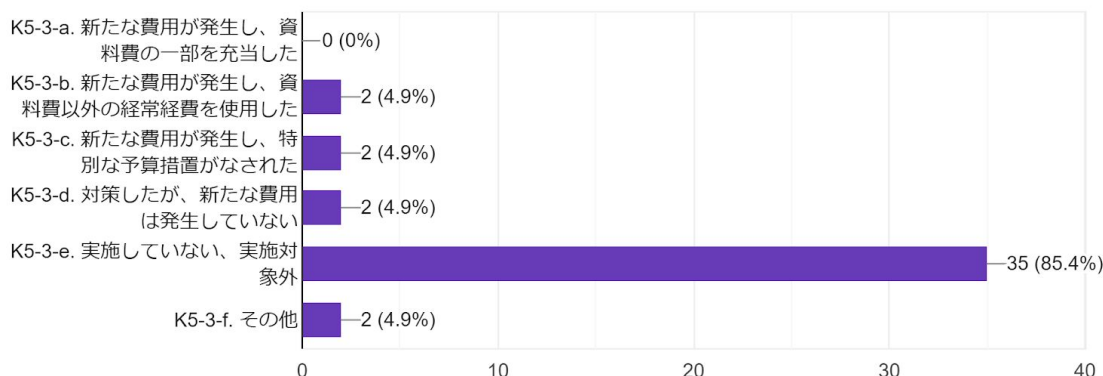
K5-2-g. 上記K5-2-a~K5-2-fの具体事例、関連URL(選択肢番号(すべて半角)\_図書館・室略称:事例、URL) 例. K5-2-a\_附図: ○○を購入、https:XXXXX

K5-2-a\_附図: 電子ブック緊急整備、他  
 K5-2-a\_法図: 教科書その他の電子ブックの購入や同時アクセス数の追加  
 K5-2-c\_法図: 教員対象データベースの利用対象者を学生にも拡大  
 K5-2-e\_フィ瀬戸: 特に必要はなかった  
 K5-2-f\_宇治: 運営委員の選書対象としてご検討いただいている。  
 K5-2-f\_文: DBのトライアルを申請、<https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/lib/news20200901>  
 K5-2-f\_理中央: 4月以降教員推薦枠での購入資料に冊子体はなく電子ブックのみ  
 K5-2-f\_薬: コロナ対策費の打診があり、電子ブック費を予算要求中  
 K5-2-f\_文系共通: 部局からの発注依頼に対応して電子ブックを大量に契約処理した(新たな購読、同時アクセスの追加)。

### K5-3. 郵送貸出にかかる資材、郵送料

#### K5-3. 郵送貸出にかかる資材、郵送料

41件の回答



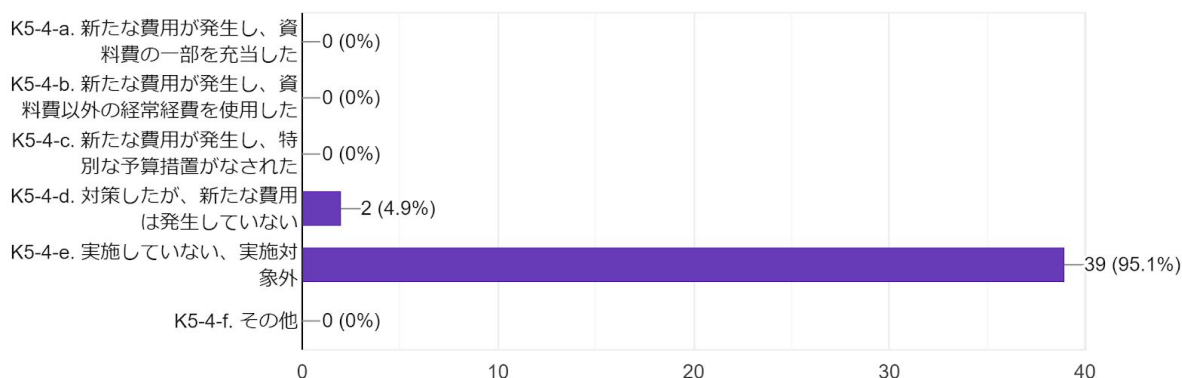
K5-3-g. 上記K5-3-a～K5-3-fの具体事例、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL） 例. K5-3-a\_附図：○○を購入、https:XXXXX

K5-3-b\_附図：レターパック、他  
 K5-3-c\_吉田南：郵送料のほかに郵送のためのゆうパック、梱包材（エアダン）を購入、コロナ所要額として申請中、配当の有無は不明、年間70万円使用の見込み  
 K5-3-d\_宇治：送料は利用者負担としている。  
 K5-3-e\_フィ瀬戸：特に必要はなかった  
 K5-3-f\_附図：今後コロナ対策用に予算措置を要求することも検討  
 K5-3-f\_薬：コロナ対策費の打診があり、予算要求中

### K5-4. 人件費（感染予防のために、新たに発生した（昨年度はなかった）人件費）

#### K5-4. 人件費（感染予防のために、新たに発生した（昨年度はなかった）人件費）

41件の回答



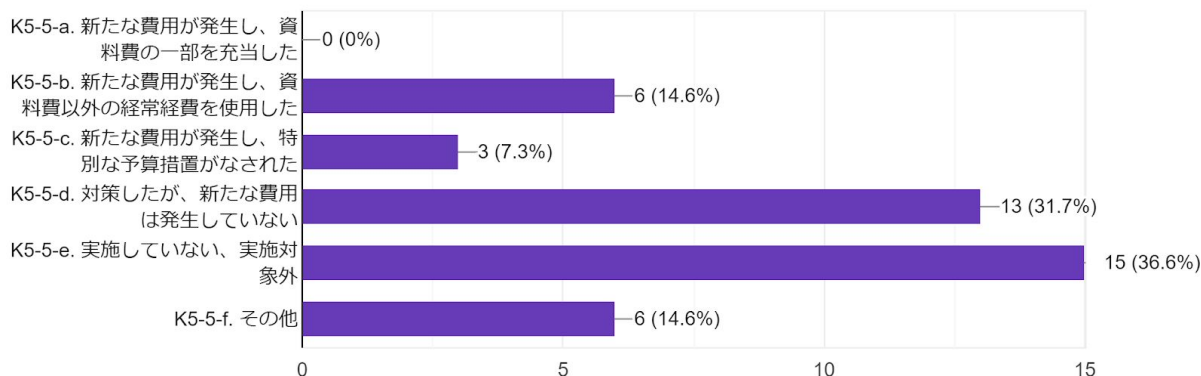
K5-4-g. 上記K5-4-a～K5-4-fの具体事例、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL） 例. K5-4-a\_附図：○○を購入、https:XXXXX

K5-4-e\_フィ瀬戸：特に必要はなかった

## K5-5. 遠隔会議用の機器

### K5-5. 遠隔会議用の機器

41 件の回答



K5-5-g. 上記K5-5-a～K5-5-fの具体事例、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL） 例. K5-5-a\_附図：○○を購入、https:XXXXX

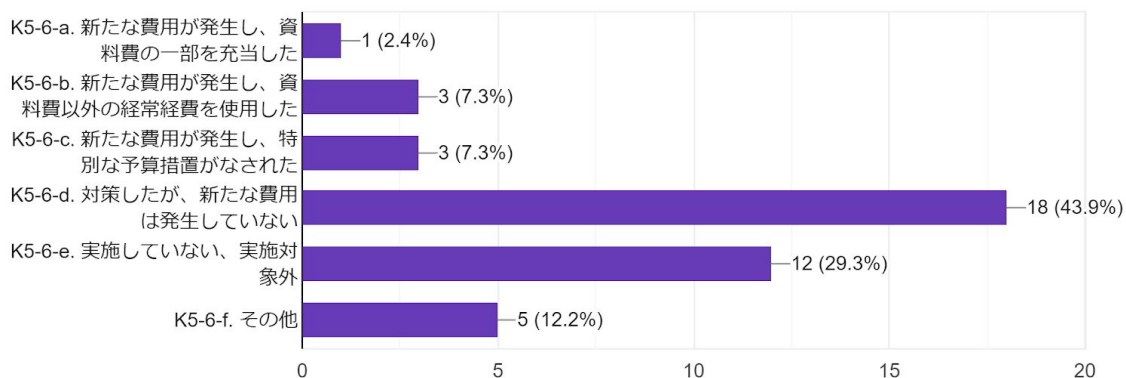
K5-5-b\_附図：会議用マイク  
 K5-5-b\_霊長研：Web会議用マイク・スピーカー・カメラおよびWeb会議対応のノートパソコンの購入。  
 K5-5-c\_宇治：タブレット・ヘッドセット各1個を事務部予算で購入。  
 K5-5-c\_吉田南：Webカメラ・グリーンバックを購入、コロナ所要額として申請中、配当の有無は不明  
 K5-5-d\_工図：部局全体の対応として、在宅勤務時にも使用可能なノートPCを購入  
 K5-5-d\_桂図：部局全体の対応として、在宅勤務時にも使用可能なノートPCを購入  
 K5-5-d\_基礎研：遠隔会議は自宅の私物PCで対応している  
 K5-5-d\_経研：部局所有のノートパソコンやUSBヘッドフォンマイクを借りた。  
 K5-5-d\_複合研：以前から吉田キャンパスで開催される会議に遠隔参加していたので機器は保有していた。  
 K5-5-f\_附図：今後コロナ対策用に予算措置を要求することも検討  
 K5-5-f\_経済：総務掛からテレワーク用ノートPC一台配布あり（遠隔会議にも使用）  
 K5-5-f\_理中央：運営費の執行見込は現在なし、遠隔会議用マイクを自宅から持参  
 K5-5-f\_エネ科：遠隔会議参加の際は、スピーカー内蔵WEBカメラを事務室から借りている  
 K5-5-f\_北部共通図：部局として機器が整備されていないため、個人で購入している事例がある。掛としては新たに機器を購入していない。  
 K5-5-g\_教育：部局から1台貸与



## K5-6. 在宅勤務用の機器

### K5-6. 在宅勤務用の機器

41 件の回答



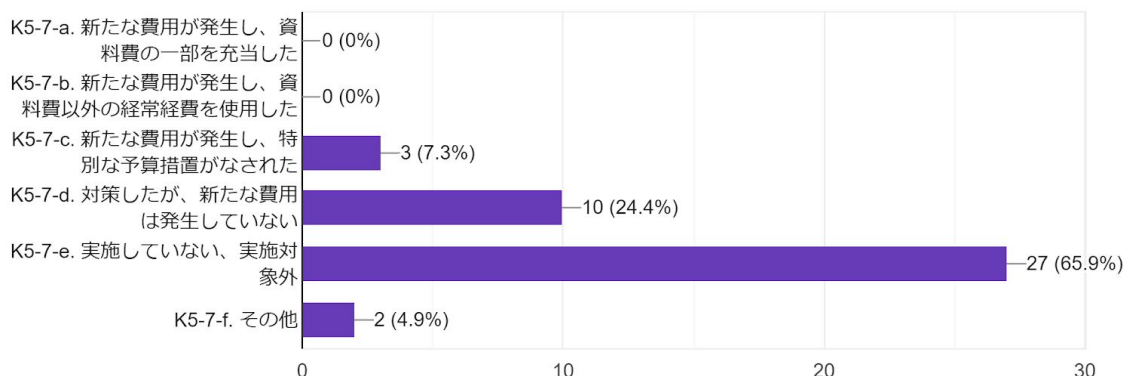
K5-6-g. 上記K5-6-a～K5-6-fの具体事例、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL） 例. K5-6-a\_附図：○○を購入、https:XXXXX

K5-6-b\_附図：ウェブ会議用カメラセット（マイク付き）  
 K5-6-b\_医図：ノートパソコン2台購入  
 K5-6-d\_宇治：既存のノートPCと遠隔会議用タブレットを交代で使用。  
 K5-6-d\_理数学：専攻から配布。  
 K5-6-d\_基礎研：在宅勤務用PCは自宅の私物PCで対応している  
 K5-6-d\_複合研：機器は私物を利用した。  
 K5-6-d\_霊長研：既存のパソコンをwin10にアップグレードして利用（要件を満たさなくなった過去の図書業務用パソコンなど）。  
 K5-6-f\_附図：今後コロナ対策用に予算措置を要求することも検討  
 K5-6-f\_経済：総務掛からテレワーク用ノートPC一台配布あり  
 K5-6-f\_理中央：運営費の執行見込みは現在なし、自宅作業用ノートPCおよび机椅子マイクを自前で調達  
 K5-6-f\_北部共通図：北部構内共通事務部で在宅勤務用にノートPCを準備するための調査があった（現在未導入）。  
 K5-6-g\_教育：K5-5のもの

## K5-7. 事務室の改修、レイアウト変更

### K5-7. 事務室の改修、レイアウト変更

41件の回答



### K5-7-g. 上記K5-7-a～K5-7-fの具体事例、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL） 例. K5-7-a\_附図：○○を購入、https:XXXXX

K5-7-c\_文：事務室のレイアウト変更により部局長裁量経費を充てた  
 K5-7-d\_附図：連続勤務者が別室に移動して勤務を行った際、PC接続、電話機設置等の準備を伴った。  
 K5-7-d\_宇治：事務機の間隔を離れた。  
 K5-7-d\_工図：吉田建築系図書室において、事務スペースの分散を実施  
 K5-7-d\_複合研：事務用機の配置を変更した。  
 K5-7-d\_北部共通図：共通図書掛が使用している事務室内で机どうしの間隔を空けた。  
 K5-7-e\_フィ瀬戸：一人職場で利用者も少ないため、実施していない  
 K5-7-f\_理中央：図書室経費以外の事務経費で、飛沫防止間仕切りの費用措置が行われた  
 K5-7-f\_東南ア：改装に向けて予算申請予定  
 K5-7-f\_北部共通図：2020年7月に共通図書掛と農学部閲覧室との扉付近に吸音パーティションを設置。共通事務部は独自予算を持たないため経理担当掛へ承認を得た上で発注した。

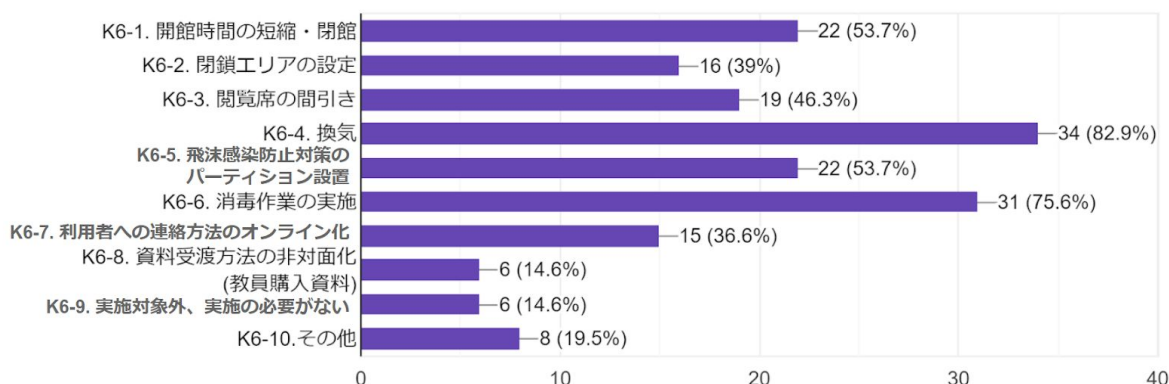
### K5-8. (上記K5-1.～K5-7.以外の)その他の事例がございましたら、ご記入ください。（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL） 例. K5-8\_附図：○○を購入、https:XXXXX

K5-8\_附図：百周年時計台記念館における臨時自習室の設置、b、c.に該当（c.については予算要求中）、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1386158>  
 K5-8\_吉田南：動画撮影・編集用にiPadとPencilを購入、コロナ所要額として申請中、配当の有無は不明  
 K5-8\_理数学：非接触型体温計、消毒液（手用）、カウンター用パーティション、除菌ボックス（スリッパ用）、事務室用仕切り板・アコーディオンカーテン、カルトン、呼び鈴を購入。足踏み消毒ポップスタンド、除菌ボックス（本用）、消毒液（本用）を発注中。

## K6. 「3密」(密接・密集・密閉)による感染リスクを回避する取り組みとして何を行っていますか

K6. 「3密」(密接・密集・密閉)による感染リスクを回避する取り組みとして何を行っていますか  
(複数回答可)

41件の回答



K6-11. 上記K6-1～K6-10の具体事例、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL） 例. K6-2\_附図：、○○を閉鎖、https:XXXXX

### K6-1. 開館時間の短縮・閉館

K6-1\_宇治：開館時間とみなしていない時間帯だが、消毒・換気ができない等の理由により夜間・休日の入館を中止している。

K6-1\_吉田南：開館時間の短縮・土曜の閉館、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-08>

K6-1\_理数学：事前予約図書引き取り可能時間は平時の開室時間より短縮。閉館曜日も設定。

K6-1\_理物理：6月5日以降は専攻所属者限定で開室<http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/news/topics.html#2020063>

K6-1\_薬：4月21日-5月31日まで薬校舎閉鎖に伴い、臨時休室した。

K6-1\_複合研：担当職員の時差出勤に伴い、開室時間帯を変更した(9時～17時→8時～16時。開室時間数に変更なし)。

K6-1\_霊長研：時間短縮は行っているが、図書室内の密集・密接を回避することを目的としたものではなく、所内全体の出勤率を下げるための交代勤務により、非常勤職員のみ開室日に勤務時間の都合で、結果的に、通常より1時間早い閉室となっている。

### K6-2. 閉鎖エリアの設定

K6-2\_吉田南：環on・新聞閲覧室・グループ視聴覚室・OSLを閉鎖、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-08>

K6-2\_法図：閲覧席・学習室の利用禁止

K6-2\_理宇宙：建物の施錠（5月と8月にそれぞれ3週間程度）

K6-2\_桂図：リサーチcommons、オープンラボ、グループ学習室の用途変更によりグループでの利用を停止し、個人利用とした。個別学習室を閉鎖した。

### K6-3. 閲覧席の間引き

K6-3\_吉田南：隣合った座席の利用を制限、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-08>  
K6-3\_教育：2つある閲覧室の内、1つは閉鎖、1つは椅子の撤去をし閲覧室は使用していない  
K6-3\_薬：来学控えのため利用は極わずかであったが、京大感染防止マニュアルを受け、図書委審議の上、6月23日から席数を半分にし間隔をあげた。現在も継続中。  
K6-3\_複合研：6席中4席を使用中止とした。

### K6-4. 換気

K6-4\_教育：書庫はベンチエール(換気装置)は稼働しているが窓は開放できない。事務室・カウンターは1時間毎に窓を開放して換気  
K6-4\_薬：基本的に空調(送風・冷房)を付け、開室中は常時出入口を開けている。  
K6-4\_工図：吉田建築系図書室の入口ドア・窓を常時開放して換気対策をとった。  
K6-4\_複合研：入口ドアと窓を開けるようにした。空調使用時には換気扇を使用している。

### K6-5. 飛沫感染防止対策のパーティション設置

K6-5\_吉田南：閲覧カウンターとレファレンスカウンターに設置  
K6-5\_理数学：閉館中で、カウンターでの対応はないため、準備は出来ているが設置はしていない。  
K6-5\_薬：ひとまず、ブックエンド+目玉クリップ+書架背板(鉄棒)+70L透明ゴミ袋で簡易的な間仕切りを設置。その後、薬総務掛から共同購入の打診があり、研究科共通経費で「テーブルマスク」という商品を購入してもらった。  
K6-5\_工図：吉田建築系図書室の資料受け渡し場所を入口近くに設定し、アクリルパーティションを設置して利用者と職員の接触を最小限とした。  
K6-5\_桂図：カウンターにアクリルパーティションを設置し、カウンターでの貸し出し時にICタグ機器を使用することにより、利用証や資料の受渡を最小限とする。  
<https://twitter.com/kukatsuralib/status/1300674058984460288>  
K6-5\_複合研：カウンターに設置。  
K6-5\_北部共通図：北部構内施設・安全課が主体となり、より廉価な簡易パーティションを作製して机の前に設置する予定(現在未設置)。

### K6-6. 消毒作業の実施

K6-6\_吉田南：手指消毒液を館内数カ所に設置、業者・利用者・職員による机等の消毒作業  
K6-6\_薬：消毒液が高騰・入手困難なため、毎朝水拭きを行っている。  
K6-6\_複合研：特に、ドアノブ、複合機のタッチパネル、利用者用PCのキーボード、マウスを消毒している。

### K6-7. 利用者への連絡方法のオンライン化

K6-7\_宇治：以前からメールが主な連絡方法である。  
K6-7\_吉田南：研究室資料の利用受付をフォームで行い、資料所蔵教員への問い合わせをメールで行った  
K6-7\_複合研：元々、利用者への連絡はメールが主である。

#### K6-8. 資料受渡方法の非対面化(教員購入資料)

K6-8\_宇治：以前から希望に応じてメールボックスで受け渡ししている。  
K6-8\_複合研：元々、購入資料の受け渡しは、所内便(研究所内の連絡便)を利用することが多い。

#### K6-9. 実施対象外、実施の必要がない

K6-9\_理化学：一人職場で図書室閉鎖  
K6-9\_フィールド森林：職員が常駐しておらず、自館所属者は身分証で自由に入室できるため、利用の有無や場所の把握が難しく、消毒作業や窓を開けての換気などの感染防止策が困難  
K6-9-e\_フィ瀬戸：一人職場で利用者も少ないため、実施していない

#### K6-10. その他

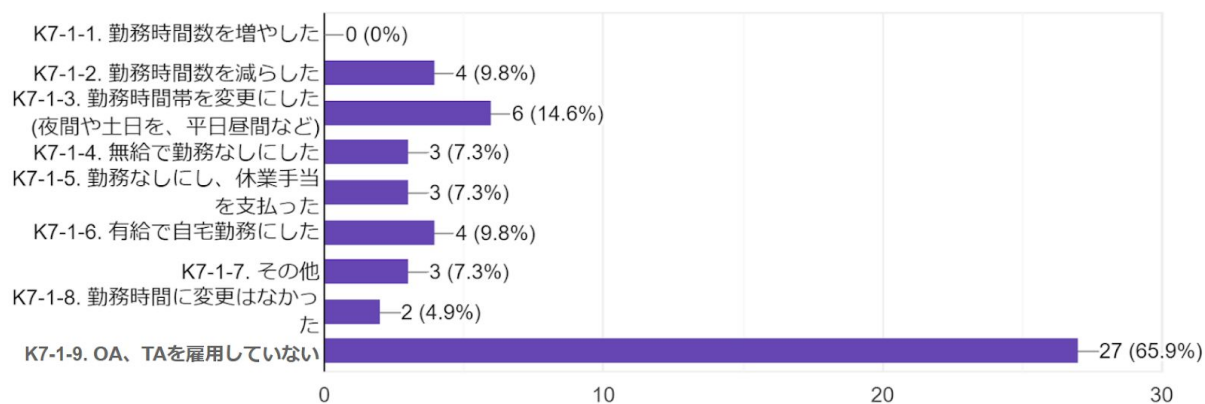
K6-10\_吉田南：2020年6月22日より「京都市新型コロナあんしん追跡サービス」を導入、  
<https://twitter.com/yoshidasouthlib/status/1274967553073229829>  
K6-10\_法図：教員選書の一部オンライン化  
K6-10\_経済：返却ポストを終日（開室中含む）入口前に出したままにした。事務室内で行っていた立替払図書の検収及び教員発注図書の手渡しを飛沫防止シートで隔てたカウンター対応に変更し、3密のリスクを軽減した。  
K6-10\_医図：小閲覧室1~2、グループ学習室1~3、セミナー室・閲覧席・情報コーナーの利用停止  
K6-10\_医人健：閲覧席・視聴覚スペースの利用停止  
K6-10\_桂図：定期的に館内放送でコロナ対策の協力について注意喚起。また、1時間ごとに館内を巡回し、在館者数を確認する。入館時のアルコール消毒および入退館時の利用証読み取り。体温確認、マスク着用の確認。  
K6-10\_人文研：教員が購入した資料の検収業務の非対面措置（書類のメール提出+写真で検収。後日の本紙提出で対応）  
K6-10\_経研：貸出時に、建物外のブックポストへの返却を依頼する。  
K6-10\_北部共通図：農学部図書室との資料の受け渡し方法を変更した（手渡し→一定の場所へ置く）。

## K7. 年度当初に雇用予定だったOA,TAの勤務に変更はありましたか（4月から調査基準日(2020/8/19)までの間、複数回答可）

### K7-1. 勤務時間

#### K7-1. 勤務時間

41件の回答



K7-1-2\_吉田南：自身や家族の事情で外出が難しい場合は、自宅でする作業に振り替えたが、勤務時間は減少した

K7-1-2\_吉田南：平日昼間勤務可能であっても、職員同士が密にならないようにしたため、勤務時間数の上限があり、勤務時間数を減らさざるをえなかった

K7-1-2\_桂図：短縮開館により、日中のシフトを希望による設定とした。

K7-1-3\_附図：6月以降8月現在までの間、夜間勤務等から平日日中へ振り替えた。

K7-1-3\_吉田南：夜間・土曜を閉館にしたので、開館業務予定のOAを平日昼間勤務に振り替えた

K7-1-3\_教育：4月分は4月と5月の夜間・平日昼間に変更

K7-1-3\_桂図：夜間開館がないため、日中のシフトに変更した。

K7-1-3\_AA研アフリカ：職員の出勤曜日にあわせて勤務に変更

K7-1-4\_理中央：有給休暇を消化後、無給(欠勤)とした

K7-1-4\_桂図：4月・5月は無給で勤務なしとした。

K7-1-5\_附図：5月閉館分は勤務なしにし、休業手当を支払った。

K7-1-5\_経済：4月分8名に対して休業手当を支給

K7-1-6\_附図：4月は自宅待機を指示した。

K7-1-6\_経済：5-6月テレワーク実施

K7-1-7\_吉田南：感染の可能性が皆無ではないことを承知の上で勤務可能なOAの勤務予定変更を行った

K7-1-7\_文：4月勤務減数を5月に上乗せ調整した

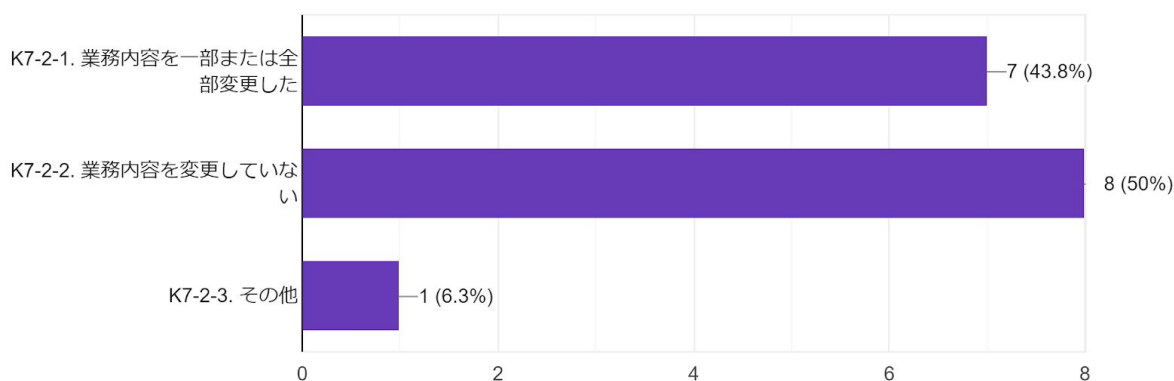
K7-1-7\_医図・医人健：自宅待機命令を出し、勤務をなしにした。

K7-1-9\_フィ瀬戸：例年OA、TAを雇用していない

## K7-2. 勤務内容

### K7-2. 勤務内容

16件の回答



K7-1-10. 上記K7-1-1～K7-1-9の具体事例、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL） 例. K7-1-5\_附図：○月分○○名に対して休業手当を支給、https:XXXXX

K7-2-1\_附図：学習サポートデスクの業務である学習相談や講習会をオンライン開催に変更した。  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/support/12334>  
K7-2-1\_附図：夜間開館OAについては、カウンター業務を減らし、配架作業、書架整理、書架移動、破損資料の修理等、利用者サービス以外の業務を増やした。  
K7-2-1\_文図：自宅での選書や蔵書点検作業に変更  
K7-2-1\_教育：テレワークで選書業務  
K7-2-1\_法図：自宅勤務でデータ調査を行ってもらった  
K7-2-1\_経済：蔵書点検、蔵書のレビュー作成を業務に追加した  
K7-2-1\_桂図：カウンター業務を中心としていたが、書架整理や図書整理業務など職員の補助業務を追加した。  
K7-2-3\_医図・医人健：自宅待機命令を出し、勤務をなしにした。

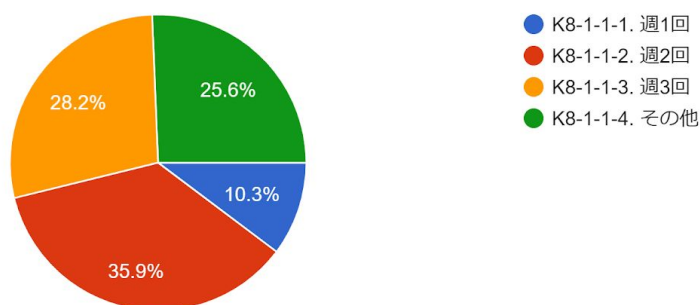
## K8. 京都に緊急事態宣言が発令されていた時期（概ね2020年4月16日から5月21日）のテレワーク、交代勤務についてお答えください

K8-1-1. テレワークの頻度をお知らせください（複数のパターンがあった場合は、最も該当人数が多い形態を選択）

K8-1-1.

テレワークの頻度をお知らせください（複数のパ...があった場合は、最も該当人数が多い形態を選択）

39 件の回答



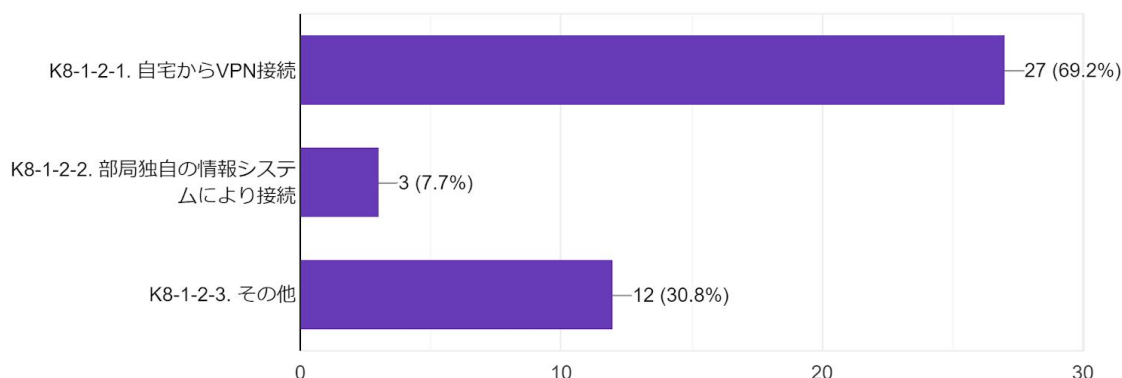
K8-1-1-1\_理中央：職員3名のうち、ローテーションで1名が在宅勤務  
K8-1-1-2\_教育：2交代のため週2回の時と週3回の時があった  
K8-1-1-2\_工図：京都府外からの勤務者の場合は頻度は高く設定した。  
K8-1-1-2\_桂図：京都府外からの勤務者の場合は頻度は高く設定した。  
K8-1-1-2\_人文研：週2と週3のローテーション  
K8-1-1-2\_経研：家庭事情により必要な職員は個別対応  
K8-1-1-3\_薬：2班に分かれ、出勤・在宅の1日交代制  
K8-1-1-4\_附図：3日毎に勤務。2チーム制・別室勤務制をとって職員同士の接触を回避。内容については以下の通り。①5割出勤（既往歴あり等体調に不安のある方はテレワーク）②2割出勤（公共交通機関を使う方、既往歴等体調に不安のある方はテレワーク）③別室勤務者はテレワーク無し。  
K8-1-1-4\_宇治：4人中2人出勤の形態が多かった。通勤形態によってペアを作り、出勤頻度を変えた。  
K8-1-1-4\_理数学：週4回。  
K8-1-1-4\_情報学：隔日  
K8-1-1-4\_複合研：週4回。  
K8-1-1-4\_霊長研：定員職員は週3回のテレワーク、非常勤職員は全日テレワーク。  
K8-1-1-4\_生態研：研究所出勤停止期間はテレワーク勤務を行った。  
K8-1-1-4\_北部共通図：個人の業務スケジュールに則り任意に決定している。基礎疾患のある職員、また通勤に公共交通機関を利用している職員は優先的に導入している。



## K8-1-2. テレワーク中の情報環境をお知らせください

### K8-1-2. テレワーク中の情報環境をお知らせください

39件の回答

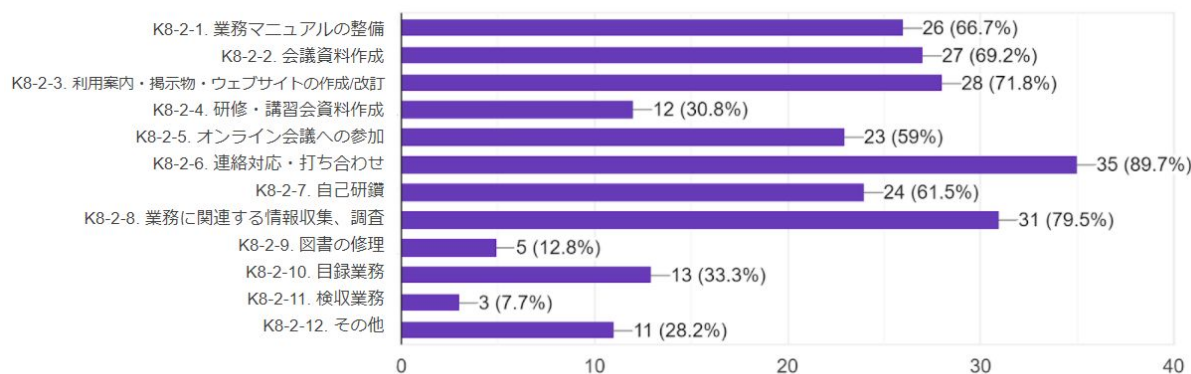


K8-1-2-1\_宇治：学内ネットワークにつながらず、メールやインターネット検索、持ち帰りPCでのオフライン作業などが中心だった。  
 K8-1-2-1\_吉田南：「在宅勤務時使用PC届」を所属課に提出し、職員の私物PCを使用、吉田南構内事務統合ファイルサーバへの自宅からの接続設定はしていない  
 K8-1-2-1\_薬：基本的にメール、zoom、オフラインで作業。必要に応じてVPN接続。  
 K8-1-2-1\_人文研：職場からの貸与端末数が行き渡らない、途中から接続できなくなるなどがあった。  
 K8-1-2-1\_複合研：在宅勤務専用PCを用意し、業務関係ファイルについては、Googleドライブを活用した。  
 K8-1-2-2\_工図：在宅時は工学独自のシンクライアント環境接続により部局内共有サーバーへ接続し、必要なファイルをもとに業務を進めた。 <https://www.cit.t.kyoto-u.ac.jp/ja/services/adm/thinclient>  
 K8-1-2-2\_桂図：在宅時は工学独自のシンクライアント環境接続により部局内共有サーバーへ接続し、必要なファイルをもとに業務を進めた。 <https://www.cit.t.kyoto-u.ac.jp/ja/services/adm/thinclient>  
 K8-1-2-3\_文：各自宅のLAN接続のみ  
 K8-1-2-3\_法図：業務貸与PCについては自宅からVPN接続  
 K8-1-2-3\_理宇宙：メールの自宅転送のみ  
 K8-1-2-3\_理化学：ネットワーク環境は整っていなかった  
 K8-1-2-3\_経研：学外環境のオンライン接続  
 K8-1-2-3\_フィ瀬戸：自宅のWi-Fiを使用し、インターネットに接続

## K8-2. テレワーク中に行った業務は何ですか

### K8-2. テレワーク中に行った業務は何ですか

39件の回答



※K8-2-1. 業務マニュアルの整備は自由記述なし。

#### K8-2-2. 会議資料作成

K8-2-2\_葉：研究科貸与PCがカメラマイク付きであったため、音声ファイルからGoogleドキュメントによる音声入力（テープ起こし）が可能であり、議事録作成の省力化となった。

K8-2-2\_AAアジア：目録

K8-2-3\_吉田南：自宅PCにしかないアプリやソフトを使用して、広報物や動画編集を行った

#### K8-2-3. 利用案内・掲示物・ウェブサイトの作成・改訂

K8-2-3\_吉田南：自宅PCにしかないアプリやソフトを使用して、広報物や動画編集を行った

K8-2-3\_理中央：理学部シラバス指定図書タグ付けファイル準備(前年度までは「理学部シラバス指定」1種のタグ付けを行っていたが、オンライン講義で案内しやすいよう、科目番号を元に講義担当教室別タグ(例：理学部シラバス指定2020\_数学)7種に再構成した(約600件)。「自主ゼミのための推薦図書(『理学部教科の手引き』)」も同様に5系に再構成した。

#### K8-2-4. 研修・講習会資料作成（動画作成、チュートリアルページの作成含む）

K8-2-4\_宇治：宇治地区経理事務等説明会資料作成

K8-2-4\_吉田南：zoomで講習会の練習を行った

K8-2-4\_AA研アフリカ：AA研地域研究演習「文献検索基本演習」の授業補助の資料を作成。オンライン授業のためパワーポイントも前回よりも細かく作成。

#### K8-2-5. オンライン会議への参加

K8-2-5\_附図：館長定例会、その他学内他部署・学外他機関との会議。

K8-2-5\_葉：現在地に関わらず参加できるため、参加率が上がった。教員はオンライン講義で習熟度が上がるせいか、使い方や進め方について教えてもらうこともしばしばあった。

#### K8-2-6. 連絡対応・打ち合わせ（メール、電話、チャット、ビデオ）

K8-2-6\_吉田南：zoomで掛会議を行った

K8-2-6\_葉：（教員側の習熟度によるかもしれないが）画面共有で会議資料の打ち合わせや詰めができるため、対面打ち合わせと遜色なく行うことができ、大変便利であった。

#### K8-2-7. 自己研鑽（オンライン研修の受講、web講習会（ウェビナー）への参加含む）

K8-2-7\_附図：NDL遠隔研修の受講、<https://www.ndl.go.jp/jp/library/training/remote/index.html>

K8-2-7\_複合研：プログラミング言語の学習。

#### K8-2-8. 業務に関連する情報収集、調査

K8-2-8\_吉田南：他機関の郵送貸出サービス状況を調査し、郵送貸出に関する情報収集と共有を行った  
K8-2-8\_文：CAT2020マニュアル確認、各種DB利用操作  
K8-2-8\_理中央：昨年度の冊子体貸出動向を精査した。特に、利用頻度が高い開架図書について、今年度の選書に加味できる点がないか検討素材を作成した。また、理学所属者の学内利用動向(附属図書館・吉田南に集中する傾向)を分析し、電子ブックの選書候補、および郵送貸出実施の検討素材とした。

#### K8-2-9. 図書の修理

K8-2-9\_文：和装本の縫い直し

※K8-2-10. 目録業務（調査票4.収書・目録系業務関連で詳細をお聞きします）は自由記述なし。

※K8-2-11. 検収業務（調査票4.収書・目録系業務関連で詳細をお聞きします）は自由記述なし。

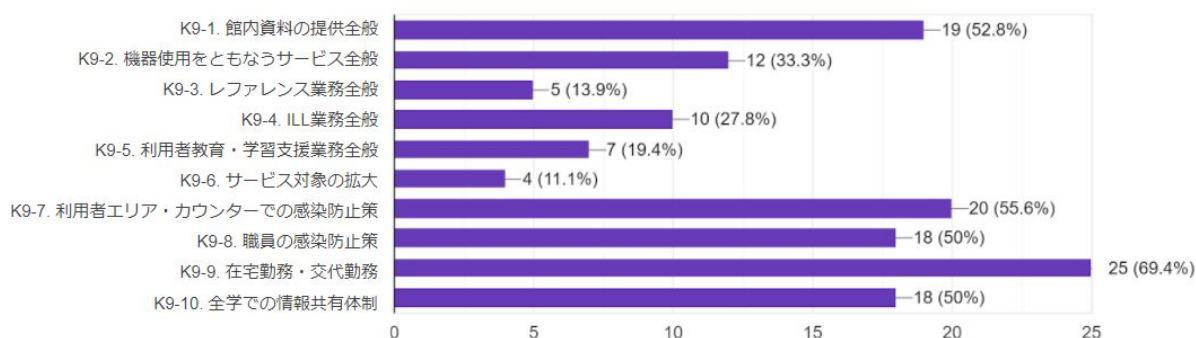
#### K8-2-12. その他

K8-2-12\_附図：リポジトリへのコンテンツ登録（著作権調査、メタデータ作成含む）、視覚障害学生へのテキストデータ作成と提供  
K8-2-12\_教育：他大学図書館の対応状況リスト、雑誌側板リスト作成  
K8-2-12\_薬：日図協調査等の統計調査回答作成。iLis抽出事項以外は在宅勤務でも特に支障なく出来た。  
K8-2-12\_複合研：業務改善推進会議部会の業務。  
K8-2-12\_霊長研：図書館調査回答作成、蔵書点検用資料作成、各種統計作成、年報原稿作成。非常勤職員は別刷電子化作業。  
K8-2-12\_生態研：蔵書点検リストの作成  
K8-2-12\_フィ瀬戸：図書館調査資料の作成、今年度行われる図書室改修工事に関する情報収集及び資料の作成  
K8-2-12\_北部共通図：統計回答のためのマクロ作成。

K9. コロナ対策で生じた問題点や不安、困難、サービスを維持・提供するうえで苦慮したこと、こうなっていると良いと思われた環境・制度はありますか。

K9. コロナ対策で生じた問題点や不安、困難、サービスを維持・提供するうえで苦慮したこと、こうなっていると良いと思われた環境・制度はありますか。

36件の回答



### K9-1. 館内資料の提供全般について

K9-1\_宇治：ブラウジングを可としているが、図書を介しての感染があるのかどうか不安がある（返却資料は3日後以降に配架することにしてている）。\_7月以降\_未解決

K9-1\_吉田南：郵送貸出の申込時に他図書館・室での受取を希望する利用者が何人かいたため、ルート便で配送したが、対応を拒否する図書館・室もあった。どこでも貸出・返却が図書館システムで実現していれば、図書館・室のポリシーとしてシステム上で受入可否をコントロールできるかと思われる。\_5月頃\_未解決

K9-1\_法図：様々なサービスが来館を前提にしていることがコロナ状況下では問題だと感じた。また、図書の更新回数拡大は行ったが、図書の貸出冊数・期間の拡大を実施できればよかったかもしれない。\_4月頃\_未解決

K9-1\_経済：開架閲覧者には20分程度を目安に貸出や一時持ち出しを促すこととしているが、長時間の滞在・混雑を避けるため何分までならいいといった判断に迷う。学外者が貴重書の来室利用ができず、複写サービスで代替できない場合心苦しい。\_4-8月\_未解決

K9-1\_理中央：感染防止対策として4月中旬から臨時閉室を継続しており、貸出はメールによる事前予約制に限定している。ウェブサイトで運用を明記しているが、学部生(特に1回生)向け周知が十分にできているとは言い難い状況にあり、後期授業に向けて運用方法・周知手段を再検討中\_5月頃\_未解決

K9-1\_理中央：郵送貸出についても検討し、次年度に繰り越して支障ない費用(雑誌製本、消耗品等)について確保できる予算を試算したが、郵送貸出の見込額にははるかに満たず、資料費を充てるわけにはいかず、試行1件に留まっている。梱包等の事務作業は1日に数件程度なら日常業務に組み込むことも決して困難ではなかった状況であったが、財源が確保できておらず着手できなかった。もし財源が潤沢にあれば、4月からスタート可能であったと考えたと遺憾である\_5月頃\_未解決

K9-1\_薬：全図書館室とも学内デリバリーサービスが可能となると学生の利便性が上がるかなと思いました。\_4-7月頃\_未解決

K9-1\_農図：不要不急の登校を自粛する状況にあって、来学を前提としたサービスは需要に対応できないジレンマがある\_レベルに応じて対応中。

K9-1\_農生経：除菌の効果、除菌の頻度などの適正がわからない。(利用者が多くはないので、カウンター業務と事務作業を平行しておこなう。利用者サービスを担保しつつ、返却処理や除菌の頻度等の適正がわからなかった) 3~8月 解決 除菌対策は附属図書館等の対応を参考にした。当室では、エタノールの在庫もあり、利用者も少ない。このため、返却本や閲覧室のデスクやドアの取手の除菌している。

K9-1\_人文研：利用者、所属者に罹患者がした場合の部屋・資料の消毒措置をどうするか\_3月頃\_3月頃解消した

K9-1\_人文研：資料の一部制限を解除できていない\_6月頃\_未解決

K9-1\_複合研：在宅勤務などで多くの利用者が来室できない状況の中で、資料の提供が不十分と感じた。\_4月~5月\_6月以降解消した。

K9-1\_北部共通図：①困難な状況全般：図書館業務システムが使用不可であるため、在宅での業務内容が制限される。今後在宅業務が長期に亘る場合、図書館システムの使用可能な環境を整備する必要がある。②学生希望図書やその他資料(洋書)がコロナの影響で物流が滞っていることを受け、遅延となっている\_2020年4月~\_学生には電子媒体を案内したが、希望者は冊子体を希望している\_未解決。

## K9-2. 機器使用をともなうサービス全般について

K9-2\_附図：機器を介した感染予防のために複写機・マイクロフィルムリーダー・NDLデジタル化資料送信の利用を休止していたが、再開を求める声が多く、対応に苦慮した  
K9-2\_吉田南：機器の消毒を行うことが難しく、消毒清掃業者にも断られたので、OSLを再開できない。図書館業務員や情報環境機構等で方法を事例提供してほしい。\_4月頃\_未解決  
K9-2\_薬：在宅勤務日にiLisで抽出できるデータが使用できると便利かなと思う瞬間が少々あった。\_4-5月頃\_6月毎日出勤により解消。  
K9-2\_農図：不要不急の登校を自粛する状況にあつて、来学を前提としたサービスは需要に対応できないジレンマがある\_レベルに応じた対応を検討中。  
K9-2\_経研：図書館業務システムを使用する業務ができないことが不便です。\_4月頃\_調査基準日時点ではない

## K9-3. レファレンス業務全般について

K9-3\_附図：対面でのレファレンスを休止し、ウェブのみとしたことで、問合せに対する心理的障壁が高くなり、サポートを必要とする利用者に適切な支援ができなかったのではないかと不安がある  
K9-3\_複合研：担当職員自身が在宅勤務で図書室内にある資料をレファレンスのために利用できなかった。\_4月~5月\_6月以降解消した。  
K9-3\_霊長研：在宅勤務時は英語担当職員（在宅勤務の場合もあり）との連携が取りづらく、外国人研究者からの問い合わせへの速やかな対応に苦慮\_8月\_翌週解消。

## K9-4. ILL業務全般について

K9-4\_附図：在宅勤務など担当者の勤務が不規則になるほか、学内外、国内外の図書館のサービスレベルが低下する中、依頼受付ともに思うように処理できず、利用者の研究に支障をきたすこととなった。特に海外とのILLは航空便の不通等により、いまだ対応できない場合もある。資料の電子化、OA化や、複写物をPDFのまま利用者に提供するなど、現物を介さない資料提供の仕組みが構築されれば、ある程度は解消されるのではないかと思う。  
K9-4\_宇治：部局や研究室によって通勤・通学が制限されている場合があるが、詳細が把握できないため、ILL借用中図書の督促等に苦慮している。\_4月以降\_未解決  
K9-4\_文：郵便発送を担当する他掛の開室状況に左右された\_4月以降\_未解決  
K9-4\_農図：閉室しながら対応していたが受け渡しの問題が生じた（開室中に利用者来室待ちの相互貸借や私費分が残っており来学禁止の状況で苦慮した）。  
K9-4\_AAアジア：ILLは附属図書館に受け付けて頂いておりますが、再開した日がわかりませんでした。数日後にステータスを変更  
K9-4\_複合研：職員が出勤する日が限定されていたため、依頼作業および到着した複写物・資料の受領・受渡しに日数がかかった。\_4月~5月\_6月以降解消した。  
K9-4\_霊長研：2回目の休室時にはILL業務を維持することにしたが、利用者への受け渡しと更新依頼については出勤時にしか行えないため、貸出期限との兼ね合いが難しい。また、貸借受付について、在宅では更新請求があっても確認ができない\_8月\_未解決。

## K9-5. 利用者教育・学習支援業務全般について

K9-5\_附図：zoomによるオンライン提供となり、システムの操作方法など新しく対応が必要となり最初は困惑したが、回数を重ねることで慣れ、抵抗感も減少した。  
K9-5\_霊長研：新入生オリエンテーションは開催できたが、直接の具体的な利用指導ができないまま、すぐに休室になってしまった\_4月\_6月の開室時に解消。

## K9-6. サービス対象の拡大について

K9-6\_工図：全学の図書館・室によって開館状況やサービス提供内容に差異があり、来館利用者や自部局利用者へのサービス案内が円滑にできないことがある。利用者の来館回数を最小限にするためには運用ルールの柔軟な対応が必要と思われる。

K9-6\_桂図：全学の図書館・室によって開館状況やサービス提供内容に差異があり、来館利用者や自部局利用者へのサービス案内が円滑にできないことがある。利用者の来館回数を最小限にするためには運用ルールの柔軟な対応が必要と思われる。

K9-6\_農生経：学外者の「利用再開時期はいつか？」の質問を受けるが答えられない。4月～8月 解決していない。学外者には、「新型コロナの終息」と答えている。（ILL等には資料が古く耐えられない）

## K9-7. 利用者エリア・カウンターでの感染防止策について

K9-7\_附図：①カウンターでの飛沫感染に不安があった。②マスク未着用の利用者にマスク着用を促すが、トラブルに発展することがある。

K9-7\_宇治：定期的に閲覧机等をアルコールで拭いているが、適切な頻度がわからない、利用されている机を拭くことができないなど不安がある。\_6月以降\_未解決

K9-7\_吉田南：マスク着用を周知しても守らず、利用者同士で話したり、職員に話しかける利用者がいる。\_4月頃\_未解決

K9-7\_文：どの程度の防止対策を講じるのか、良しと判断するのか難しい\_4月以降\_未解決

K9-7\_教育：閲覧室が地下にあるため、窓があげられず、閲覧席の利用が出来ない

K9-7\_法図：4月は飛沫感染防止のためのビニールシートを設置しておらず、利用者・職員とも感染の不安があったが、5月の開室再開時にはビニールシートの設置を行い、また、アルコール消毒液の設置・マスク着用の呼びかけ・共用部分の消毒・換気を行うことである程度解消した。だが、どこまでやればよいのか分からないという不安は解消していない。\_4月頃\_5月頃ある程度解消した

K9-7\_経済：他部局を参考にカウンター周辺の飛沫防止シートを手作りしたが、全館で必要になる物資の情報を早めに共有できたり、全学的な予算措置・一括発注（配布）ができたりすれば非常に助かると思った。

K9-7, K9-8\_理数学：現在は入室不可なので問題ないが、消毒、換気を徹底するとしても徐々に解除となっていた場合、程度・範囲について正解がないので不安が残る。

K9-7\_薬：他館の取り組み（自作飛沫防止間仕切り作成の場合、こういった素材で、どれくらいの費用がかかったか。他にどんな工夫を行っているか）を知りたかった。\_4月\_未解決

K9-7\_農図：入室者を学内者に限定するため、身分証の提示を対面確認するフローをとった時期があり、感染防止対応とは逆行していた。

K9-7\_農生経：利用者との距離感が難しい。職員同士でも感染対策に対するの共通認識持つことが難しい。4月～8月 解決 職員で話し合い

K9-7\_情報学：対策が十分かどうか不安\_4月以降\_解消していない

K9-7\_経研：オンライン化されていない当日返却の資料について、持ち出して読める場所が無いと言われて例外的な閲覧席使用が複数回ありました。同一資料を所蔵されている附属図書館でコロナ対策として雑誌も2週間貸出可能となっていることに気づき、利用者に案内できるようになりました。\_8月頃\_8月24日以降解消したとみている

K9-7\_フィールド森林：職員が常駐しておらず、自館所属者は身分証で自由に入室できるため、利用の有無や場所の把握が難しく、消毒作業や窓を開けての換気などの感染防止策が困難\_4月以降\_未解決

## K9-8. 職員の感染防止策について

K9-8\_附図：感染防止のために2交代制の勤務を行ったが、2割出勤時には図書館サービスの維持のための人手確保に苦慮した。（全館で対応）

K9-8\_吉田南：宅配郵送業者との接触時間・回数を減らすことができない（置き配やサインなしにできない）。\_4月頃\_未解決

K9-8\_法図：感染防止策はどこまでやればよいのか分からないという不安はなかなか解消しないが、手洗い・消毒・マスク着用・換気等を行った。夏の猛暑の時期には、暑さ対策と感染防止対策（マスク着用・換気等）との両立が難しく感じた。資料の受け渡しについて、利用者との接触を避けるため宅配便ロッカーのようなものがあれば良いと思った。利用者以外に、郵送返却図書や購入図書の納入で宅配業者がくる際に、人との接触回数を減らすため置き配指定ができればよかった。\_4月頃（暑さ対策との両立は8月頃）\_未解決

K9-7, K9-8\_理数学：現在は入室不可なので問題ないが、消毒、換気を徹底するとしても徐々に解除となっていた場合、程度・範囲について正解がないので不安が残る。

K9-8\_農園：閉室時の閲覧室を複数の掛による分散勤務場所として使用したため、閉室再開を検討する際業務の兼ね合いを考慮する必要があった。

K9-8\_農生経：共有物や回覧物に対してどの程度の予防対策をしたらいいのかわからない。4月～8月 解決 臨機応変にできる範囲で予防対策をする。他の掛などを参考に参考にする。

K9-8\_情報学：対策が十分かどうか不安\_4月以降\_解消していない

K9-8\_複合研：担当職員は通勤のために長時間(往復5時間弱)公共交通機関を利用しているため、感染の恐れがかなりある。\_3月以降\_調査基準日時点ではない。

K9-8\_文系共通：アルコール消毒液の入手が困難だった\_4月\_4月下旬に解消

K9-8\_北部共通図：必要な器具等(消毒薬)等が入手困難な状況が続いている\_2020年4月～\_他図書室から借用している\_未解決。

## K9-9. 在宅勤務・交代勤務について

K9-9\_附図：①在宅勤務時にも図書館システムが使用できると、KULINEでは表示されない項目も確認でき、実施可能な業務が増える。職場のPCがノートPCであれば、セキュリティ対策がなされたPCを自宅に持ち帰りやすかった。②部署内共有フォルダを在宅勤務時にも使用できる環境があると、可能な業務が増えてよい。

K9-9\_宇治：受入・目録業務はiLisを使わずにできる業務を切り分けて在宅で行ったため非効率だった。iLisを在宅で使用できれば、ILLの依頼等も在宅勤務者が行うことができ、出勤者の負担を軽減できる。発注書の決裁が電子化されるとよい。\_4月～6月\_未解決

K9-9\_教育：自宅にPC,ネット環境がない職員への連絡が電話、出勤時の報告のみになること\_4月～6月\_未解決

K9-9\_法図：在宅勤務では図書館システムにアクセスできないこと、また、在宅勤務は私物のPCの利用にならざるを得ず学内環境へのアクセスが制限されるため、できる業務が限定されてしまい不便だった。また、業務上関わりのある他部局の在宅勤務状況が把握できておらず、急を要する業務に対応できないことがあった。\_4月頃\_未解決(だが、在宅勤務は6月に終了した)

K9-9\_経済：利用者データを参照不可にするなどして自宅で図書館業務システムが使えるようにしてほしい。在宅で行える業務が増え、働き方の改善やワークライフバランスの向上につながると思う。

K9-9\_理中央：部局や掛をまたいだ事務連絡につき、とくに在宅勤務者にあてた急ぎでかつ重要な連絡の必要が生じた際、携帯電話を便宜的に用いる場合が多かった。声をつかっての意思疎通の有用さ、ニュアンスを含めたコミュニケーションツールとしての精密さを、あらためて実感した\_5月頃\_未解決

K9-9\_理宇宙：一人職場なので、在宅勤務イコール閉室と同じ

K9-9\_薬：毎日出勤の切替わり時期に急に掛員が疲労で休む事態が立て続けに発生した。交代勤務による体力低下が原因と思われる。\_6月上旬\_6月中旬以降は解消。

K9-9\_工図：在宅勤務時に図書館システムが使用できないため不便であった。

K9-9\_桂図：在宅勤務時に図書館システムが使用できないため不便であった。

K9-9\_農園：当室は5名のスタッフに対して複数で使用するノートPCが1台あるが、在宅勤務で使用するには足りない。在宅勤務の環境は、おもに職員の私物PCとネットワーク環境に依存しており、セキュリティ面、家族との共用状況、必要なソフトの有無などに問題がある。

K9-9\_農生経：どの程度の在宅勤務が適正なのかわからない。(2人職場のため、1人が在宅勤務になると1人に負担が大きくなる。書庫が離れているのでカウンター閉めて本を取りに行くことになる。災害等で出勤が遅れても閉室になる。今まで休暇などは、他掛等にヘルプで来てもらったが、なかなか頼めない。) 4月～8月 解決 部署や勤務体系により、一概に適正な在宅勤務というものは存在しない。もっと適正なやり方があったのかと疑問が残る

K9-9\_複合研：学外からVPN経由による図書館業務システム(iLiswave-J)の利用が認められていない。VPN経由以外での利用(例えば、セキュリティに配慮したりリモートデスクトップでの利用など)は可能、というように公に認めていただけないか。担当職員の出勤日が限定されることによって、書庫の換気、除湿器の水捨て回数が減ってしまった。その結果、書庫内環境について、猛暑による温度上昇、長雨による湿度上昇を招いている。\_4月以降\_調査基準日時点ではない。

K9-9\_霊長研：交代勤務を指示されたが、非常勤職員の勤務時間は開室時間より短く、頻繁な超過勤務は望ましくないことから、非常勤職員のみ出勤日には、1時間の時間短縮にせざるを得ない\_6月以降\_未解決。

K9-9\_文系共通：在宅で可能な作業に限られており、結果的に通常の業務を、より手間をかけて行う事になった\_4～5月\_6月(在宅勤務終了時)

K9-9\_北部共通図：在宅で実施可能な業務に限度があるため、業務全体の進捗状況に影響がある。出勤時の業務量が増加する\_2020年5月～\_未解決。

## K9-10. 全学での情報共有体制について

K9-10\_附図：各図書館・室の対応について、実務レベルで情報共有を図る仕組みがあれば良かった。

K9-10\_吉田南：附属図書館がコロナ対策のために閉館することになったが、職員MLで知らされたのが閉館前日であり、当館も休館に入る準備期間が取れなかった。附属図書館閉館日の当館利用者数は倍増し、クラスター発生の可能性が懸念された。後日、当館長から附属図書館へ申し入れをしていただいたが、図書館機構全体で、余裕をもった事前の情報共有が必要だと感じた。\_5月頃\_未解決

K9-10\_文：OAへの対応が部局でバラバラで苦慮\_4月以降\_未解決

K9-10\_教育：コロナ関係の通知は教職員ポータルに掲示板に随時掲示してもらいたい。（本部→共通事務部→部局総務→各掛の連絡では情報が遅くなることと、ポータルのコロナ関係通知リンクでは、いつ何が更新されているかわからないため）\_4月から\_未解決

K9-10\_法図：本部の方針（通知）はメール連絡により共有できた。が、実際の対応は部局に任されている部分が多く、また、部局内の対応にあわせて図書室のサービスや業務の実施体制を検討する必要があり、感染防止とサービスのバランスの妥当性について不安が残った。また、各図書館室のサービスの大枠についてはWebサイトを確認すれば分かるが、より細かなサービス内容や感染防止対策について共有することや、感染防止資材の購入等もとまりまとめた対応ができればよかったかもしれない。\_4月頃\_未解決

K9-10\_理物理：他図書館・室とやりとりをする際に、図書館機構の特設ページで最新状況を確認できたのでそれは便利だったと感じております。ただ情報はあくまで利用者に向けたものになっているので、実際に他図書室では職員の方が(コロナ禍で)どのような業務を行っているか知る機会がなく、図書系職員(非常勤職員含む)の中での業務に関する情報共有がもう少しあればいいと感じておりました。

K9-10\_理生物：テレワーク勤務者との業務連絡において、電話での通話が行えず、逐一メールによる連絡が必要な時期があった。テレワーク開始初期にチャットやオンライン通話の通信環境がもっと整備されていれば、テレワークと通常の勤務体制との落差がより早く埋められていたのではないかと遺憾に感じた。

K9-10\_医図・医人健：各図書館・図書室の感染防止対策についてwikiのようなものがあれば参考になった。

K9-10\_薬：こういったツールが最適かわからないが、気軽に他館の状況等を聞ける「場」があると便利かなと思う。4月\_未解決

K9-10\_農図：開・閉室情報は利用者行動に影響するため、早めに把握して来室者の集中を避ける対応をした

K9-10\_農生経：全般的な情報が何も入ってこない。基準がない。閉室情報で淡々と他図書館の情報を得るのみ。4月～6月 解決 自分で調べて納得できるまで考える。

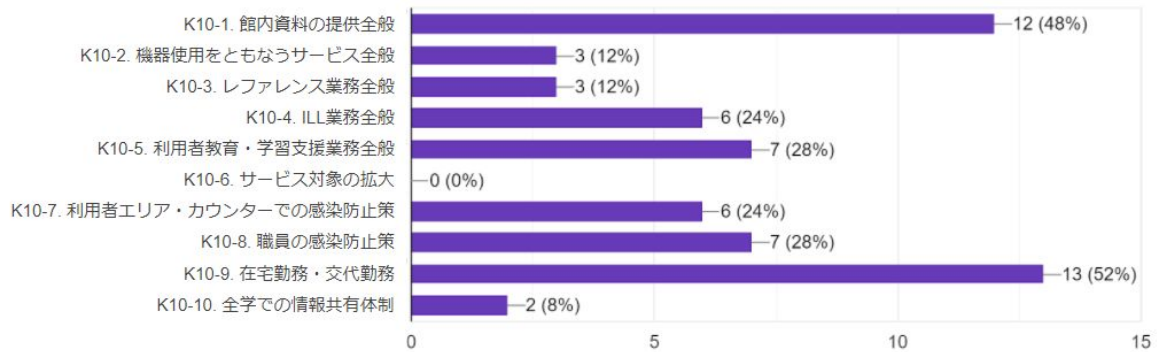
K9-10\_北部共通図：職員の在宅勤務に係る制度設計（提出書類や報告の方法など）が整備されておらず、部局によって方法が異なる\_2020年4月～\_未解決

K10. コロナ対策として実施したことのうち、成果があった工夫、やってみて良かったこと、これは使えると思ったこと、業務の合理化・効率化につながったことなどはありますか？



K10. コロナ対策として実施したことのうち、成果があった工夫、やってみて良かったこと、これは使えると思ったこと、業務の合理化・効率化につながったことなどはありますか？

25件の回答



### K10-1. 館内資料の提供全般について

K10-1\_ 附図：①従来はマニュアル貸出していた雑誌資料について、可能なものは自動貸出機による貸出とした。利用者の利便性が上がり、職員の作業も削減できた。②図書館利用証申請書とMyKULINE等利用申請書について、紙の申請書を対面で受け付ける方法から、メールで申し込み、申請書をKUMailストレージにアップロードする方法に変更した。これにより、利用者の利便性が向上した。

K10-1\_ 宇治：利用者の滞在時間短縮のためにiLisとウェブフォームを使用して取り置き予約を行っているが、サービス向上につながっていると考える。\_6月以降

K10-1\_ 吉田南：閉館中であっても資料提供はできるように、早い段階から掛内で他館の郵送貸出サービスの実施状況について調査を行い、5月7日から郵送貸出サービスを実施した。申込フォームの備考欄や発送メールの返信で、利用者から感謝とサービス継続の要望をいただいている。\_5月

K10-1\_ 吉田南：取置（配送）予約機能を図書館システムに実装していただいたおかげで、資料・利用者同定の手間が省け、オンラインイベントを企画・開催する余力ができた。\_5月

K10-1\_ 法図：事前予約の取置貸出を実施し、当初はメールでその後Googleフォームとすることで、業務の効率化につながった。\_4月～

K10-1\_ 工図：配架予約システムの導入により、利用者の利便性向上し、職員側も円滑な対応が可能となった。

K10-1\_ 桂図：配架予約システムの導入により、利用者の利便性向上し、職員側も円滑な対応が可能となった。

K10-1,5\_ 基礎研：利用制限を設けた時期、臨時閉室期間を通じて、必要な方への資料提供、学習支援の方途は閉ざさなかった（事前予約ではあっても）。

K10-1\_ 数研：附図が配架を48時間後にしている、と聞いたのでやった。

K10-1\_ 複合研：自館所属者については、完全休室の期間中も希望があれば、セルフで資料の閲覧・貸出をしてもらった(通常の職員不在日と同様の対応)。\_4月～5月。

K10-1\_ 霊長研：もともと非対面の貸出を行っていたため、休室中も所員には通常通りの方法で貸出を継続できた。所内全体で感染症への危機意識が高く、来所の条件（マスク・消毒必須、監督者への検温報告義務化等）を状況に応じて厳しく設定されるため、職員不在時の利用についての不安は少ない\_4月以降

### K10-2. 機器使用をともなうサービス全般について

K10-2\_ 葉：Zoom：お互い画面共有ができるため、操作教示側が画面で操作方法の手順を見せたあと、操作習得側に実際操作をやってもらいリアルタイムで確認することができる。レコーディングも可能であるため、簡易的な動画マニュアルとすることもできる。また、同じIDでPCとスマホから同時にアクセスできるのでレコーディングして自分だけでテストやリハーサルすることも可能。

文字の音声化：PDFの論文や報告書等のうち、文字ベースであるものは、iPhone等の「画面読み上げ」「読

み上げコンテンツ」機能を活用することで音楽のように耳で聞くことができる。単純作業をしているときや画面を見ていないときなどの隙間時間を活用できると思った。

K10-2\_農図：自動貸出機の利用を画面に直接触れるのではなく紙を介してタッチする方法をとった。

### K10-3. レファレンス業務全般について

K10-3\_薬：電話：京大設置電話機にある「三者通話」機能を使用して、レファレンス等の遣り取りを三人目に聞いてもらったり、会話に参加してもらったりすることができ、今後のいろいろな状況に使えるのではないかと思った。

### K10-4. ILL業務全般について

K10-4\_法図：受付に関して、当初からの予定でオンライン申込を今年度から開始したが、結果としてILL申込のためだけに来室する必要性がなくなり、業務の効率化となり、コロナ対策（3密回避）となった。\_4月～  
K10-4\_理生物：専攻外利用者については、来館利用を休止する代替策として、(同一キャンパス内の隣接構内間であっても)所属部局を通じたILL貸出(学内デリバリー)として例外的に対応している。従来のルールでは、同一キャンパス内の隣接構内間は学内デリバリー対象外だが、今後來館利用によるリスク削減・利便性向上のために導入を検討することが望まれる。

K10-4\_工図：工学提供の学内ILL複写EDDSを無償で提供した。非来館利用の促進につながるとともに利用者負担をなくした。

K10-4\_桂図：工学提供の学内ILL複写EDDSを無償で提供した。非来館利用の促進につながるとともに利用者負担をなくした。

K10-4\_複合研：依頼先について、NACSIS-ILL参加館以外の機関(国立国会図書館、JAEA図書館)を積極的に利用した。\_4月～5月。

### K10-5. 利用者教育・学習支援業務全般について

K10-5\_附図：zoomなどオンライン開催とすることで、遠隔地や自宅から参加できるようになり、昨年度よりも多くの参加者を得ることができた。

K10-5\_宇治：宇治地区経理事務等説明会(図書・雑誌の購入含む)を会場とzoomで開催したところ、zoom参加者が例年の会場参加者より多く、コロナ後もzoom参加可能にしてほしいとの意見が多かった。\_6月

K10-5\_吉田南：オンライン講習会には対面型の昨年度よりも多数の参加応募があり、感染症流行状況に関わらず、次年度以降もオンラインでの実施を継続すべきと感じた。\_6月

K10-5\_経済：情報検索に関するオンライン教材を作成した。例年、授業一コマを使い演習を行っている。PC台数の制約があり、5チームに分けるため、5回同じ演習を行っていた。オンライン教材を作成したことで、授業を5回行う必要がなくなり、次年度以降の効率化にもつながった。また学生は自分のペースで教材を用いて学習を進められるため、この機会にオンライン教材を作成してよかった。、

<https://www.yamauchi.net/teaching/library/>\_5月

K10-5\_理中央：電子リソースをリスト化しHPに掲示するにあたって、SSのリソース分類が入念に記載されており、それを用いることでPTBL水準のリストが容易に作成可能であることがわかった\_5月頃

K10-5\_桂図：館内での図書展示をオンラインでも実施するため、吉田南総合図書館と合同で図書のタグ付けおよび特設ページを設けた。<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/news/topics/48g8i7>

K10-1,5\_基礎研：利用制限を設けた時期、臨時閉室期間を通じて、必要な方への資料提供、学習支援の道は閉ざさなかった（事前予約ではあっても）。

### K10-6. サービス対象の拡大について

(回答なし)

### K10-7. 利用者エリア・カウンターでの感染防止策について

K10-7\_宇治：自動貸出機がないため、利用証を利用者自身に読み取り機に置いてもらうことにし、職員は図書に触る前に手を消毒することで利用者の不安を軽減できていると考える。\_6月以降

K10-7\_法図：コロナ対策のための入室管理を身分証の読み取りによるExcel入力で実施し、従来の書庫入庫簿の記入を廃止した。今後入室管理を廃止すると同時に書庫入庫管理を同様の方法で行う予定であり、筆記具の共用による感染を防止し効率化にもつながると思われる。また、事前予約の取置貸出を開室後も継続することは、カウンターでのやりとりの減少・滞在時間の短縮にもつながりよかった。\_5月～

K10-7\_桂図：ICカードリーダーとICタグ機器をカウンターパーテーションの利用者側に設置し、貸出時にカードと資料の受渡を最小限とし、利用者および職員の接触を減らしている。

### K10-8. 職員の感染防止策について

K10-8\_宇治：当館の工夫ではないが、業務改善推進会議や部会がzoom中心になったことにより、遠隔地にとっては時間の節約になっている。講習会等も参加しやすくなった。\_5月以降

K10-8\_法図：感染防止のため、会議が対面ではなくメールやオンライン会議となったが、必要性の低い会議の減少、会議時間の短縮等につながった場合があった。また、消毒清掃を定期的を実施することで、普段の清掃が行き届いていない場所が綺麗になったことはよかった。\_5月～

K10-8\_理宇宙：建物を施錠し入館者を制限したことは良かったと思う。

K10-8\_医図・医人健：Kumailストレージサービスによる図書館利用証及びECS-ID申請書の受付

K10-8\_農図：事務室のレイアウト変更による一定距離の保持、マスク着用、手洗い励行。

### K10-9. 在宅勤務・交代勤務について

K10-9\_附図：職員同士の接触をさけるため2チーム交代制を実施したが、そのおかげでルーチン業務での分担（共有）化が進んだ事例があった。

K10-9\_宇治：タブレットで図書の情報源の写真を撮り保存することで、在宅で書誌作成や請求記号付与、寄贈図書の選定を行うことができた。iLisを使用できれば、さらに在宅で可能な業務を増やすことができる。\_4月～5月

K10-9\_吉田南：感染拡大防止策ではなく、業務効率を高めるために、週1回程度の在宅勤務は必要と感じている。閲覧系では難しい、回覧資料の読み込みや会議資料の作成、アイデアの落とし込みなどの時間が取れると、職場勤務との相乗効果で業務効率の向上を実感した。\_5,6月

K10-9\_理中央：在宅勤務時など意思疎通の方法として、メールではなく、チャットを用いると、簡便なメッセージのやり取りが成り立ち、かつ、ログも保存でき、備忘メモとしても有用な活用ができた。\_5月頃

K10-9\_理数学：利用者に事前予約制貸出しが行っていなければ、図書業務でも在宅勤務は意外と可能だった。専攻で機器の配布、各種設定、他在宅勤務で必要とする物品購入など整備してもらったのでできたことである。

K10-9\_葉：・一般的にGoogleアプリが使えると思った。

Googleドライブ：ドライブにファイルをアップしておけば、在宅でも出勤でも同じファイルにアクセスでき、簡単な操作ならば、GoogleスプレッドシートやGoogleドキュメントで更新も可能であるため、大いに役立った。

GoogleToDoリスト：在宅・出勤時にそれぞれやることをGmail画面を開いていれば、いつでも即座にリストに書き入れることができるので便利だった。チェックを入れた後でも下部に見え消しで残っているため、仕事の履歴を確認することができ、目標管理記載やマニュアル作成に使えると思った。

GoogleKeep：自分のメモとしてとりあえず入力しておき、あとから全文検索できるのが便利。また、チェックリスト仕様にもできるため、掛内でチェックリストの「共有」が可能。各自が完了チェックを入れることで、リアルタイムに共有者が作業の進捗度を見ることができる。台風等の急な臨時休館手順チェックに使うと

作業の見落としが防げると思った。

Googleチャット：メールにするほどではない簡単な会話形式の遣り取りが可能。郵便物や納品等の机上に置いたものへの手書きメモ代わりにもなる。Gmail画面を開いていると相手側からの送信状況が通知されるので読み忘れも防止できる。履歴を残すこともできるので、伝えたかどうか忘れずに済む。

Googleドキュメントの音声データからの文字化：マイク付きPCにおいて、音声ファイル(mp4)からGoogleドキュメントによる音声入力（テープ起こし）が可能であり、議事録作成の省力化となった。

・体力低下の防止＝運動不足の解消の工夫。在宅勤務による運動不足を懸念、また交通機関を使用しない徒歩通勤を試したかったので、在宅勤務前日の帰宅時に徒歩帰宅を行い、在宅時には隙間時間に適宜運動を取り入れた。毎日出勤に切り替わったときも特に疲労を感じることなくスムーズに移行できた。

K10-9\_農図：在宅勤務により対面する人の数が減り感染に対する不安が少しは減少すること。

K10-9\_基礎研：職員同士の日々の連絡を書面・メールで行い、通常よりも密な引継ぎができた。

K10-9\_経研：選書について、教員の在宅勤務が続いていたので従来からの紙カタログ回覧に加えて資料のストレージ共有とメール回答を実施したところ、早く回答いただけた。\_6月～7月

K10-9\_複合研：時差出勤(勤務時間7:30～16:15)をすることによって、通常勤務時に比べて公共交通機関での混雑がある程度は少ない時間帯に通勤できている。\_3月以降継続。

## K10-10. 全学での情報共有体制について

K10-10\_附図：以前からメールでの資料提供に使っていたKumailストレージが在宅勤務中の個々の職員とのやりとり、部署内でのやりとりに大いに役立った。

K10-10\_農図：図書館機構HPでの各館情報集約掲載は利用者にとって情報にたどり着きやすいと思う

## K11. コロナ対策に関する広報についてお聞かせください。

K11-1. 通常※とは違う方法で行った（行うようになった）ことはありますか（※通常＝図書室HP、機構ニュース、部局ML、掲示） 例.K11-1\_附図：○○を新規運用、https:XXXXX

K11-1\_附図：通常は機構ニュースへの掲載が主だが、KULASIS掲示板への掲載を積極的に行った、例：  
[https://www.k.kyoto-u.ac.jp/internal/information\\_detail?no=3368](https://www.k.kyoto-u.ac.jp/internal/information_detail?no=3368)

K11-1\_附図：臨時自習室は全学に関わる学生対応であるため、京大HPIに掲載、  
<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/>

（ホーム 京大について 法人としての取組 新型コロナウイルス感染症への対応＞新着情報＞2020年8月13日  
※2020/9/7現在開館日変更時のニュースのみ）

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/documents/200813\\_1.pdf](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/documents/200813_1.pdf)

K11-1\_吉田南：オープンキャンパス企画として図書館紹介動画をYouTubeに公開したが、今年度は図書館に来たことがない1回生も多いので、利用案内としても使用できると考えている、

<https://www.youtube.com/channel/UCRnsQ5mdoryanXHMwqSghiQ>

K11-1\_法図：学生向けにKULASIS等に掲載

K11-1\_理中央：図書館利用者への一斉連絡手段として、返却期限日を一括延長

(2020/4/7→5/20→6/17→7/15→10/14)した際の利用者への連絡時、図書館システム「督促」>定型メール文面を編集して連絡した(「メールフォーマット管理」を使用)。文面には、電子ブックリストやリモートアクセス方法の案内(専用プラグイン)、図書室の最新運用状況等を含め、利用者への広報も兼ねた文面とした。図書館システムから対象者(例:理学部1回生)に限定した一斉メール送信機能等があれば有用だったと感じる。当室の主な利用者である理学部学生への連絡手段については、KULASIS(学部教務掛)との連携をより密にすべきだったと反省している。

K11-1\_地環：入室の際の注意事項の掲示

K11-1\_AAアジア：研究科HPに休室情報を掲載

K11-1\_霊長研：部局Web掲示板の掲載は、所内限定（VPN接続でも閲覧不可）のサイトのみであったが、内

容によって学内限定（VPN接続での閲覧可）のサイトもしくは一般公開のサイトに移し、テレワーク中の所員が所外からも閲覧できるようにした。

K11-2. 広報する相手により内容を分けた（分けるようになった）ことはありますか  
（教員には○○について、学生には○○について、そのほか） 例.K11-2\_附図：  
○○を××して実施、https:XXXXX

K11-2\_文：休止中のサービスについて、部局内MLでは個別相談可の旨通知  
K11-2\_理数学：自館所属者（専攻教員・院生）だけに広報ではなく、系登録の学部生にも広報実施。  
K11-2\_農図：学内者と学外者により提供するサービスの内容を分けている  
K11-2\_人文研：所員向けと外部向け

K11-3. うまくいった点、うまくいかなかった点、困ったこと、今後こうしたい、など、自由にお書きください 例.K11-3\_附図：○○を××して実施予定、  
https:XXXXX

K11-3\_附図：KULASIS掲示板に掲載した案内について、内容がそっけなく不親切、訴求性が弱い、という指摘を受け、学生向け広報、学内向け通知文それぞれに文体を使い分け、対象者に寄り添った表現とするよう心掛けた。

K11-3\_吉田南：図書館ニュースレター「KALIN」2020年7月号に緊急アンケート「リモート新年度、どう過ごしてる？」を掲載した。OAから協力を得て、自宅での過ごし方やオンライン授業を受ける上での工夫や生活上のTipsなどを紹介した。きっかけは生協の広報紙「教職員情報」No.153（2020年6月号）に「緊急! 大学生・院生向けアンケート報告」が掲載されているのを見て、時機を得た良い企画だと思ったため。、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/librarynewsletter.html>

K11-3\_理中央：学内他図書館室の開室・閉室状況等について、図書系職員MLでの情報共有をもとに附属図書館ご担当者様にて図書館機構Webページへ反映いただく状況が4月から続いており、ご担当者様にはご負担をおかけしているかと存じます。「京大全図書室の運用状況の利用者向け一覧」を来室利用者に案内する際、上記ページを参照しておりますが、詳細は個別のウェブサイト参照せざるを得ず、もう一歩踏み込んだサービス状況の一覧があれば、と感じることがあります。各図書館が編集可能な項目として既存の「トピックス」同様に、「書架貸出」「郵送貸出」などを追加し、機構サイトの「図書館室一覧」に該当項目を追加して一覧できれば、というイメージです。前期の「図書室の運用状況の周知」については、当室の方法も十分とは言えないという認識があり、後期に向けてウェブサイト等周知方法の改善案を検討中ですので、他館の事例を参考にさせていただきたいと考えております。

K11-3\_理数学：9月から事前予約制で修士論文・博士論文作成の方のために閲覧、複写を一部実施予定。自館所属者以外の督促が難しい。

K11-3\_工図：学生向けに特化した広報ツールを検討したい。

K11-3\_桂図：学生向けに特化した広報ツールを検討したい。

K11-3\_農図：Facebookの編集が不具合により通常の流れではできなくなっており困っている

K11-3\_地環：コロナ禍での図書室の閉室・開室について、どのように対策などを行うのかを一人で決め実行しなければいけなかった点に負担を感じました。また、部局の事務系職員の方との認識の違いを埋め理解して貰うのが大変でした。（図書室は無対策ですぐに開室が出来ると思われていた。等）具体的な対策について図書館・室で最低限行う対策などを提示して欲しいと思いました。

K11-3\_経研：6月以降順次開館が増えている状況の中、まだ臨時休室中の当室への来訪も多く、KULINE検索結果から図書館・室の情報へアクセスする利用者のため、7月20日広報部会メールで使い方を知った「トピックス」をもっと早くから活用していれば休室状況が伝えられたかもしれないと考えています。

K11-3\_AA研アフリカ：テレワークでは図書館システムが使えないため目録入力ができないことが困った。

K11-3\_AAアジア：アルコールの手の消毒について、モスリムの教員に確認したのち設置。書庫が8か所に分かれているため、密をさける事ができた。海外からのメールでの問い合わせが増え、スパムとの区別や返答に時間がかかる事がある。

K11-3\_複合研：休室や職員の時差出勤が直前に決まり、また期間が不定であったため、広報をどうするかが難しかった。

### 3-3-2 調査票2) サービス系業務関連

S1-1. 今回のコロナ感染症拡大防止のためにいつから休館・休室しましたか？休館・休室した初日をお答えください。

S1-1. 今回のコロナ感染症拡大防止のためにいつから休館・休室しましたか？休館・休室した初日をお答えください。

35件の回答



S1-2. S1-1の具体事例、関連URL（図書館・室略称：事例、URL）例）附図：○○を実施、https://XXX

図書館・室名	S1-1. 休館・休室した初日	S1-2. S1-1の具体事例、関連URL
附属図書館	2020/4/9	附図：予約貸出を実施、 <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385353</a>
附属図書館宇治分館	2020/4/15	
吉田南総合図書館	2020/4/25	吉田南：事前予約貸出・教員の図書館特別利用サービス（東大の事例を参考に）を実施、 <a href="http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-10">http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-10</a>
文学研究科図書館	2020/4/10	文：文学研究科図書館及び学術雑誌閲覧室の休館について、 <a href="https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/lib/2020">https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/lib/2020</a>
教育学研究科・教育学部図書室	2020/4/10	
法学部図書室	2020/4/14	法図：休室のお知らせ、 <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/lawlib/ja/archives/1249">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/lawlib/ja/archives/1249</a>
経済学研究科・経済学部図書室	2020/4/10	
経済学研究科・経済学部経済資料センター		
理学部中央図書室	2020/4/14	理中央：図書室ホームページ「臨時閉室のお知らせ」 <a href="http://www2.sci.kyoto-u.ac.jp/lib/">http://www2.sci.kyoto-u.ac.jp/lib/</a>
理学研究科数学教室図書室	2020/4/14	
理学研究科物理学教室図書室	2020/4/24	理物理：閉室 <a href="http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/news/topics.html#20200424">http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/news/topics.html#20200424</a>
理学研究科宇宙物理学教室図書室	2020/4/14	
理学研究科地球惑星科学専攻図書室		

理学研究科化学教室図書室	2020/4/24	理化学：HP・専攻内にはメールで周知 <a href="http://kuchem.kyoto-u.ac.jp/tosho/">http://kuchem.kyoto-u.ac.jp/tosho/</a>
理学研究科生物科学図書室	2020/4/1	理生物：休室を実施
医学図書館・人間健康科学系図書室	2020/4/14	医学：臨時休館・休室のお知らせ <a href="http://www.lib.med.kyoto-u.ac.jp/news/2020.html#041301">http://www.lib.med.kyoto-u.ac.jp/news/2020.html#041301</a>
薬学研究科・薬学部図書室	2020/4/21	
工学部・工学研究科図書室（吉田）	2020/4/6	工図：吉田地区5図書室について閉室、 <a href="https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/news/topics/20200331">https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/news/topics/20200331</a>
桂図書館	2020/4/27	桂図：4月27-28日、5月1日を臨時休館とした。
農学部図書室	2020/4/13	
生物資源経済学専攻司書室	2020/4/17	農生経：京都に緊急事態宣言発令のため閉室（所属者へのサービスは継続）
人文研図書室	2020/4/13	
人文科学研究科東アジア人文情報学研究センター図書室	2020/4/13	人情セ：閉室について、 <a href="http://www.kita.zinbun.kyoto-u.ac.jp/">http://www.kita.zinbun.kyoto-u.ac.jp/</a>
エネルギー科学研究科図書室	2020/4/9	
情報学研究科図書室	2020/4/10	情報学：休室、 <a href="http://lib.i.kyoto-u.ac.jp/p2673">http://lib.i.kyoto-u.ac.jp/p2673</a>
地球環境学学舎図書室	2020/4/13	
環境科学センター図書室	2020/4/10	
基礎物理学研究所図書室	2020/4/21	基礎研：臨時閉室を実施、 <a href="http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~library/oj/wp/index.php/2020/04/20/1090/">http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~library/oj/wp/index.php/2020/04/20/1090/</a>
数理解析研究所図書室	2020/4/20	数研： <a href="http://www.kurims.kyoto-u.ac.jp/~library/news.html">http://www.kurims.kyoto-u.ac.jp/~library/news.html</a>
経済研究所図書室	2020/4/10	経研：休室を実施、 <a href="http://www.library.kier.kyoto-u.ac.jp/news_archives.html">http://www.library.kier.kyoto-u.ac.jp/news_archives.html</a>
大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻図書室	2020/4/10	
大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アジア専攻図書室	2020/4/10	AAアジア： <a href="https://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/news/lib_as20200409/">https://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/news/lib_as20200409/</a>
東南アジア地域研究研究所図書室	2020/4/11	東南ア：所内構成員利用対応継続
複合原子力科学研究所図書室	2020/4/13	
霊長類研究所図書室	2020/4/20	
生態学研究センター図書室	2020/4/13	
フィールド科学教育研究センター森林系図書室		
フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所図書室	2020/4/24	フィ瀬戸：休室を実施、 <a href="http://www.seto.kyoto-u.ac.jp/smb/setting/tosho.html">http://www.seto.kyoto-u.ac.jp/smb/setting/tosho.html</a>

S2-1. 完全休館（取置資料の受取なし・所属者へのサービスなし・予約制の来館なし）は何日間ありましたか（もともと休館であった日は除く）？ また、その期間はいつからいつまでですか？ 例）附図：○日間、○月○日から○月○日まで

S2-2. S2-1の具体事例、関連URL（図書館・室略称：事例、URL）

例）附図：閉館のお知らせ、<https://XXX>

図書館・室名	S2-1. 完全休館	S2-2. S2-1の具体事例、関連URL
附属図書館	附図：14日間、4月24日から5月7日まで	附図：4月4日から試験期を除き土日祝日は完全休館としているが、完全休館日数には含めていない
附属図書館宇治分館	宇治：12日間、4月15日から5月1日まで	
吉田南総合図書館	吉田南：9日間、4月25日から5月9日まで	吉田南：4/27,28,30,5/1は職員2人体制の完全休館、5/7,8は郵送貸出サービス準備のための休館、 <a href="http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-11">http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-11</a>
文学研究科図書館	文：7日間、4月24日から5月10日(土・日・祝日除く)	文：完全閉館について、 <a href="https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/lib/2020">https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/lib/2020</a>
教育学研究科・教育学部図書室	教育：5日間、4月27日から5月8日まで（5月1日は休室日）	
法学部図書室	法図：17日間、4月18日から8月8日まで	法図：完全休室は土曜日（従来の休室日を除く）
経済学研究科・経済学部図書室	経済：0日間（完全休館しなかった）	
経済学研究科・経済学部経済資料センター		
理学部中央図書室	理中央：13日間、4月23日から5月14日まで	理中央：図書室ホームページ「完全閉室(全サービス停止)のお知らせ」 <a href="http://www2.sci.kyoto-u.ac.jp/lib/">http://www2.sci.kyoto-u.ac.jp/lib/</a> 貸出・返却(来室・郵送とも)受付停止。実際は職員は最低1名出勤しており、授業準備のため急ぎ資料が必要な教員からの貸出希望等、貸出約15件を対応した。ILLは学内・学外とも通常どおり対応した。
理学研究科数学教室図書室	理数学：4/21から5/29までは週3日閉館ペースで13日閉館、6/1から8/19までは週1日閉館ペースで11日閉館、計24日間。	理数学：HPにて閉室のお知らせ
理学研究科物理学教室図書室	理物理：3日間、5月に月曜日を閉室にした	理物理：5月の連休明けから5月末までの毎週月曜日を完全休館日としたため、5/11(月)、18(月)、25(月)の3日間が完全休館日でした
理学研究科宇宙物理学教室図書室	理宇宙：25日間、4月14日	



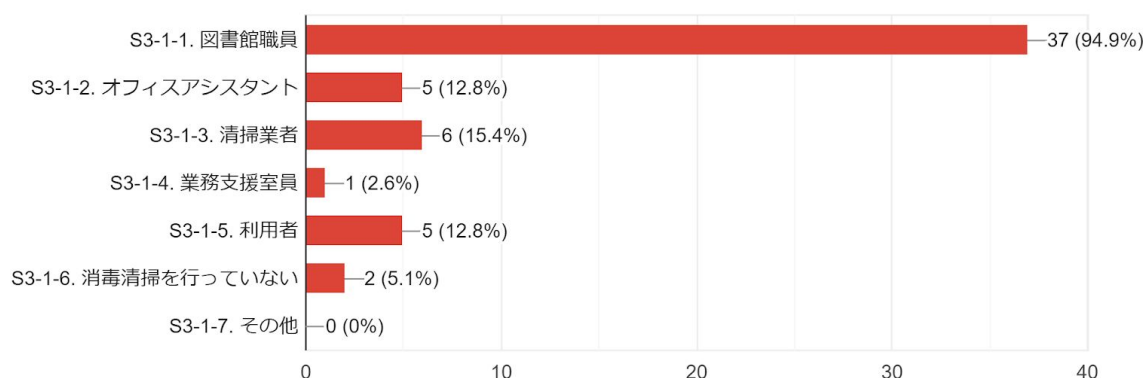
	から8月28日までの間	
理学研究科地球惑星科学専攻図書室	理地球惑星：完全休館はせず、専攻所属者のみ入室許可	
理学研究科化学教室図書室	理化学：専攻所属者のみ1部サービス可	理化学： <a href="http://kuchem.kyoto-u.ac.jp/tosho/">http://kuchem.kyoto-u.ac.jp/tosho/</a> 専攻所属者にはメールで周知
理学研究科生物科学図書室	理生物：完全休館なし	
医学図書館・人間健康科学系図書室	医学・医人健：0日（休館・休室中もILLサービスは実施していた）	医学：臨時休館・休室のお知らせ <a href="http://www.lib.med.kyoto-u.ac.jp/news/2020.html#041301">http://www.lib.med.kyoto-u.ac.jp/news/2020.html#041301</a>
薬学研究科・薬学部図書室	薬：0日間	薬：図書委審議の結果、薬の時間外(閉室時)利用可能者は休室時も利用可とした。ただし研究科自体で来学控えを勧告、利用は0~3人程度。
工学部・工学研究科図書室（吉田）	工図：5日間、4月24日、4月27-28日、4月30日、5月1日	工図：完全閉室のお知らせ <a href="https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/news/topics/20200422">https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/news/topics/20200422</a>
桂図書館	桂図：3日間、4月27-28日、5月1日（定例の月末休館日は除く）	桂図：臨時休館のお知らせ <a href="https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/news/topics/20200422">https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/news/topics/20200422</a>
農学部図書室	農図：21日間、4月20日から5月22日まで	
生物資源経済学専攻司書室	農生経：0日間	農生経：HPには閉室と記載しつつ、所属者には対応した。
人文研図書室	人文研：27日間、4月27日から6月10日まで	
人文科学研究所東アジア人文情報学研究センター図書室	人情セ：37日間、4月13日から6月5日まで	人情セ：対応について（6/8~）、 <a href="http://www.kita.zinbun.kyoto-u.ac.jp/">http://www.kita.zinbun.kyoto-u.ac.jp/</a>
エネルギー科学研究科図書室	エネ科：0日間	
情報学研究科図書室	情報学：0日間	
地球環境学学術図書室	地環：2日間、5月1日、6月1日	
環境科学センター図書室	環セ図：4月10日から現在継続中	環セ図：閉館のお知らせ、 <a href="http://eprc.kyoto-u.ac.jp/ja/publication/LibraryNotice200414.html">http://eprc.kyoto-u.ac.jp/ja/publication/LibraryNotice200414.html</a>
基礎物理学研究所図書室	基礎研：0日間	
数理解析研究所図書室	数研：21日間、4月20日から5月22日まで	数研： <a href="http://www.kurims.kyoto-u.ac.jp/~library/news.html">http://www.kurims.kyoto-u.ac.jp/~library/news.html</a>
経済研究所図書室	経研：0日間	
大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻図書室	AA研アフリカ：0日	AA研アフリカ図：閉室のお知らせ、 <a href="https://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/news/lib_as20200409/">https://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/news/lib_as20200409/</a> ただし、所属者へのサービスは出勤日に非対面に対応していた。

大学院アジア・アフリカ地域研究 研究科 アジア専攻図書室	AAアジア：6日間、4月25 日から5月10日	AAアジア：所属者へメール
東南アジア地域研究研究所図書室	東南ア：0日間	
複合原子力科学研究所図書室	複合研：31日間、4月13日 から5月29日まで	複合研：この期間は「休室」としていた が、実際には、通常の職員不在時と同じ対 応をした(平日日中は入室できるので、利 用者自身で閲覧、貸出手続き等を行う)。
霊長類研究所図書室	霊長研：0日	霊長研：来所自体は許可制だが、来所許可 の出ている所員については、休室中も図書 室の時間外利用は可能とした。貸出・閲覧 席利用・コピー機利用が可能。
生態学研究センター図書室	生態研：10日間：4月27日 から5月14日まで	
フィールド科学教育研究センター 森林系図書室	フィ森林：0日間	
フィールド科学教育研究センター 瀬戸臨海実験所図書室	フィ瀬戸：6日間、4月24 日から5月25日まで	フィ瀬戸： <a href="https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384494">https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384494</a> 、 <a href="http://www.seto.kyoto-u.ac.jp/smb1/setubi/tosho.html">http://www.seto.kyoto-u.ac.jp/smb1/setubi/tosho.html</a>

### S3-1. 図書館・室内の消毒清掃はどのように行っていますか？（実施者）

S3-1. 図書館・室内の消毒清掃はどのように行っていますか？（実施者）

39 件の回答



### S3-1-8. 上記R3-1-1～R3-1-7の具体事例、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL）例）S3-1-5\_附図：〇〇を実施、<https://XXX>

S3-1-1\_附図：閲覧席や自動貸出機・返却機、ドアノブ等、利用者が触れるところを、消毒用アルコールや家庭用洗剤で清拭  
S3-1-1\_法図：朝の開室準備時に閲覧室内をアルコールで消毒清掃、経済と共用の書庫は曜日で分担して消毒清掃、月2回の休室日はより念入りに消毒清掃  
S3-1-1\_工図：吉田建築系図書室において、資料受け渡し場所の消毒作業を実施。  
S3-1-1\_桂図：閉館後、利用者が使用した閲覧席および館内の共有部分（階段手摺、ドアノブ、エレベーターのボタン、自動販売機、自動貸出機、電動集密書庫など）の消毒作業を実施。  
S3-1-1\_環セ図：手すり等アルコール消毒

S3-1-1\_数研：通常の清掃にマウスなどのアルコール消毒を加えた程度  
 S3-1-1\_霊長研：アルコールによる閲覧席・椅子・コピー機・電子錠のタッチパネル・代木板等の消毒。

S3-1-2\_附図：閲覧席や自動貸出機・返却機、ドアノブ等、利用者が触れるところを、消毒用アルコールや家庭用洗剤で清拭  
 S3-1-2\_桂図：閉館後、利用者が使用した閲覧席および館内の共有部分（階段手摺、ドアノブ、エレベーターのボタン、自動販売機、自動貸出機、電動集密書庫など）の消毒作業を実施。

S3-1-3\_吉田南：普段の清掃業者が特殊清掃（消毒作業）を実施、吉田南構内で施設系がとりまとめて清掃業者に仕様依頼を行った  
 S3-1-3\_複合研：通常の清掃は清掃業者が行っている。

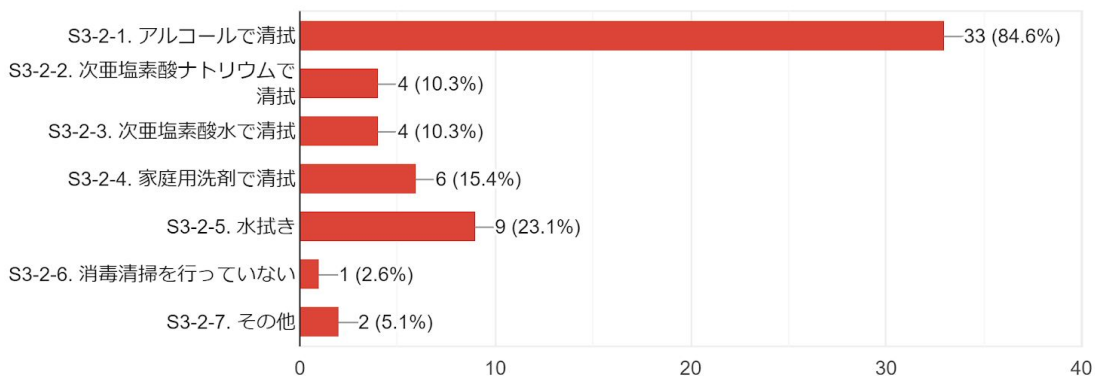
S3-1-4\_附図：書架やドアノブ等、利用者が触れるところを、消毒用アルコールで清拭

R3-1-5\_吉田南：使用する前に利用者自身で机・座席を消毒するように案内している  
 S3-1-5\_文：気になる場合は利用者自身でも行えるよう除菌シートを配置  
 S3-1-5\_AA研アフリカ：複合機を使用後利用者に消毒清掃してもらうよう依頼  
 S3-1-5\_霊長研：時間外利用の際の電子錠のタッチパネルの消毒（任意\*）。\*手指の消毒は必須。

## S3-2. 図書館・室内の消毒清掃はどのように行っていますか？（実施方法）

S3-2. 図書館・室内の消毒清掃はどのように行っていますか？（実施方法）

39件の回答



S3-2-8：上記R3-2-1～R3-2-7の具体事例、関連URL（選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL）例）S3-2-8\_附図：〇〇を実施、<https://XXX>

S3-2-1\_附図：閲覧席や自動貸出機・返却機、ドアノブ等、利用者が触れるところを清拭  
 S3-2-1\_吉田南：利用者自身の消毒ポイントを1F閲覧席前と2F閲覧席前に設置、ほか館内8箇所に消毒液を設置  
 S3-2-1\_理数学：呼び鈴は使用のたびに清拭。  
 S3-2-1\_理数学：通常清掃の一環でセスキの激落ちくんでの清掃、水拭き清掃。  
 S3-2-1\_医学：開館前と14:00に館内各所をアルコール消毒  
 S3-2-1\_医人健：開室前と閉室時に室内各所をアルコール消毒  
 S3-2-1\_桂図：当初はアルコールで消毒していた。  
 S3-2-1\_AAアジア：金属類はアルコールの後水拭き、毎年11月から3月に行っている「インフルエンザ対策ガイドライン」に沿った清掃を4月以降も継続

S3-2-3\_文：本館閲覧机はアルコールで白化するため次亜塩素酸水で清拭

S3-2-4\_附図：速乾性が要求されない時間帯（閉館後等）や場所（閲覧席等）を清拭、電子機器の清拭には使用せず

S3-2-4\_吉田南：授業日は毎日、授業日以外は月水金に清掃業者が消毒

S3-2-4\_工図：NITEに掲載されている効果が認められる家庭用洗剤（かんたんマイペット）で消毒している。  
<https://www.nite.go.jp/information/koronataisaku20200522.html>

S3-2-4\_桂図：アルコールから、NITEに掲載されている効果が認められる家庭用洗剤（かんたんマイペット）に切り替えて消毒している。 <https://www.nite.go.jp/information/koronataisaku20200522.html>

S3-2-5\_薬：消毒液が価格高騰・入手困難のため、水拭きを行っている。

S3-2-7\_北部共通図：特に消毒を行っていない。

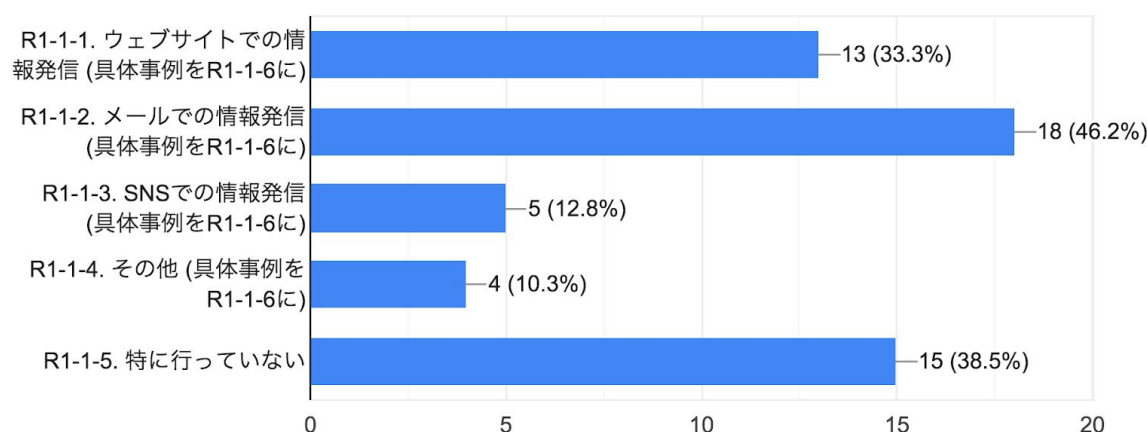
### 3-3-3 調査票3) リテラシー・レファレンス系業務関連

R1. (昨年度と比べ) 新たに利用者に向けたオンラインリソース (EJ、EB、DB)活用のための広報活動や利用指導を行いましたか

R1-1. 広報活動 (複数回答可)

R1-1. 広報活動 (複数回答可)

39件の回答



R1-1-6. 上記R1-1-1.~R1-1-4.の具体事例、関連URL(選択肢番号 (すべて半角) \_図書館・室略称: 事例、URL) 例. R1-1-1\_附図: 機構サイト、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384876>

R1-1-1\_附図: 機構サイト「自宅学習のための電子リソースの活用について」を作成のうえ、KULASISでも周知、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/service/1385204>、  
[https://www.k.kyoto-u.ac.jp/internal/information\\_detail?no=3196](https://www.k.kyoto-u.ac.jp/internal/information_detail?no=3196)  
 R1-1-1\_宇治: <http://lib.kuicr.kyoto-u.ac.jp/index.html>  
 R1-1-1\_教育\_教育学部学生向けHP (オンラインによるICTを用いた学習・研究のために) に掲載依頼  
 R1-1-1\_法図: 図書室サイト、<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/lawlib/ja/archives/1352>  
 R1-1-1\_理中央: 理学部シラバス指定教科書・参考書、『理学部教科の手引き』(学部教務から理学部全学生に配布する冊子体)「自主ゼミのための推薦図書」掲載図書は、冊子・電子ブックともにKULINEタグ付けを行い、ホームページで周知した。(2020/4/21 掲載)【理学部シラバス指定図書】電子ブックで読める教科書・参考書リスト  
 R1-1-1\_理中央: 学部生向け(2020/5/8 掲載) スマホでも読める電子ブックリスト(和書)「【試行版】自宅学習のための電子リソース[和]」<http://www2.sci.kyoto-u.ac.jp/lib/ebooklistjp.html>  
 R1-1-1\_理中央: (2020/5/19 掲載) PC専用プラグインによる認証を経て読む電子ブックリスト(洋書)「【試行版】自宅学習のための電子リソース[洋]」[http://www2.sci.kyoto-u.ac.jp/lib/eb\\_math.html](http://www2.sci.kyoto-u.ac.jp/lib/eb_math.html)  
 R1-1-1\_理数学: HPのトップページに京都大学図書館機構図書館機構「自宅学習のための電子リソースの活用について」のページへのリンクを作成。  
 R1-1-1\_医図: HPのトップに自宅学習のための電子リソースの活用についてのバナーを設置  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/service/1385204>  
 R1-1-1\_医図・医人健康: ニュースに「電子ジャーナル・電子ブックの閲覧範囲拡大について  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384876>」を記載

R1-1-1\_工図：工学図書館WEBサイト <https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja>

R1-1-1\_桂図：工学図書館WEBサイト <https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja>

R1-1-1\_基礎研：基礎研図書室サイト、

<http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~library.oj/wp/index.php/2020/04/09/1062/>

R1-1-2\_理中央：返却期限日一括延長の通知メール文面に、上記電子ブックリストおよびリモートアクセス方法(専用プラグイン)の案内を含めた。

R1-1-2\_理数学：附属図書館利用支援掛からの「自宅学習のための電子リソースの活用について」のメールを構成員に転送。

R1-1-2\_理物理：所属構成員にメールで休室を案内する際に、理学部中央図書室の【自宅学習のための電子リソース】を広報した。

R1-1-2\_医図・医人健康：医学及び病院の教職員宛のMLに投稿

R1-1-2\_工図：部局内ML

R1-1-2\_桂図：部局内ML

R1-1-2\_エネ科：所属者に向けた連絡の際、メール本文に書き添えた

R1-1-2\_地環：機構サイトの案内

R1-1-2\_AAasia：理系の資料が対象と思い込んでいた学生がいたため、社会科学系ebookも取り扱っている出版社を紹介するメール

R1-1-2\_霊長研：所内MLにて、コロナ対応の電子ジャーナル・電子ブックの閲覧範囲拡大について通知し、機構の該当サイトを紹介。

R1-1-2\_生態研：メーリングリストを使用して複数回広報を行った。

R1-1-3\_附図：Twitterにて電子ブックの広報を実施、<https://twitter.com/kumainlib>

R1-1-3\_吉田南：Twitterでほぼ毎日オンラインリソースの広報を実施、レファレンス等での図書館への問い合わせに対して、積極的にオンラインリソースを案内、

<https://twitter.com/yoshidasouthlib/status/1264744598619869189>

R1-1-3\_理中央：Twitterで【自宅学習のための電子リソース】として、理学部シラバス指定図書約550点、約100点を電子ブックで契約している旨を広報(2020/4/22)。

R1-1-3\_桂図：Twitter <https://twitter.com/kukatsuralib?lang=ja>

R1-1-4\_法図：KULASIS等

R1-1-4\_経資セ：学生向けの案内文を作成し、KULASISでの掲載依頼を行った。

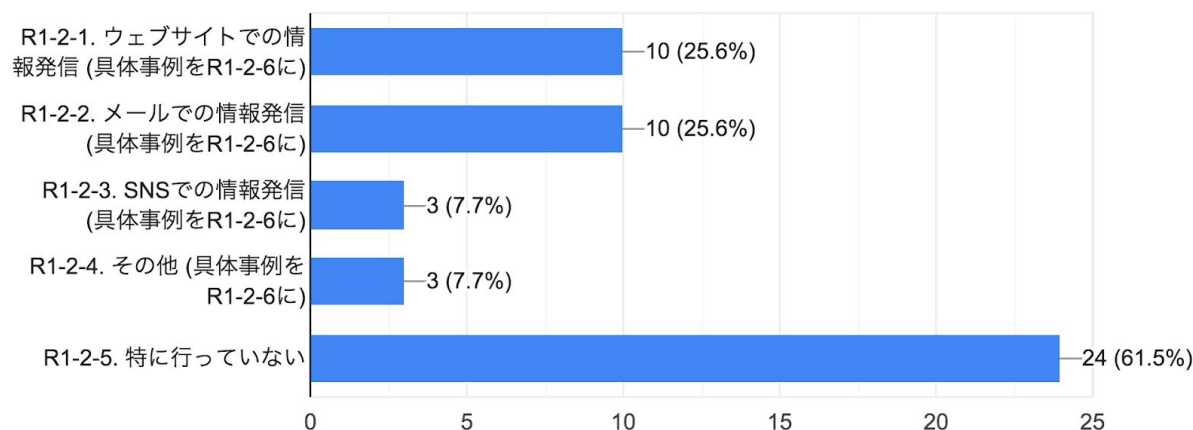
R1-1-4\_理地球惑星：ガイダンスで説明

R1-1-4\_農生経：掲示板に告知

## R1-2. 利用指導（複数回答可）

### R1-2. 利用指導（複数回答可）

39件の回答



R1-2-6. 上記R1-2-1.～R1-2-4.の具体事例、関連URL(選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL) 例. R1-2-1\_附図：機構サイト（電子リソースの利用範囲拡大）、<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384876>

R1-2-1\_附図：附図サイト「新入生のための利用ガイド」で案内、

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/mainlib/service/freshman>

R1-2-1\_吉田南：講習会資料をウェブサイトで公開、

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/guidance/index.html>

R1-2-1\_理中央：「自宅学習のためのリモートアクセスのご案内」として専用プラグインのインストールを案内 <http://www2.sci.kyoto-u.ac.jp/lib/>

R1-2-1\_理物理：専攻サイトおよび所属構成員宛てメールで利用案内を広報した

R1-2-1\_工図：新たにオンラインサービス紹介ページを作成した。

<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/guide/onlineservice>

R1-2-1\_桂図：新たにオンラインサービス紹介ページを作成した。

<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/guide/onlineservice>

R1-2-1\_基礎研：基礎研図書室サイト、

<http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~library.oj/wp/index.php/2020/04/09/1062/>

R1-2-2\_理中央：返却期限日一括延長の通知メール文面に、電子ブックリストおよびリモートアクセス方法(専用プラグイン)の案内を含めた。

R1-2-2\_工図：部局内MLにて上記オンラインサービスページなどについて周知した。

R1-2-2\_桂図：部局内MLにて上記オンラインサービスページなどについて周知した。

R1-2-2\_エネ科：所属者に向けた連絡の際、メール本文に書き添えた

R1-2-2\_霊長研：電子ジャーナルの閲覧方法については、従来は所外から見られない掲示板に掲載していたため、所内MLにて、改めてプラグインシステムの説明と、設定方法詳細については機構サイトへのリンクを通知。

R1-2-3\_附図：ツイッターでの情報発信時にプラグインについて案内、<https://twitter.com/kumainlib>

R1-2-3\_桂図：Twitter <https://twitter.com/kukatsuralib/status/1245651432025419778>

R1-2-4\_理地球惑星：ガイダンスで説明

R1-2-4\_薬：教員1名から指定EJの自宅アクセス、他の教員1名から3回生にPubMedから電子リソースへのアクセスについて問い合わせがあり、メールで簡単に送付できるテンプレートを作成した。また、低回生であるため、プラグインの設定、VPN接続設定も書き加えた。

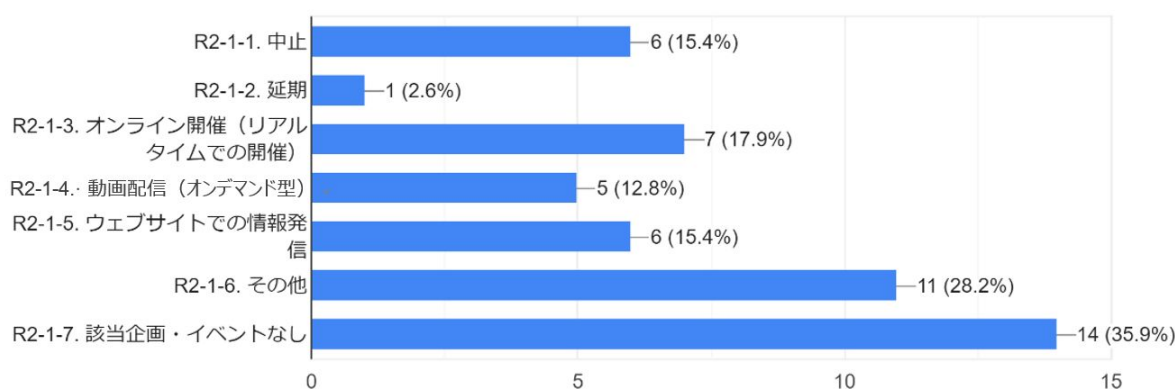
R1-2-4\_農生経：掲示板に告知

## R2. 昨年度と比べ、今年度のリテラシー・レファレンスに関するサービス・企画についてどのような変化がありましたか

### R2-1. 新入生向けガイダンス（複数回答可）

#### R2-1. 新入生向けガイダンス（複数回答可）

39件の回答



R2-1-8. 上記R2-1-3.～R2-1-6.の具体事例、関連URL(選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL) 例. R2-1-5\_附図：附図サイト（新入生向け利用案内）、<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/mainlib/service/freshman>

R2-1-1\_附図：館内スタンプラリー中止

R2-1-2\_附図：機構スタンプラリー延期

R2-1-3\_吉田南：「ウォークラリー」を「デジタル探検ツアー」に変更して実施、参加賞は郵送、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-07>

R2-1-3\_農生経：教員にオンラインガイダンス時に案内をしてもらう

R2-1-3\_AA研アフリカ：例年新入生向けに行われる対面でのアジア・アフリカ地域研究演習をZoomで開催

R2-1-3\_霊長研：十分な距離が確保できる大会議室へ会場を変更したうえで、各居室からのオンライン参加も可能とする形式に変更。R2-1-6\_霊長研：密接回避のため例年の図書室内での実地説明は行えず、別会場での概略説明のみとなった。

R2-1-4\_附図：全学機構ガイダンス動画配信に変更

R2-1-4\_宇治：研究所の新入生オリエンテーションは昨年度の録画を対象者限定で公開。

R2-1-4\_経資セ：経済学部図書室と共催での入門演習において、パワーポイント資料に音声入力を行って作成し、担当教員宛に送付、学生が各自でダウンロードし受講。

R2-1-4\_エネ科：新入生ガイダンス用動画を撮影して頂き、学習支援システムPandAIにて動画配信した

R2-1-5\_附図：新入生向けウェブサイト「新入生のための利用ガイド」を作成、

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/mainlib/service/freshman>

R2-1-5\_理中央：例年は10分ほど職員が説明するが、理学部新入生ガイダンスがオンライン開催となったため「理学部中央図書室利用案内」「理学部LibraryNews」を掲載資料として学部教務掛へ提出した

R2-1-5\_桂図：電気系のガイダンスがWEB開催となったため、資料提供のみとなった。

R2-1-6\_文：図書館部分は利用案内の配付のみ

R2-1-6\_教育：資料配布

R2-1-6\_理数学：例年通り、専攻ガイダンスで利用案内配布。

R2-1-6\_理地球惑星：メール

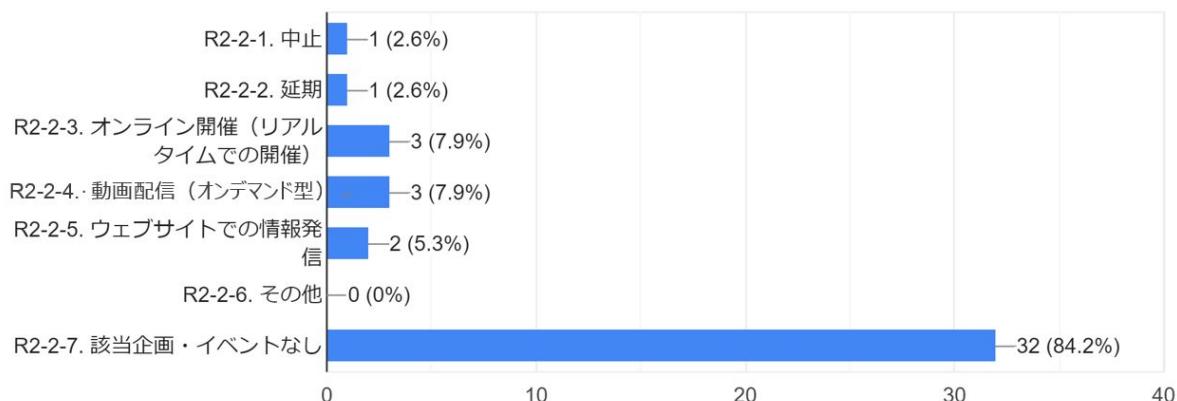


R2-1-6\_医学・医人健：資料の配布のみ  
 R2-1-6\_薬：教務掛から配布資料の追加を打診されたので、ガイダンスで使用するパワーポイント説明付を配布してもらった。  
 R2-1-6\_農図：会場での説明は中止となり教務による紙版資料の配布、教務によるPDF資料のWEB掲載となった。  
 R2-1-6\_情報学：資料配布のみ行った  
 R2-1-6\_数研：説明時間が例年より短縮された  
 R2-1-6\_AA研アフリカ：例年アフリカ専攻・アフリカセンター構成員向けの対面でのオリエンテーションを資料配布のみで実施  
 R2-1-6\_生態研：ガイダンス資料のみ電子ファイルで提供した。

## R2-2. 利用者向け講習会（主に学部生対象）（複数回答可）

### R2-2. 利用者向け講習会（主に学部生対象）（複数回答可）

38件の回答



R2-2-8. 上記R2-2-3.～R2-2-6.の具体事例、関連URL(選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL) 例. R2-2-3\_附図：オンラインレポート執筆講座、<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1386230>

R2-2-1\_経済：eol講習会

R2-2-2\_経資セ：データベース講習会（延期、時期未定）

R2-2-3\_附図：オンラインレポート執筆講座をzoomにより開催、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1386230>、「はじめての論文検索」をzoomにより開催、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1386517>

R2-2-3\_吉田南：講習会「レポートを書くために（初級）」をzoomで実施、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-14>

R2-2-3\_薬：10月にSciFinder講習会をzoomで行うべく、化学情報協会と連絡をしている。

R2-2-4\_附図：オンラインレポート執筆講座録画をサイバーラーニングスペースで公開、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1386230>、「はじめての論文検索」をサイバーラーニングスペースで公開、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1386517>

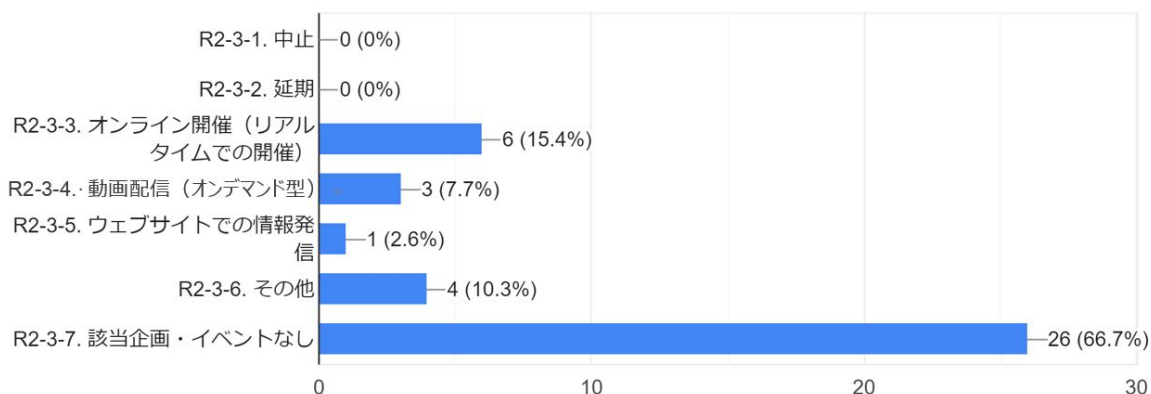
R2-2-4\_吉田南：同講習会の録画を京都大学サイバーラーニングスペースで参加者限定公開、  
<https://cls.iimc.kyoto-u.ac.jp/portal/>

R2-2-5\_附図：講習会資料をKURENAIに掲載、  
<https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/handle/2433/252414>

## R2-3. 授業支援（複数回答可）

### R2-3. 授業支援（複数回答可）

39件の回答



R2-3-8. 上記R2-3-3.～R2-3-6.の具体事例、関連URL(選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL) 例. R2-3-3\_附図：授業支援〇〇を実施、<https://XXXX>

R2-3-3\_附図：全学共通科目「大学図書館の活用と情報探索」（<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/support/12303>）、全学共通科目「情報基礎演習」（吉田南と共催）、農学部「地域環境工学概論」（農と共催）、AA研「アジア・アフリカ地域研究演習」（AA研、東南研と共催）等の授業支援実施  
R2-3-3\_吉田南：每期支援を行っている授業で、zoomを使用して職員が実施した。投票ツールやチャットなどを使用して、録画では行いにくい、インタラクティブな授業が行えた  
R2-3-3\_文：授業支援「情報基礎演習」をオンラインで実施  
R2-3-3\_AA研アフリカ：授業支援 アジア・アフリカ地域研究演習「文献検索基本演習」を実施

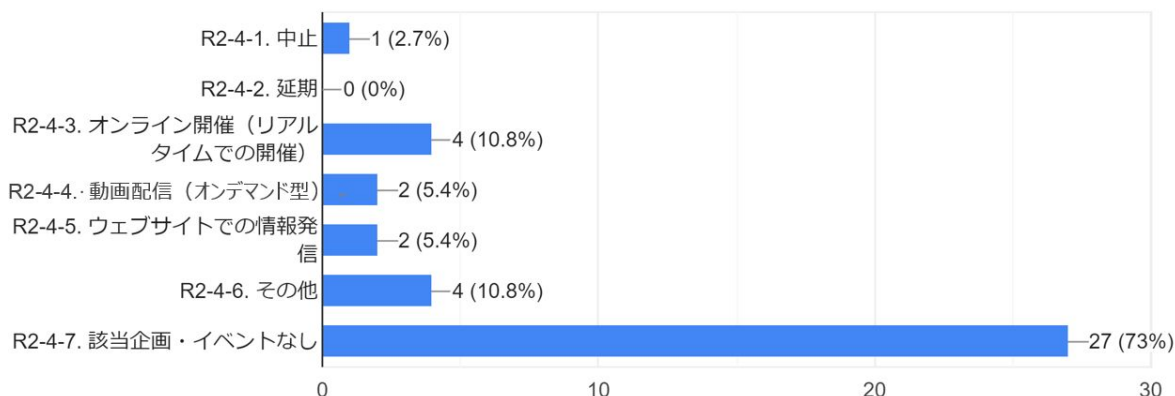
R2-3-4\_附図：「大学図書館の活用と情報探索」（<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/support/12303>）はPandAIにて受講者に録画公開  
R2-3-4\_教育：5月7日（木）5講目「教育科学基盤演習」の冒頭30分が書庫案内&DB説明の予定だったが、4月10日に事前撮影に変更となり、教員が動画配信をされた。  
R2-3-4\_経済：K10-5で回答済

R2-3-6\_医学：講義は事前撮影した動画を配信し、質疑応答はリアルタイムで実施  
R2-3-6\_工図：例年実施している1回生向け授業「情報基礎演習」がオンライン開催へ変更となったため、資料提供のみ実施した。  
R2-3-6\_桂図：例年実施している1回生向け授業「情報基礎演習」がオンライン開催へ変更となったため、資料提供のみ実施した。  
R2-3-6\_情報学：資料の作成・提供のみ行った

## R2-4. 研究支援（主に院生・教員対象）（複数回答可）

### R2-4. 研究支援（主に院生・教員対象）（複数回答可）

37件の回答



R2-4-8. 上記R2-4-3.～R2-4-6.の具体事例、関連URL(選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL) 例. R2-4-3\_附図：研究支援〇〇を実施、  
<https://XXXX>

R2-4-3\_附図：「論文投稿講座」をzoomにて開催、<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1386519>、授業支援での説明実施（教育学研究科「教育科学基盤研究」）  
R2-4-3\_吉田南：講習会「レポートを書くために（中級）」をzoomで実施、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-14>  
R2-4-3\_北部共通図：北部構内経理事務説明会（共通図書掛職員も説明担当あり）が、従来は6月と10月との2度開催される予定であったところ、6月開催は中止され10月の1度のみ（オンライン）となった。

R2-4-4\_附図：「論文投稿講座」録画をサイバーラーニングスペースにて公開、  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1386519>、教育学研究科「教育科学基盤研究」はPandAIにて受講者に録音を公開  
R2-4-4\_吉田南：同講習会の録画を京都大学サイバーラーニングスペースで公開、  
<https://cls.iimc.kyoto-u.ac.jp/portal/>

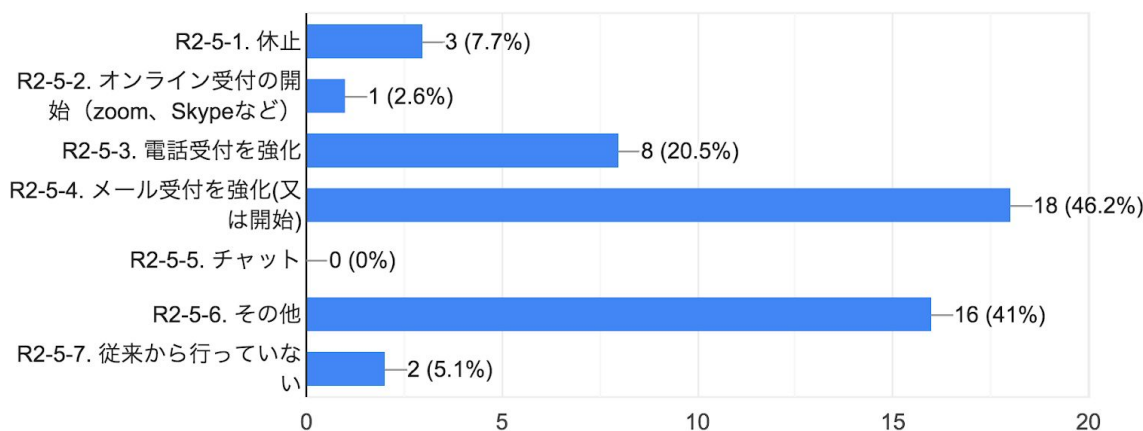
R2-4-5\_吉田南：「リモートで卒論・修論執筆応援キャンペーン」を開催した、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-16>

R2-4-6\_理地球惑星：メール  
R2-4-6\_医学：メールでの対応の増加  
R2-4-6\_薬：教員から大学院講義でDBの特定研究向け講習会を行いたいと相談があり、講師引受先の協会へ橋渡しを行い、協会講師が講習会を行うこととなった。  
R2-4-6\_桂図：地球系にて対面開催が中止となったため資料提供のみ実施した。

## R2-5. レファレンスサービス（複数回答可）

### R2-5. レファレンスサービス（複数回答可）

39件の回答



R2-5-8. 上記R2-5-2.～R2-5-6.の具体事例、関連URL(選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL) 例. R2-5-2\_附図：zoom対応を可とした、<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/form/14176>

R2-5-2\_附図：7/13から、zoom対応も可とした、<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/form/14176>

R2-5-2\_理数学：メールか電話であれば受ける程度で、特に強化したわけではなく、通常通り。

R2-5-4\_附図：カウンターで図書館機構の参考調査受付フォームを記載した用紙を配布し、ウェブでの問い合わせに誘導

R2-5-6\_宇治：変更なし

R2-5-6\_吉田南：レファレンス専用フォームを開設、電話やメール、対面でのレファレンスも通常通り実施、<https://forms.gle/XtZ8NwfnVds7xnLj6>

R2-5-6\_文：メールでの問い合わせが増加

R2-5-6\_教育：従来通り

R2-5-6\_経済：従来どおり電話・FAX、メールで対応した。

R2-5-6\_理地球惑星：専攻所属者のみ対面

R2-5-6\_工図：対面以外の電話、メールで実施した。

R2-5-6\_桂図：通常とおり、対面、電話、メールで実施した。

R2-5-6\_農生経：利用者との距離を保ちつつ対面サービスを続けた

R2-5-6\_人文研：学外者向対面レファレンスは休止

R2-5-6\_エネ科：従来から特に変更せず

R2-5-6\_情報学：サービスは継続したが、受付方法の変更等なし

R2-5-6\_数研：4/3-5/23まで建物出入口が閉鎖され、研究員、大学院生は建物出入り禁止、教員（名誉教授、特任教員も含む）もやむを得ない事情がない限り出入りを控えることになっていたため、所属教員の図書室利用は制限していなかったが事実上、利用できなかった。学外者は6月末まで立入禁止（4/1教授会）

R2-6. その他、影響を受けたリテラシー・レファレンスに関するサービス・企画があればお答えください（昨年度は実施しておらず新規実施予定のサービス・企画も含む。）

R2-6\_吉田南：桂図書館と合同で「レポート・プレゼン応援キャンペーン」をオンラインで開催した、  
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/news/2020/index.html#news-15>

R2-6\_吉田南：オンライン開催のオープンキャンパス企画としてYouTubeで、図書館紹介動画を公開し、職員がOAにインタビューする様子をzoomでライブ配信した。後日、アーカイブを公開している。企画・脚本・演出・撮影・出演・編集など全て図書館職員で行った。

<https://www.youtube.com/channel/UCRnsQ5mdoryanXHMwqSghiQ>

R2-6\_経済：夜間・土曜開館休止中のOAのテレワークとして、電子ブックのブックレビュー作成を行った。レビュー40件をKULINEに登録し、有用な資料の提案と利用促進・学習サポートに役立てることができた。

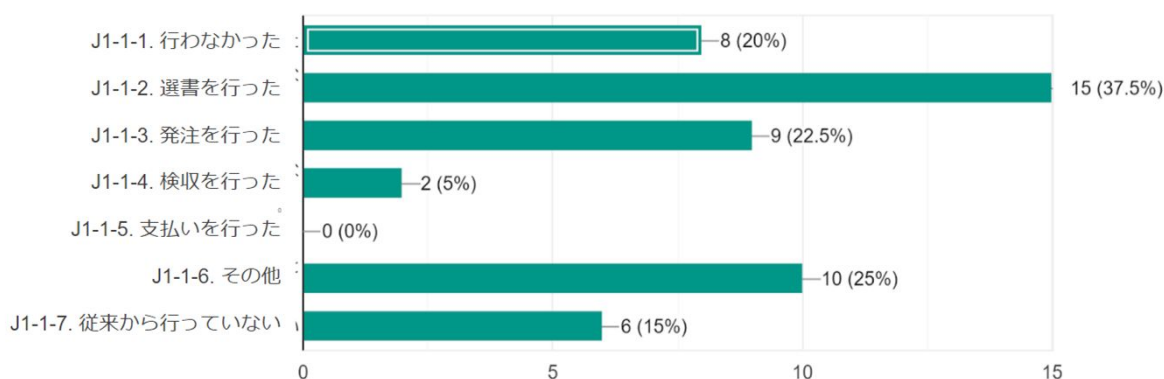
R2-6\_桂図：吉田南総合図書館と合同開催したレポート・プレゼン応援キャンペーンをオンラインで開催することにより、テーマ資料や電子リソースの紹介を実施した。

<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja/news/topics/48g8i7>

R2-6\_霊長研：京都地区での講習会がオンライン開催されるようになったため、これまでは参加できなかった利用者が受講できるようになった。

### 3-3-4 調査票4) 収書・目録系業務関連

J1-1.在宅勤務（テレワーク）時に収書業務等を行いましたか？（複数回答可）※在宅勤務（テレワーク）時に限定した質問です。



J1-2. 上記J1-1の具体事例、関連URL(選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL) 例. J1-1-2\_附図：〇〇を実施、https://XXX19 件の回答

J1-1-2\_附図：新刊案内を元に選書を行った。購入候補リストについてKULINEで重複調査を行った。  
 J1-1-2\_吉田南：TRCの「週刊新刊全点案内」(冊子)による館員選書  
 J1-1-2\_経資セ：購入図書調査  
 J1-1-2\_理中央：理学教室推薦枠で電子ブックの購入推薦問合わせがあり、予算執行状況の確認と重複チェックを行った。(発注、検収、支払いは共通事務部図書担当所掌のため対象外)  
 J1-1-2\_理数学：(図書)選書担当教員にメールでカタログ配布、回収、集計、支払財源確認。  
 J1-1-2\_医図：・未購入のシラバス指定図書の購入準備(既所蔵確認等)・継続図書の発注状況の確認(数年前に発注したきり経緯不明の図書につき)・継続図書にかかる書店確認用リスト(案)作成。・開架から閉架へ移動候補選定及び新版の確認・研究室の購読希望雑誌にかかる契約の資料整理等・研究室の洋雑誌の新規申し込みにかかるタイトルの調査・外国雑誌の新規購入、支払等にかかる研究室への連絡・製本発注リストのチェックと修正(今年度発注2013年分に加え最新年分まで)  
 J1-1-2\_薬：貸出統計等による学生用図書購入候補の選定  
 J1-1-2\_情報学：シラバス掲載図書の調査  
 J1-1-2\_霊長研：図書委員会用選書リストの作成。集中して作業でき、例年よりもはかどった。  
 J1-1-3\_理数学：(図書)メールで書店に発注。(電子書籍)メールで見積依頼、発注。  
 J1-1-3\_地環：メール・WEBで発注し出勤日に発注処理を行った  
 J1-1-3\_複合研：発注書の出力は出勤時に行った。  
 J1-1-3\_文系共通：メール、書店ウェブシステム等、iLisを使用しない発注を行った、電子ブック発注  
 J1-1-3\_北部共通図：電子書籍の発注  
 J1-1-4\_理数学：(電子書籍)接続確認(検収)。  
 J1-1-4\_北部共通図：電子書籍の接続確認  
 J1-1-6\_法図：購入依頼のあったタイトルリストを教員毎に作成した  
 J1-1-6\_理数学：(電子書籍)学内電子書籍発注一覧作成・附図に学内電子書籍発注一覧送付・支払い書類作成依頼・附図にMARC送付。(雑誌)雑誌の未着の問い合わせと見積もり依頼。  
 J1-1-6\_理地球惑星：テレワークは実施していない  
 J1-1-6\_理生物：そもそもテレワークをしていない  
 J1-1-6\_医図：・掛内収書マニュアルの見直し(発注・検収・贈与・除却・電子ブック・和洋雑誌・製本・装備・広報物仕分等雑務)・図書購入についてのHPページ修正検討・研究室からの問い合わせ対応まとめ・各書

店への発注方法まとめ・研究室からの問い合わせ対応(購入方法について)・寄贈図書(シリーズもの)現状受入調査及びリストの作成・収書システムレコード修正依頼書作成・未着雑誌のチェックと代理店連絡・研究室連絡にかかる準備・和洋雑誌の除却(廃棄)検討雑誌の資料収集・和洋雑誌の受入中止タイトルの選別・整理・寄贈雑誌の受入にかかる確認

J1-1-6\_桂図：月次決算にかかわる業務を実施

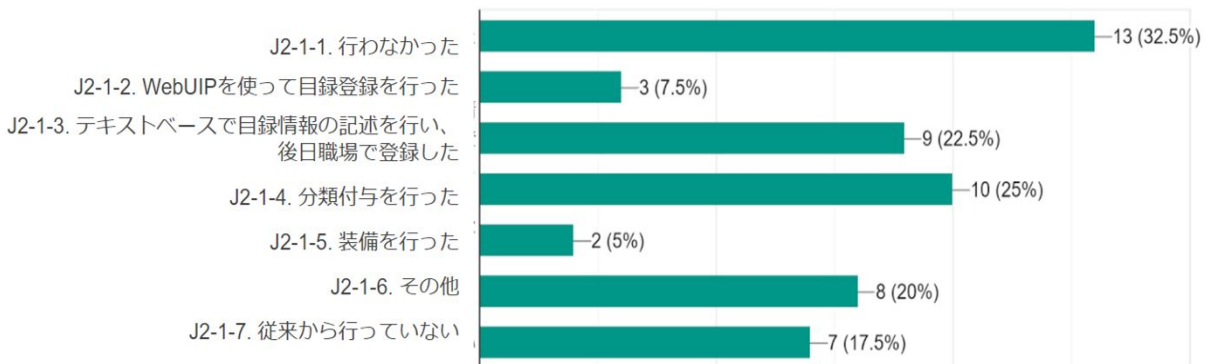
J1-1-6\_数研：教員への選書依頼を行った

J1-1-6\_経研：寄贈資料リスト作成、教員著作の所蔵調査、前金雑誌の電子化状況・価格調査、雑誌発行状況の調査、選書リスト作成

J1-1-6\_文系共通：継続図書納入状況調査、接続確認、リスト追加依頼、雑誌未着調査、ブルーリスト確認、雑誌購入継続調査準備、マニュアル改訂

J1-1-6\_北部共通図：書店への請求書作成依頼

J2-1.在宅勤務(テレワーク)時に目録業務等を行いましたか?(複数回答可)※在宅勤務(テレワーク)時に限定した質問です。



J2-2. 上記J2-1の具体事例、関連URL(選択肢番号(すべて半角)\_図書館・室略称: 事例、URL) 例. J2-1-2\_附図: ○○を実施、<https://XXX>

J2-1-2\_文: 遡及レコードのチェックと修正を実施、出勤後にローカルに反映した

J2-1-2\_AAアジア: 除籍図書の所蔵情報修正

J2-1-3\_附図: 和古書をスマホに写真に撮ってワードに記録、後日職場にて図書館システムにて新規書誌データ作成、所蔵登録をした。

J2-1-3\_理数学: KULINE他大学検索で検索して、ヒットしたものは書誌情報を確認して、同一図書と判断できた場合は、NCIDを記述、ヒットしなかったもの、または同一図書と判断できなかった場合は、書誌情報はテキストに記述しておき、後日、確認しながら、登録。

J2-1-3\_AAアジア: Contentsをスキャンし、CWを作成

J2-1-3\_北部共通図: 事前に資料の情報源をコピーして持ち帰るもしくはgoogleドライブに保存し、それを確認しながらテキストデータを作成。

J2-1-4\_理数学: 数学オリジナルデータをもとに付与。

J2-1-4\_医図: ・納品待ちシラバスの請求記号確認・新着図書KULINEタグ付け作業

J2-1-4\_薬: 開架図書の分類記号の修正

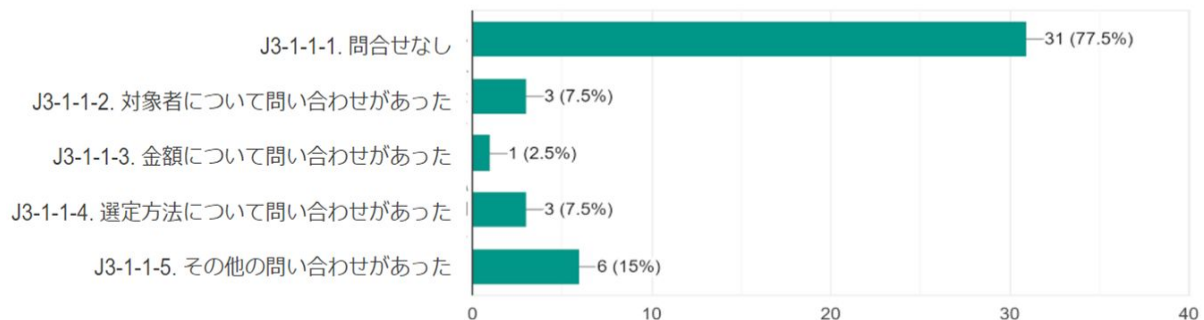
J2-1-4\_工図: 予め所蔵レコードをダウンロードしたファイルを部局共有フォルダに保存して、分類付与作業を実施した。

J2-1-4\_桂図: 予め所蔵レコードをダウンロードしたファイルを部局共有フォルダに保存して、分類付与作業を実施した。

J2-1-5\_理数学：蔵書印押印、請求記号ラベル添付、ブッカー添付。  
 J2-1-5\_医図：・装備にかかる付属資料用シール、請求記号4段目変更に伴う配置場所シールについて、書式を統一し、それぞれ一つのエクセルに集約・更新作業。  
 J2-1-6\_法図：NIIのオンライン講習(CAT2020関連)を受講した、目録マニュアルを修正した  
 J2-1-6\_理中央：電子ブックEB書誌のアクセス確認、KULINEタグ付けを行った。(NACSIS目録所蔵登録(請求記号以外)は共通事務部図書担当が所掌のため対象外)  
 J2-1-6\_理地球惑星：テレワークは実施していない  
 J2-1-6\_理化学：在宅での環境が整ってなかったため目録業務はしませんでした。  
 J2-1-6\_理生物：そもそもテレワークをしていない  
 J2-1-6\_医図：・新規書誌作成について、手順等手元資料のまとめ、および不明点についてコーディングマニュアル(CAT2020対応版)を確認。・「目録情報の基準第5版」の確認。・CAT2020関連資料の確認・目録処理対象の再確認(除却後の目録未処理件数の確認)・新着図書揭示用資料作成・側板リストの修正・配置場所運用方針資料の修正及び補記。  
 J2-1-6\_霊長研：CAT2020関連資料の確認、動画の視聴。  
 J2-1-6\_文系共通：基準第5版、コーディングマニュアル(CAT2020対応版)の読み込みを行った。また、CAT2020適用開始後の書誌作成基準について意見交換を行った。

### J3.「学生用電子ブックの緊急整備」の広報にあたっての部局の対応について

J3-1-1. 教員から特別に問い合わせがあったか。あった場合、内容と対応を教えてください。(複数回答可)



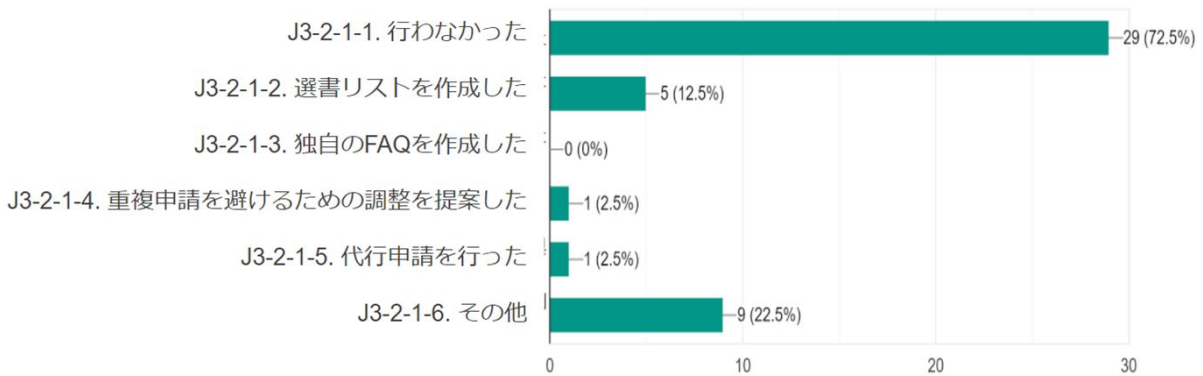
J3-1-2. 上記J3-1-1の具体事例、関連URL(選択肢番号(すべて半角)\_図書館・室略称: 事例、URL) 例. J3-1-1-2\_附図: 問合せ〇〇に××と回答、<https://XXX>

J3-1-1-2\_附図：非常勤教員は対象となるのか?⇒対象となる  
 J3-1-1-2\_理数学：対象者は非常勤も含まれるかどうかの問い合わせがあり、附属図書館に確認してから非常勤も含まれると回答  
 J3-1-1-3\_理地球惑星：電子版があるかどうか、ある場合価格はいくらか  
 J3-1-1-4\_附図：図書館で契約可能な電子ブックのリストはないか?⇒MeL/Kinodenの見方をレク(後日、募集ページにも追記)



J3-1-1-4\_理地球惑星：複数名で価格1万円以上の購入を依頼することが可能か  
 J3-1-1-5\_理中央：部局内メール周知に先立ち、附属図書館担当者へ問合せを行った(1.上限の10,000円は電子ブック価格ではなく冊子体価格と判明し周知文へ補記、2.複数名での申込み可否(2名連名で20,000円)→否と回答あり)  
 J3-1-1-5\_理地球惑星：回答方法・項目（認証ICカード番号、利用者番号）についての問い合わせ  
 J3-1-1-5\_薬：本に付随するDigital Resources（Movieなど）にもインターネットでアクセスできるように整備してほしい(資料整備掛へのメールにCCされていたので内容は知っていると思う)  
 J3-1-1-5\_地環：「授業に間に合わせたいのだが使用出来るようになるのはいつからか」という問合せに、担当者に確認し随時使用できるようになると回答  
 J3-1-1-5\_AA研アフリカ：教員会議で検討するために留意点等の再確認に以下のURLを回答、  
<https://ku1.cybozu.com/g/cabinet/index.csp?hid=28083&sf=1>  
 J3-1-1-5\_東南ア：照会に回答

J3-2-1.この企画に合わせて、部局独自の活動を行いましたか？（複数回答可）



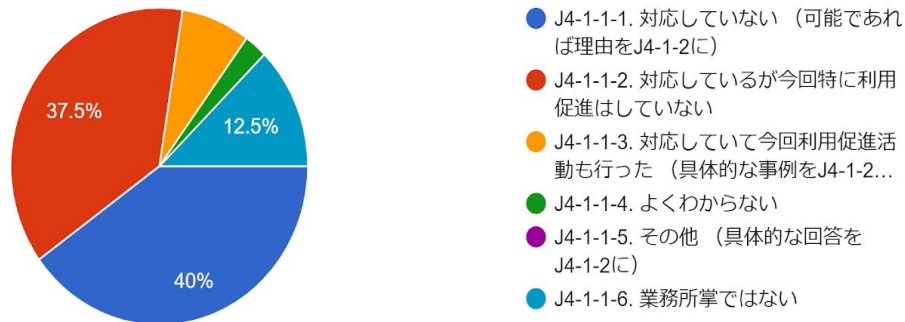
J3-2-2. 上記J3-2-1の具体事例、関連URL(選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL) 例. J3-2-1-2\_附図：〇〇を実施、<https://XXX>

J3-2-1-2\_理中央：部局内選書参考リストとして、丸善雄松堂(MeL)タイトルリストを営業担当から入手し、購入済を反映(SSデータをISBNで突合)したものを作成した。  
 J3-2-1-2\_理地球惑星：MeL電子ブックから未購入の地球惑星関係電子ブックのリストを作成  
 J3-2-1-2\_医図：選書リストを提示して研究科内公用メールで周知、  
<http://www.lib.med.kyoto-u.ac.jp/sec1354/sensyo/2019/2019.html>(学内限定ページ)  
 J3-2-1-2\_工図：シラバスや所蔵の有無、電子書籍の有無などを調査し、選書リストを作成した。  
 J3-2-1-2\_桂図：シラバスや所蔵の有無、電子書籍の有無などを調査し、選書リストを作成した。  
 J3-2-1-6\_経済：電子ブック購入のための研究科内予算要求時期と重なったため、予算措置後重複がないよう確認した。  
 J3-2-1-6\_理数学：メールでの広報を実施。  
 J3-2-1-6\_薬：掲示板および研究室MLに宣伝  
 J3-2-1-6\_工図：この企画について部局教職員MLで周知し、合わせて選書リストをWEBサイトに掲載の上、教員へ提供した。  
 J3-2-1-6\_桂図：この企画について部局教職員MLで周知し、合わせて選書リストをWEBサイトに掲載の上、教員へ提供した。  
 J3-2-1-6\_農生経：メールにより教員に案内をした。  
 J3-2-1-6\_経研：広報メールに学生用電子ブックの例として以下のURLを付記した、

https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1385853https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1383846  
J3-2-1-6\_AAアジア：図書委員長に教員に紹介してもらおうよう連絡  
J3-2-1-6\_東南ア：所内アナウンスを複数回行った

## J4.オンライン購入依頼サービスの導入・活用状況について

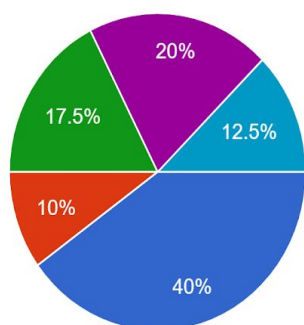
J4-1-1. (2020年4月以降の現状として) オンライン購入依頼サービスに対応していますか? 対応している場合、今回新型コロナウイルス対策として改めて教員/研究室に向けて利用を促すような活動を行いましたか?



J4-1-2. 上記J4-1-1の具体事例、関連URL(選択肢番号(すべて半角)\_図書館・室略称: 事例、URL) 例. J4-1-1-3\_附図: ○○を実施、<https://XXX>

J4-1-1-1\_吉田南: 使い勝手が悪く業務効率化に繋がらないという判断から、導入していない。  
J4-1-1-1\_理化学: 専攻図書室のため購入依頼があれば以前よりメールでの依頼がほとんどです  
J4-1-1-1\_エネ科: メールで充分対応可能なため、導入していない。  
J4-1-1-1\_霊長研: 教員等からの購入依頼は、数年に1度程度しかないため必要がない。  
J4-1-1-1\_フィ瀬戸: 従来よりメールでの購入依頼に対応している、  
[http://www.seto.kyoto-u.ac.jp/smb/gakunai/tosho\\_shoin.html](http://www.seto.kyoto-u.ac.jp/smb/gakunai/tosho_shoin.html)  
J4-1-1-2\_医図: 対応しているが今回特に利用促進はしていない、  
<http://www.lib.med.kyoto-u.ac.jp/sec1354/tosho.irai/bpurchase.html>(学内限定・図書購入についての一般的な案内の中に、オンライン購入依頼についても記述)  
J4-1-1-3\_工図: 本サービスについてWEBサイトにて周知をした。  
<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/adm/bc/guide/tosho/kounyuu>  
J4-1-1-3\_桂図: 本サービスについてWEBサイトにて周知をした。  
<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/adm/bc/guide/tosho/kounyuu>  
J4-1-1-6\_理中央: 業務所掌ではないが、部局図書室から共通事務部図書担当への購入依頼に職員が利用している。紙ベースの決裁印が省略できるメリットはあるが、オンライン購入依頼は1通1件ずつ送信する必要があるため、複数冊をリストで購入依頼できるメールの簡便さと比較すると、教員への利用促進はしづらいと感じる。また、備考欄の文字数制限のため必要な情報が途中で途切れ、別途メールでの補足を要する状況である(例えば、備考欄に電子ブック購入の事務連絡として、購入理由/プラットフォーム/発注先/同時アクセス数/URL等を記載すると文字数が不足)。オンライン購入依頼の場合、図書購入依頼書に代えて、メール「[通知] オンライン購入依頼を受け付けました」を印刷しているが、30分に一度複数件がまとめて送信されるため、個別案件の管理がしづらい場合がある(ILL通知のように1通1件が申込3分以内に通知される方が案件を個別に管理しやすいと感じる)。

J4-2-1.オンライン購入依頼利用は新型コロナウイルス対策時期より前（例えば2019年4月頃）と比べて利用が増えましたか？



- J4-2-1-1. オンライン購入依頼に対応していない
- J4-2-1-2. 利用が増えた（具体的な事例をJ4-2-2に）
- J4-2-1-3. 利用が減った
- J4-2-1-4. わからない
- J4-2-1-5. その他（具体的な回答をJ4-2-2に）
- J4-2-1-6. 業務所掌ではない

J4-2-2. 上記J4-2-1の具体事例、関連URL(選択肢番号（すべて半角）\_図書館・室略称：事例、URL) 例. J4-2-1-2\_附図：具体的な事例、<https://XXX>

J4-2-1-2\_工図：サービス周知の結果、新規登録申請があり、利用があった。  
 J4-2-1-2\_桂図：サービス周知の結果、新規登録申請があり、利用があった。  
 J4-2-1-4\_医図：減ったように見えるが、そもそも例年依頼が少ないので、判断ができない。2018年度11件(4-8月4件)、2019年度7件(4-8月3件)、2020年4-8月0件  
 J4-2-1-4\_数研：発注担当館が北部共通のため不明  
 J4-2-1-5\_附図：対応はしているが利用登録がないため、増減はない  
 J4-2-1-5\_宇治：変化なし  
 J4-2-1-5\_経済：特に利用促進の広報はしなかったが新規の利用申請があった。  
 J4-2-1-5\_理化学：オンライン購入依頼可能なことは周知してあるがコロナ以前より利用されていない  
 J4-2-1-5\_情報学：変化なし  
 J4-2-1-5\_複合研：オンライン購入依頼に対応しているがこれまでに利用実績はない。  
 J4-2-1-5\_生態研：オンライン購入依頼は可能だが従来より利用はなく、対策時期にも利用は無かった。  
 J4-2-1-5\_北部共通図：増加・減少ともになし。

### 3-3-5 回答図書館・室一覧

	図書館・室名	略表記
1	附属図書館	附図
2	附属図書館宇治分館	宇治
3	吉田南総合図書館	吉田南
4	文学研究科図書館	文
5	教育学部図書室	教育
6	法学部図書室	法図
7	経済学研究科・経済学部図書室	経済
8	経済学研究科・経済学部経済資料センター	経資セ
9	理学部中央図書室	理中央
10	理学研究科数学教室図書室	理数学
11	理学研究科物理学教室図書室	理物理
12	理学研究科宇宙物理学教室図書室	理宇宙
13	理学研究科地球惑星科学専攻図書室	理地球惑星
14	理学研究科化学図書室	理化学
15	理学研究科生物科学図書室	理生物
16	医学図書館・人間健康科学系図書室	医図・医人健
17	薬学研究科・薬学部図書室	薬
18	工学部・工学研究科図書室(吉田)	工吉田
19	桂図書館	桂図
20	農学部図書室	農図
21	農学研究科生物資源経済学専攻司書室	農生経
22	人文科学研究所図書室	人文研
23	人文科学研究所東アジア人文情報学研究センター図書室	人情セ
24	エネルギー科学研究科図書室	エネ科
25	情報学研究科図書室	情報学
26	地球環境学堂図書室	地環
27	環境科学センター図書室	環境セ
28	基礎物理学研究所図書室	基礎研
29	数理解析研究所図書室	数研
30	経済研究所図書室	経研
31	大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アジア専攻図書室	AA アジア
32	大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域専攻図書室	AA 研アフリカ
33	東南アジア地域研究研究所図書室	東南ア
34	複合原子力科学研究所図書室	複合研
35	霊長類研究所図書室	霊長研
36	生態学研究センター図書室	生態研
37	フィールド科学教育研究センター森林系図書室	フィ森林
38	フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所図書室	フィ瀬戸
39	本部構内(文系)共通事務部総務課(図書)	文系共通
40	南西地区共通事務部管理課図書管理掛	南西共通
41	北部構内事務部教務・図書課共通図書掛	北部構内

# 4. 図書館機構ウェブサイトのアーカイブ

## 4-1【図書館機構】新型コロナウイルス感染症対策に伴う各図書館・室のサービス変更等について(4/3, 5/1, 7/1)



お知らせ

[アーカイブ](#) | [RSS](#)

> 最新記事の詳細

### 4/3 更新【図書館機構】新型コロナウイルス感染症対策に伴う各図書館・室のサービス変更等について

> 月別一覧

投稿日時: 2020-4-3 (ヒット)

新型コロナウイルス感染症対策のため、開館時間の変更や一部サービスの変更がある図書館・室は以下の通りです。  
最新の状態についてはリンク先(各図書館・室の発信情報)をご確認ください。  
ご理解よろしくお願ひします。

図書館・室名	対応	期間
附属図書館	サービスの一部制限および貸出ルールの一時的な変更 <a href="#">[詳細]</a>	3/4(水)～未定 4/1(水) 追記あり
複合原子力科学研究所図書室	開館時間の変更 <a href="#">[詳細]</a>	3/2(月)～未定
教育学部図書室	サービスの一部制限および貸出ルールの一時的な変更 <a href="#">[詳細]</a>	3/5(木)～未定
理学部中央図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/6(金)～未定
理学研究科数学教室図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/9(月)～未定
理学研究科物理学教室図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/30(月)～未定
理学研究科宇宙物理学教室図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/9(月)～未定
理学研究科地球惑星科学専攻図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/9(月)～未定
理学研究科化学図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/9(月)～未定
理学研究科生物科学図書室	構成員以外の入室不可 <a href="#">[詳細]</a>	4/1(水)～5/10(日)
情報学研究科図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/5(木)～未定
吉田南総合図書館	サービスの一部制限および貸出ルールの一時的な変更 <a href="#">[詳細]</a>	3/9(月)～3/24(火), 4/6(月)～5/6(水) * 3/25(水)～4/5(日)は春季休館
農学部図書室・農生経司書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/10(火)～未定
東アジア人文情報学研究センター図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/10(火)～未定
人文科学研究所図書室	サービスの一部制限および返却ルールの一時的な変更 <a href="#">[詳細]</a>	3/13(金)～未定
経済研究所図書室	サービスの一部制限および貸出ルールの一時的な変更 <a href="#">[詳細]</a>	3/12(木)～未定
垂長類研究所図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/18(水)～未定
アジア・アフリカ地域研究研究科図書室(アフリカ地域研究専攻図書室/東南アジア・グローバル地域研究専攻図書室とも)	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/18(水)～未定
経済学部図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/20(金)～未定
経済資料センター	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	4/6(月)～未定
文学研究科図書館及び学術雑誌閲覧室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/27(金)～未定
法学部図書室	サービスの一部制限および貸出ルールの一時的な変更 <a href="#">[詳細]</a>	3/9(月)～未定
基礎物理学研究所図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	4/1(水)～未定
エネルギー科学研究科図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	3/31(火)～未定
桂図書館および工学研究科・工学部各図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	4/1(水)～未定
環境科学センター図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	4/2(木)～未定

- \* 3/5 教育学部図書室追加
- \* 3/6 理学部中央図書室、情報学研究科図書室、理学部数学教室図書室、吉田南総合図書館追加
- \* 3/10 農学部図書室・農生経司書室、東アジア人文情報学研究センター図書室追加
- \* 3/11 理学部・理学研究科各図書室の情報を取りまとめ
- \* 3/13 人文科学研究所図書室、経済研究所図書室追加
- \* 3/18 垂長類研究所図書室追加
- \* 3/19 アジア・アフリカ地域研究研究科図書室、経済学部図書室追加
- \* 3/27 文学研究科図書館及び学術雑誌閲覧室、法学部図書室追加。附属図書館の対策に追記あり。
- \* 3/30 理学部物理学教室図書室変更、基礎物理学研究所図書室追加
- \* 3/31 複合原子力科学研究所図書室対応期間を変更、エネルギー科学研究科図書室を追加、理学部生物科学図書室を追加、桂図書館および工学研究科・工学部各図書室を追加。
- \* 4/1 附属図書館変更、教育学部図書室変更、理学研究科数学教室図書室変更、東アジア人文情報学研究センター図書室変更
- \* 4/2 理学研究科化学図書室変更、経済学部図書室変更、環境科学センター図書室追加、法学部図書室変更、文学研究科図書館及び学術雑誌閲覧室変更
- \* 4/3 桂図書館および工学研究科・工学部各図書室変更、教育学部図書室変更、経済研究所図書室変更、経済資料センター追加、吉田南総合図書館変更



お知らせ

[アーカイブ](#) | [RSS](#)

> 最新記事の詳細

> 月別一覧

## 5/1 更新【図書館機構】新型コロナウイルス感染症対策に伴う各図書館・室のサービス変更等について

新型コロナウイルス感染症対策のため、開館時間の変更や一部サービスの変更がある図書館・室は以下の通りです。  
最新の状態についてはリンク先【各図書館・室の発信情報】をご確認ください。  
ご理解よろしくお願いたします。

図書館・室名	対応	期間
附属図書館	閉館（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a> × 4/25(土) ~ 5/7(木)全サービス停止	4/9(木) ~ 当面の間 5/1(金) 更新
附属図書館宇治分館	閉館 <a href="#">【詳細】</a>	4/15(水) ~ 未定
複合原子力科学研究所図書室	閉室 <a href="#">【詳細】</a>	4/13(月) ~ 未定
教育学部図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/10(金) ~ 未定
理学部中央図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a> × 4/25(土) ~ 5/6(水)全サービス停止	4/14(火) ~ 未定
理学研究科数学教室図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/14(火) ~ 未定
理学研究科物理学教室図書室	閉室（所属構成員向け一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a> × 4/25(土) ~ 5/6(水)全サービス停止	4/25(土) ~ 未定
理学研究科宇宙物理学教室図書室	閉室 <a href="#">【詳細】</a>	4/21(火) ~ 5/8(金)
理学研究科地球惑星科学専攻図書室	構成員以外の入室不可 <a href="#">【詳細】</a>	4/13(月) ~ 未定
理学研究科化学図書室	閉室 <a href="#">【詳細】</a>	3/9(月) ~ 未定
理学研究科生物科学図書室	構成員以外の入室不可 <a href="#">【詳細】</a>	4/1(水) ~ 5/10(日)
情報学研究科図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/10(金) ~ 未定
吉田南総合図書館	閉館（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a> × 4/25(土) ~ 5/10(日)全サービス停止	4/10(金) ~ 5/10(日)
農学部図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/13(月) ~ 当面の間
農生経司書室	サービスの一部制限（京都に緊急事態宣言発令中は閉室） <a href="#">【詳細】</a>	4/17(金) ~ 未定
東アジア人文情報学研究センター図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/13(月) ~ 当面の間
人文科学研究所図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/13(月) ~ 5/6(水)
経済研究科図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/10(金) ~ 当面の間
霊長類研究所図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/18(土) ~ 未定
アジア・アフリカ地域研究研究科図書室(アフリカ地域研究専攻図書室 / 東南アジア・グローバル地域研究専攻図書室とも)	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/10(金) ~ 未定
アジア・アフリカ地域研究研究科図書室(アジア専攻図書室)	閉室（一部サービスのみ提供）	4/10(金) ~ 5/6(水)
経済学部図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/10(金) ~ 未定
経済資料センター	サービスの一部制限および貸出ルールの一時的な変更 <a href="#">【詳細】</a>	4/6(月) ~ 未定
文学研究科図書室及び学術雑誌閲覧室	閉館・閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a> × 4/24(金) ~ 5/10(日)全サービス停止	4/10(金) ~ 5/10(日)
法学部図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/14(火) ~ 当面の間
基礎物理学研究所図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/21(火) ~ 未定
エネルギー科学研究科図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/9(木) ~ 未定
桂図書館および工学研究科・工学部各図書室	サービスの一部制限 <a href="#">【詳細】</a>	4/1(水) ~ 未定
環境科学センター図書室	閉室 <a href="#">【詳細】</a>	4/2(木) ~ 未定
地球環境学室図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/13(月) ~ 未定
医学図書館	閉館（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/14(火) ~ 未定
医学図書館人間健康科学系図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/14(火) ~ 未定
数理解析研究所図書室	閉室 <a href="#">【詳細】</a>	4/20(月) ~ 未定
生態学研究センター図書室	閉室	4/27(月) ~ 未定
東南アジア地域研究研究所図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">【詳細】</a>	4/13(月) ~ 5/31(日)
フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所図書室	サービスの一部制限 <a href="#">【詳細】</a>	4/20(月) ~ 当面の間
漢学研究科図書室	閉室 <a href="#">【詳細】</a>	4/21(火) ~ 未定

お知らせ

| [アーカイブ](#) | [RSS](#) |> [最新記事の詳細](#)> [月別一覧](#)

## 7/1 更新【図書館機構】新型コロナウイルス感染症対策に伴う各図書館・室のサービス変更等について

投稿日時：2020-07-01 (56380 ヒット)

新型コロナウイルス感染症対策のため、開館時間の変更や一部サービスの変更がある図書館・室は以下の通りです。  
最新の状況についてはリンク先（各図書館・室の発信情報）をご確認ください。  
ご理解よろしくお願いたします。

図書館・室名	対応	期間
附属図書館	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	5/8(金)～当面の間 7/1(水) 更新
附属図書館宇治分館	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/1(月)～未定
吉田南総合図書館	閉館（一部サービスのみ提供） <a href="#">[詳細]</a>	4/10(金)～当面の間
文学研究科図書館及び学術雑誌閲覧室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/1(月)～未定
教育学部図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	7/2(木)～当面の間
法学部図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	5/27(水)～当面の間
経済学部図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/1(月)～当面の間
経済資料センター	サービスの一部制限および貸出ルールの一時的な変更 <a href="#">[詳細]</a>	4/6(月)～当面の間
理学部中央図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">[詳細]</a>	4/14(火)～未定
理学研究科数学教室図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">[詳細]</a>	4/14(火)～未定
理学研究科物理学教室図書室	閉室（所属構成員向け一部サービスのみ提供） <a href="#">[詳細]</a>	4/25(土)～未定
理学研究科宇 物理学教室図書室	閉室 <a href="#">[詳細]</a>	6/10(水)～当面の間
理学研究科地球惑星科学専攻図書室	構成員以外への入室不可 <a href="#">[詳細]</a>	4/13(月)～未定
理学研究科化学図書室	閉室 <a href="#">[詳細]</a>	3/9(月)～未定
理学研究科生物科学図書室	構成員以外への入室不可 <a href="#">[詳細]</a>	4/1(水)～当面の間
医学図書館	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/22(月)～未定
医学図書館人間健康科学系図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/25(木)～未定
薬学研究科図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/1(月)～未定
桂図書館および工学研究科・工学部各図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	4/1(水)～未定
農学部図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/22(月)～当面の間
農生経司書室	サービスの一部制限（京都に緊急事態宣言発令中は閉室） <a href="#">[詳細]</a>	4/17(金)～未定
人文科学研究科図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/11(木)～未定
東アジア人文情報学研究センター図書室	事前予約制（2名まで） <a href="#">[詳細]</a>	6/8(月)～未定
エネルギー科学研究科図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/8(月)～未定
情報学研究科図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/25(木)～未定
地球環境学学図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/29(月)～未定
環境科学センター図書室	閉室 <a href="#">[詳細]</a>	4/2(木)～未定
基礎物理学研究所図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/1(月)～当面の間
数理解析研究所図書室	閉室 <a href="#">[詳細]</a>	6/22(月)～未定
経済研究所図書室	閉室（一部サービスのみ提供） <a href="#">[詳細]</a>	4/10(金)～当面の間
アジア・アフリカ地域研究研究科図書室 (アフリカ地域研究専攻図書室 / 東南アジア・グローバル地域研究専攻図書室とも)	閉室 <a href="#">[詳細]</a>	7/1(水)～
アジア・アフリカ地域研究研究科図書室 (アジア専攻図書室)	閉室 <a href="#">[詳細]</a>	7/1(水)～
東南アジア地域研究研究所図書室	閉室 <a href="#">[詳細]</a>	6/1(月)～
複合原子力科学研究所図書室	閉室時間の変更 <a href="#">[詳細]</a>	6/1(月)～未定
霊長類研究所図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	6/1(月)～未定
生態学研究センター図書室	閉室	5/25(月)～
フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所図書室	サービスの一部制限 <a href="#">[詳細]</a>	4/20(月)～当面の間



## サービス

- > サービス案内
- > 学外の方へのサービス案内
- > --学外機関からの文献複写等の受付について(ILL)
- > 図書館のオンラインサービス
- > --貸出予約・更新の案内
- > --返却期限日お知らせメール
- > --貸出履歴参照サービス
- > -- ILL依頼(文献複写・現物貸借)の手引き
- > -- オンライン購入依頼の案内
- > -- KULINE ヘルプ
- > -- MyKULINE の紹介
- > -- スマホKULINE
- > -- ケータイKULINE
- > -- KULINEアラートサービス
- > -- KULINEレビュー・タグ
- > -- KULINE休止中のとき
- > 参考調査の申込
- > 図書館利用証の種類
- > FAQ - よくある質問

京都大学図書館機構 > サービス > 【新型コロナウイルス感染症対策】自宅学習のための電子リソースの活用について

## 【新型コロナウイルス感染症対策】自宅学習のための電子リソースの活用について

- [電子ジャーナル等のサービス拡大措置と電子リソースの活用【学内の方対象】](#)
- [各図書館・室の対応](#)
- [参考：京都大学の新型コロナウイルスへの対応](#)

### 電子ジャーナル等のサービス拡大措置と電子リソースの活用【学内の方対象】

新型コロナウイルス感染症への対応の一環として、自宅学習をサポートするためのサービス拡大措置を取ったり、新型コロナウイルス感染症対策に関連する情報公開を行ったりする出版社が増加しています。ぜひ活用してください。

- 【図書館機構】電子ジャーナル・電子ブックの閲覧範囲拡大について（新型コロナウイルス感染症対応） ※随時更新  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384876>

この他にも、図書館機構では、電子ジャーナル、データベース、電子書籍など、オンライン上で利用できる資料（電子リソース）を数多く提供しています。その多くは自宅など学外からでも利用可能です。ぜひ電子リソースを活用し、自学自習の一助としてください。

- 電子ジャーナル・電子ブックリスト  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13502>
- データベースリスト  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13501>

利用に際しては、以下をご確認ください。

- 本学が契約する電子リソースの利用に際しては、認証システムを使用するため、専用プラグインのインストールが必要です。
- 電子ジャーナル・データベースの多くは、専用プラグインによって、自宅からでも利用可能です。

専用プラグインのインストール方法はこちらから

- 電子リソースへのアクセスについて  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13505>
- 電子ジャーナル・データベース認証システムのご案内(学内専用)  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/service/12754>
- 電子ジャーナル・データベース認証システムのインストール方法(学内専用)  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/service/12754#install>

自宅など学外からの電子リソースの利用全般については、以下のページもご確認ください。

- 電子リソースのリモートアクセスによる利用について  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13505>
- リモートアクセスの可否を確認するには?  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13505#remotekakunin>

なお、電子ジャーナル等を利用する際は、大量のダウンロードを行うこと、データの複製・再配布は契約違反とみなされ、固く禁じられています。詳しくはこちらの注意事項をご確認ください。

- 【図書館機構】電子ジャーナル、データベースのご利用に関する注意  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384061>
- 電子ジャーナル・データベースの利用における禁止事項(学内専用)  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/service/12754#pub>

### 各図書館・室の対応



2020年3月より、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため京都大学の各図書館・室では様々な対応を取っています。サービスの縮小や休館・休室を余儀なくされる状況のため、利用者の皆様には大変ご不便とご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。  
詳細は以下をご確認ください。

- 【図書館機構】新型コロナウイルス感染症対策に伴う各図書館・室のサービス変更等について ※随時更新します  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1384494>
- 各図書館・室のサービス変更について
- 貸出中の図書の取扱い（期限延長、郵送による返却の可否等）について 等

## 参考：京都大学の新型コロナウイルスへの対応

京都大学の新型コロナウイルス対応は、以下をご覧ください。

新型コロナウイルスへの対応

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/>

[お問い合わせ先] 附属図書館 利用支援掛

Email: ref660 \*\* mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

※\*\*を@に変更してください。



[この記事の1行目に飛ぶ](#)

サイトマップ	お問い合わせ
京都大学	ポリシー
Copyright © 2016- Kyoto University Library Network. All rights reserved.	

## 4-3 【図書館機構】「臨時自習室」を設置します（お知らせ）

[図書館・室マップ](#)
[開館日程](#)
[サイト内検索](#)

お知らせ

[アーカイブ](#) | [RSS](#) |

[> 最新記事の詳細](#)
[> 月別一覧](#)

## 【図書館機構】「臨時自習室」を設置します（お知らせ）

投稿日時：2020-06-30 (1598 ヒット)

対面授業や定期試験の実施に合わせ、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとった、自学自習を行うスペース「臨時自習室」を、以下のとおり百周年時計台記念館国際交流ホールに設けます。

場 所： 百周年時計台記念館2階 国際交流ホールI、II、III（一室として使用）  
 期 間： 2020（令和2）年7月1日（水）～8月19日（水）  
 開室時間： 平日 9：00～17：00（土、日、祝日、本学一斉休業日は閉室）  
 対 象： 本学に在籍する学部学生、大学院学生、およびこれらに準ずる方  
 定 員： 100人程度

利用条件：臨時自習室を利用する場合は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の点にご注意ください。

- ・学生証を携帯すること（臨時自習室の利用にあたって必要です）
- ・マスクやフェイスガード等を装着すること
- ・利用の前後に十分な手洗いを行うこと
- ・飲食をしないこと
- ・会話をしないこと
- ・自学自習目的での利用を行うこと
- ・長時間の利用は避けること

※感染の拡大状況によっては閉室する場合があります。

※臨時自習室内ではWi-Fi（KUINS-Air）をご利用いただけます。電源コンセントはご利用いただけません。

## 臨時自習室 開室カレンダー（○は開室日）

月	火	水	木	金	土	日
		7/1 ○	7/2 ○	7/3 ○	7/4	7/5
7/6 ○	7/7 ○	7/8 ○	7/9 ○	7/10 ○	7/11	7/12
7/13 ○	7/14 ○	7/15 ○	7/16 ○	7/17 ○	7/18	7/19
7/20 ○	7/21 ○	7/22 ○	7/23 (祝日)	7/24 (祝日)	7/25	7/26
7/27 ○	7/28 ○	7/29 ○	7/30 ○	7/31 ○	8/1	8/2
8/3 ○	8/4 ○	8/5 ○	8/6 ○	8/7 ○	8/8	8/9
8/10 (祝日)	8/11 (一斉休業)	8/12 (一斉休業)	8/13 ○	8/14 ○	8/15	8/16
8/17 ○	8/18 ○	8/19 ○				



臨時自習室受付



臨時自習室内景

〈参 考〉

新型コロナウイルス感染症の予防のために（注意喚起）【再通知】

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/documents/200624\\_1.pdf](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/documents/200624_1.pdf)

【附属図書館利用支援課】

ツイート Share 1 LINEで送る

図書館機構

[【図書館機構】 国立国会図書館サーチでKULINE及び京都大学貴重資料デジタルアーカイブのデータを検索、直接遷移できるようになりました \(2020-07-06\)](#)

[【附属図書館】 【学習サポートデスク】 7/13\(月\)~7/22\(水\)「オンラインレポート執筆講座：レポートの書き方・文献収集・LaTeXなど」 \(2020-07-06\)](#)

[7/2 更新【図書館機構】 電子ジャーナル・電子ブックの閲覧範囲拡大について（新型コロナウイルス感染症対応） \(2020-07-02\)](#)

[7/1 更新【図書館機構】 新型コロナウイルス感染症対策に伴う各図書館・室のサービス変更等について \(2020-07-01\)](#)

[!受付延長! \[教員向け\] 学生用電子ブックの緊急整備について \(2020-07-01\)](#)

[【図書館機構】 「臨時自習室」を設置します（お知らせ） \(2020-06-30\)](#)

[【トラブル】 Google ScholarからRefWorksへのダイレクトエクスポート不具合 \(6/29\) \(2020-06-29\)](#)

[サービスを再開しました→【メンテナンス】 電子ジャーナル・データベース認証システム（プラグインシステム） \(2020/06/29\) \(2020-06-24\)](#)

[【図書館機構】 電子ジャーナル、データベースのご利用に関する注意 \(2020-06-24\)](#)

[サービスを再開しました→【メンテナンス】 京都大学貴重資料デジタルアーカイブ（2020年7月2日） \(2020-06-24\)](#)



サイトマップ	お問い合わせ
京都大学	ポリシー
Copyright © 2016- Kyoto University Library Network. All rights reserved.	



## 4-4 !受付延長! [教員向け]学生用電子ブックの緊急整備について

[図書館・室マップ](#)
[開館日程](#)
[サイト内検索](#)

お知らせ

| [アーカイブ](#) | [RSS](#) |> [最新記事の詳細](#)> [月別一覧](#)

## !受付延長! [教員向け]学生用電子ブックの緊急整備について

投稿日時：2020-07-01 (1973 ヒット)

※当初の締切予定期日（6月30日（火））の間際に多くの申し込みをいただきました。7月10日（金）まで受付を延長いたしますので、リクエストしそびれた方はぜひこの機会にお寄せください。（2020.7.1）

昨今の新型コロナウイルスの影響による遠隔講義・自宅学習の増加の状況に鑑み、円滑な自学自習を支援するため、図書館機構では講義・自宅学習に利用できる電子ブックの緊急整備を実施します。つきましては、下記のとおり募集を行いますので、ご推薦いただきますよう、お願い申し上げます。

- 対象者

- 本学の教員

- 対象とする資料

- 今年度の全学共通科目の講義に使用する予定の電子ブック
- 学部学生の自宅学習時に有用と思われ学習用の電子ブック

- 募集期間

- **令和2年7月10日まで** 令和2年6月30日まで

- 留意点

- 教員一人あたりの申し込める上限は、総額10,000円までとします。
- 後年度の契約維持費・プラットフォーム利用料等が発生するものは購入できない場合があります。
- 予算の制限により、購入基準を満たしていても購入できない場合があります。
- 全学共通科目に使用する電子ブックについて優先的に整備します。

- 申し込み方法

- 次のURLに配置したフォームからお申込みください。  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/form/1385758>

[附属図書館資料整備掛]

[ツイート](#)
[Share 0](#)
[LINEで送る](#)

## 図書館機構

[【図書館機構】国立国会図書館サーチでKULINE及び京都大学貴重資料デジタルアーカイブのデータを検索、直接遷移できるようになりました \(2020-07-06\)](#)

[【附属図書館】「学習サポートデスク」7/13\(月\)~7/22\(水\)「オンラインレポート執筆講座：レポートの書き方・文献収集・LaTeXなど」 \(2020-07-06\)](#)

[7/2 更新【図書館機構】電子ジャーナル・電子ブックの閲覧範囲拡大について（新型コロナウイルス感染症対応） \(2020-07-02\)](#)

[7/1 更新【図書館機構】新型コロナウイルス感染症対策に伴う各図書館・室のサービス変更等について \(2020-07-01\)](#)

[!受付延長! \[教員向け\]学生用電子ブックの緊急整備について \(2020-07-01\)](#)

[【図書館機構】「臨時自習室」を設置します（お知らせ） \(2020-06-30\)](#)

[【トラブル】Google ScholarからRefWorksへのダイレクトエクスポート不具合 \(6/29\) \(2020-06-29\)](#)

[サービスを再開しました→【メンテナンス】電子ジャーナル・データベース認証システム（プラグインシステム） \(2020/06/29\) \(2020-06-24\)](#)

[【図書館機構】電子ジャーナル、データベースのご利用に関する注意 \(2020-06-24\)](#)

[サービスを再開しました→【メンテナンス】京都大学貴重資料デジタルアーカイブ（2020年7月2日） \(2020-06-24\)](#)



サイトマップ	お問い合わせ
京都大学	ポリシー

Copyright ©  
2016- Kyoto University Library Network.  
All rights reserved.

お知らせ

| [アーカイブ](#) | [RSS](#) |

&gt; 最新記事の詳細

&gt; 月別一覧

## 【図書館機構：教員向け】学生用電子ブックの緊急整備（後期）について

投稿日時：2020-10-08 (2128 ヒット)

※受付は終了いたしました。多くのご推薦をいただき、誠にありがとうございました。(2020.10.19)

※対象外となる資料について追記しました。(2020.9.15)

新型コロナウイルス感染症のリスクが当面続く状況に鑑み、図書館機構では後期に向けてオンライン講義・自宅学習等に利用できる電子ブックの緊急整備を実施します。

つきましては下記のとおりご推薦ください。



### 対象者

本学の教員（非常勤講師も含む）

### 購入推薦対象資料

- ・今年度の全学共通科目の講義に使用または参考となる電子ブック
- ・その他本学の学部生向け講義に使用または参考となる電子ブック
- ・学部学生の自宅学習時に有用と思われる学習用の電子ブック

※大学等機関で購入可能な電子ブックのリストは[こちら](#)

### 対象外とする資料

- ・全集・叢書、新聞・雑誌等（バックナンバーを含む）、継続して刊行されるもの
- ・資格試験参考書・問題集、自己啓発書、趣味・実用書等、個人で購入することが望ましいもの
- ・サブスクリプション契約など後年度負担のある資料

### ご推薦方法

こちらのフォームよりご推薦ください。

※推薦資料が複数冊ある場合は、優先度の高い電子ブックから記入してください。

### 受付期間

受付は終了いたしました。多くのご推薦をいただき、誠にありがとうございました。令和2年10月16日（金）まで

## 留意点

- ・推薦受付順に予算状況及び推薦順位を勘案して購入手続きを進めていきます。予算都合により、購入ができなかった場合は今後の購入候補とします。
- ・推薦資料が利用可能になりましたら、推薦者宛に連絡します。
- ・個人向けに電子版が販売されていても、大学等機関向けには販売されていない電子ブックは購入できません。大学等機関で購入可能な電子ブックの一部をリストにして、次の「参考資料」に配置しましたので、参考にしてください。
- ・原則として、同時アクセス数は1で購入します。

## 問い合わせ先

附属図書館学術支援課資料整備掛

Email: shiryoseibi660 [at] mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

## 参考資料

- ・京都大学で既に購入している電子ブックは[KULINE](#)で検索できます。
- ・大学等機関で購入可能な電子ブックリスト

プラットフォーム毎にシートを分けて作成しています。分類を付けておりますので絞込みにご利用ください。

複数のプラットフォームで提供されている資料もあります。

※ファイルサイズが大きいため、ダウンロードの際にはご注意ください。

※大部なリストのため、スマートフォン・タブレットでは表示できない可能性がありますので、ご注意ください。

<p>[和書] (Excel, 約18MB)</p> <p>学内アクセス限定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シート1 Maruzen Ebook Library提供の電子ブックリスト</li> <li>・シート2 KinoDen提供の電子ブックリスト</li> <li>・シート3 EBSCO eBooks提供の電子ブックリスト</li> </ul>
<p>[洋書1] (Excel, 約13MB)</p> <p>学内アクセス限定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シート1 Brill, Cambridge, Oxford, Taylor &amp; Francis, Wiley, World Scientific提供の電子ブックリスト（2015年以降に出版されたもの）</li> <li>・シート2 EBSCO eBooks提供の電子ブックリスト（2015年以降に出版されたもの）</li> </ul>
<p>[洋書2] (Excel, 約66MB)</p> <p>学内アクセス限定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シート1 ProQuest eBook Central提供の電子ブックリスト（2015年以降に出版されたもの）</li> </ul>

・個人向けに販売されている電子ブックよりも大学図書館向けに販売されている電子ブックは数が少ないとはいえ、膨大な量にのぼります。リストに掲載いたしましたのは購入できる資料の一部になりますので、リストにない資料もぜひご推薦ください。購入可否を調査します。

先生方からのご推薦が選書の参考や出版社への電子化の要望などコレクションの充実に繋がります。ご協力よろしくお願いいたします。